

◆ 品川区 ◆

中小企業の景況

令和4年度第4・四半期

(令和5年1～3月)

目 次



SHINAGAWA イノベーション
フォーラム2023
(令和5年1月30日～31日開催)

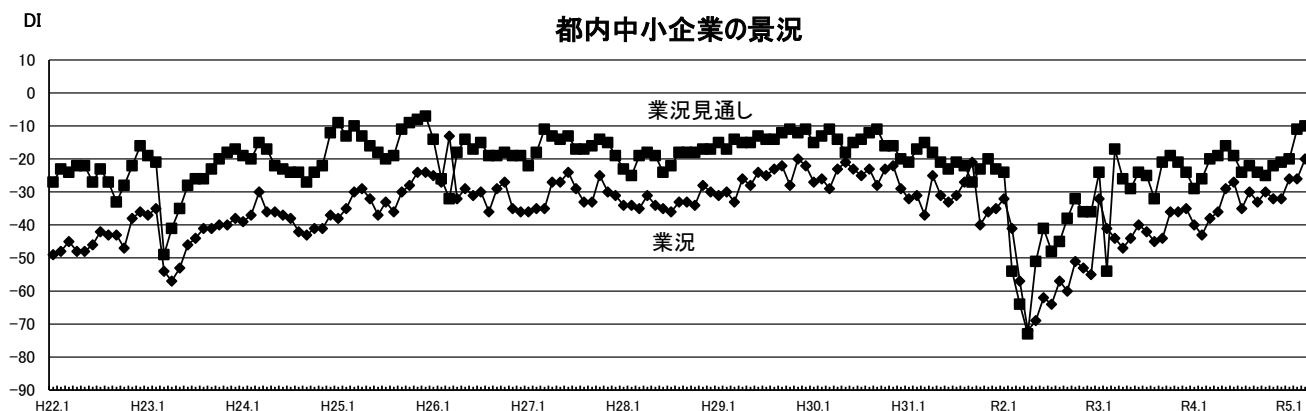
都内中小企業の景況（令和5年1～3月期）	1
品川区内中小企業の景況（令和5年1～3月期）	2
品川区の今期の特徴点	3
製造業	4
卸売業	9
小売業	13
サービス業	18
建設業	22
情報通信業	26
日銀短観	30
東京都と品川区の企業倒産動向	30
特別調査「令和5年度の経営見通し」	31
中小企業景況調査 比較表・転記表	35

品川区地域振興部商業・ものづくり課

調査実施機関 株式会社 東京商工リサーチ

都内中小企業の景況（令和5年1～3月期）

業況：全体は大幅に改善。すべての業種で大幅に改善。
見通し：小売業で極端に改善、サービス業、卸売業、製造業では大幅に改善の見通し。



業況 DI（季節調整済み、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は▲20（前期は▲32）と、大幅に改善した。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比 10 ポイント増の▲10 と、大幅に改善する見通し。

	前期 (R4.12)	今期 (R5.3)	増減	今後3ヶ月間の 見通し
製造業	▲27	▲21	6	▲13
卸売業	▲28	▲13	15	▲7
小売業	▲51	▲36	15	▲12
サービス業	▲26	▲13	13	▲7
全体	▲32	▲20	12	▲10

令和5年3月の都内中小企業の業況 DI は、前期から 12 ポイント増の▲20 と、大幅に改善した。今後3ヶ月間の業況見通し DI では、今期比 10 ポイント増の▲10 と、大幅に改善する見通しとなっている。

都内中小企業の業況 DI を業種別にみると、卸売業（▲13）、小売業（▲36）は 15 ポイント増、サービス業（▲13）は 13 ポイント増、製造業（▲21）は 6 ポイント増といずれも大幅に改善した。

なお、仕入価格 DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、卸売業（32）は 2 ポイント増とやや上昇、小売業（25）は 7 ポイント減、製造業（33）は 9 ポイント減とともに大幅に下降した。

販売価格 DI（販売単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、小売業（17）は 5 ポイント増、サービス業（3）は 3 ポイント増とともにやや上昇、卸売業（19）は 2 ポイント減とやや下降、製造業（4）は 6 ポイント減と大幅に下降した。

今後3ヶ月間の業況見通し DI を業種別にみると、すべての業種で改善すると見込まれている。小売業（▲12）は 24 ポイント増と極端に改善、製造業（▲13）は 8 ポイント増、卸売業（▲7）、サービス業（▲7）はともに 6 ポイント増と、いずれも大幅に改善する見込みとなっている。

【注】

○D. I (Diffusion Indexの略)

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季節調整済）D. I

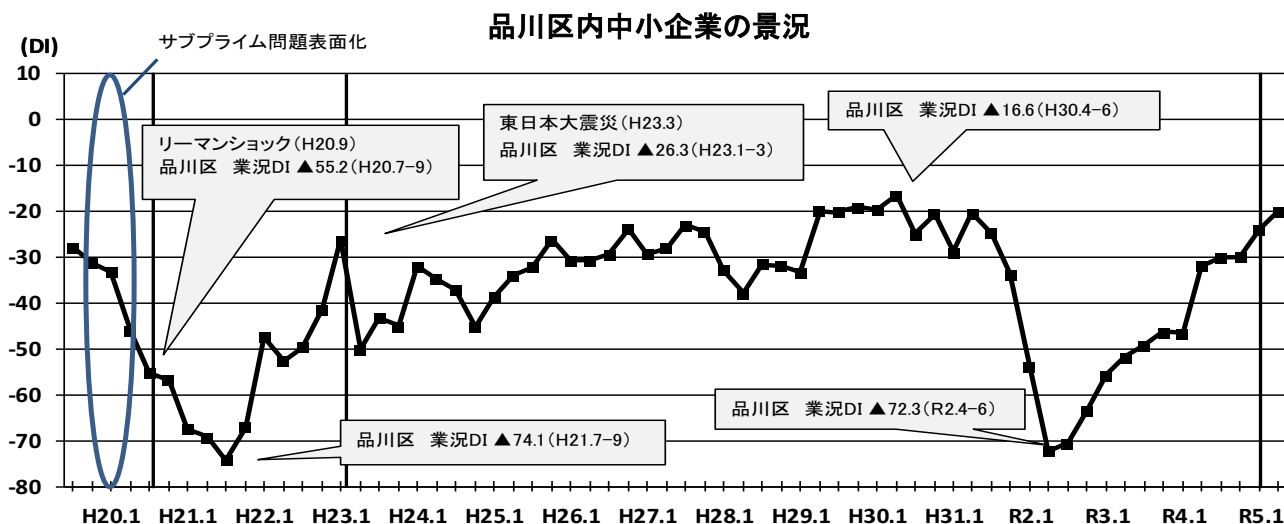
季節調整済とは、各期で季節的な変動を繰り返すD. I を過去5年間まで遡り、季節的な変動を除去して加工したD. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

品川区内中小企業の景況（令和5年1～3月期）

業況：全体の景況感は大幅に改善。卸売業で極端に改善、製造業は大幅に悪化。
見通し：全体の景況感はやや改善。情報通信業、小売業、製造業で大幅に改善の見込み。



平成14年2月に始まった戦後最長の好況の影響からか、品川区の業況DIは平成18年10月頃までは緩やかながらも回復基調にあった。その後、サブプライム問題が表面化した平成19年7月頃より業況DIは低下が続き、リーマンショック発生から約1年後にあたる平成21年7月～9月期の業況DIは▲74と、最も悪化した。以後、平成23年3月の東日本大震災発生直後には再び悪化したものの、回復の軌跡をたどっていたが、平成31年4月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく悪化し、令和2年4月～6月期の業況DIは▲72となった。

今期（令和5年1～3月期）の業況DIは▲24と前期より6ポイント増加となり、令和元年7～9月期と同水準まで改善した。

品川区内中小企業の業況DI

	前々期 (R4. 7～9)	前期 (R4. 10～12)	今期 (R5.1～3)	今後3ヶ月間 の見通し
製造業	▲31	▲45	▲52	▲44
卸売業	▲43	▲39	▲19	▲22
小売業	▲56	▲29	▲10	1
サービス業	▲18	▲16	▲9	▲9
建設業	▲33	▲44	▲37	▲36
情報通信業	▲3	▲2	▲2	9
全体	▲30	▲30	▲24	▲20

※小数点第1位を四捨五入した数値

《最近の景況動向》

今期の品川区内中小企業全体の業況は、大幅に改善した。来期（今後3ヶ月間の見通し）においては、やや改善する見通しとなっている。業種別にみると、今期は卸売業では極端に改善、小売業、サービス業、建設業では大幅に改善、情報通信業で前期並となり、製造業で大幅に悪化した。来期は情報通信業、小売業、製造業で大幅に改善、サービス業、建設業で今期並、卸売業でやや悪化となる見込みである。

経済産業省が取りまとめている鉱工業指数においては、3月（速報）は生産、出荷、在庫、在庫率はいずれも上昇となった。製造工業生産予測調査では、4月は前月比4.1%の上昇、5月は-2.0%の低下を予測している。なお、総務省統計局が取りまとめている3月の消費者物価指数（2020年=100）は104.4（中分類総合指数）となっており、前月比（季節調整値）で0.3%上昇した。

品川区の今期の特徴点

景気予報						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横這い	やや下降	下 降	大きく下降

全 体



業況はかなり改善した。売上額、収益はともに減少幅がやや縮小した。販売価格、仕入価格はともに上昇傾向がやや弱まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

製 造 業



業況は低調感がかなり強まった。売上額、収益はともに減少幅がかなり拡大した。販売価格は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格は上昇傾向がやや弱まった。在庫は過剰感がやや改善した。資金繰りは厳しさがかなり増した。

卸 売 業



業況は極端に改善した。売上額、収益は減少幅がかなり縮小した。販売価格は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格は前期並となった。在庫は過剰感がやや改善した。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

小 売 業



業況はかなり改善した。売上額、収益はともに増加に転じた。販売価格は上昇傾向がやや弱まり、仕入価格は上昇傾向がやや強まった。在庫は前期並となった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

サービスマ業



業況はかなり改善した。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小した。料金価格、材料価格はともに上昇傾向がかなり弱まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

建 設 業



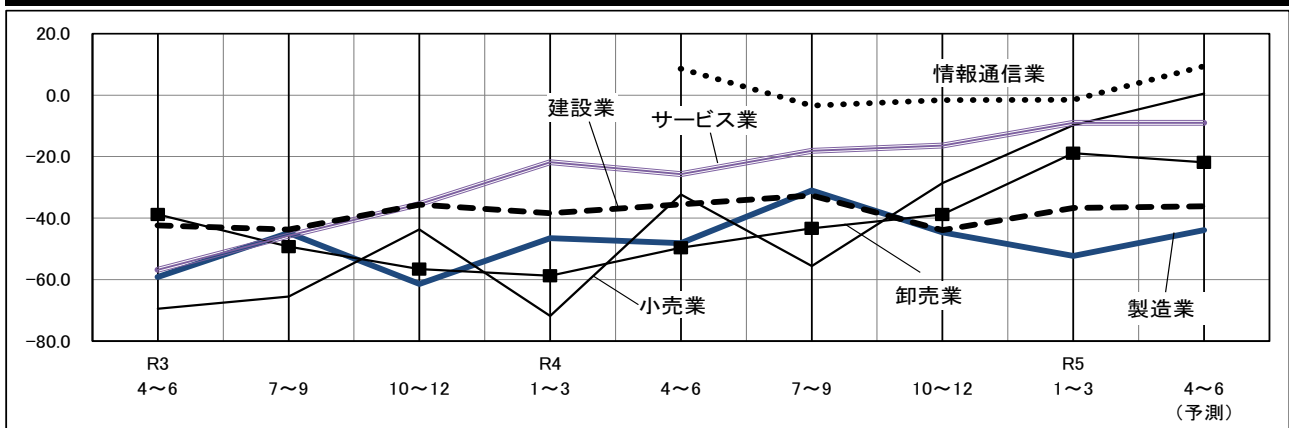
業況はかなり改善した。売上額は減少幅がやや縮小、施工高は減少幅がやや拡大した。収益は減少幅がかなり縮小した。請負価格は下降傾向がやや弱まり、材料価格は上昇傾向がかなり弱まった。在庫は不足感がやや強まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

情報通信業



業況は前期並となった。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加に転じた。システム提供価格は前期並となり、人件費は上昇傾向がやや弱まった。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 45 \rightarrow \Delta 52$) は低調感がかなり強まった。売上額 ($\Delta 37 \rightarrow \Delta 47$)、収益 ($\Delta 40 \rightarrow \Delta 53$) はともに減少幅がかなり拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は 31 ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 (12→18) は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格 (81→77) は上昇傾向がやや弱まった。在庫 (9→4) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 34 \rightarrow \Delta 42$) は厳しさがかなり増し、借入難易度 ($\Delta 12 \rightarrow \Delta 10$) はやや改善した。今期借入れをした企業は 30% で前期並となった。

経営上の問題点・重点経営施策

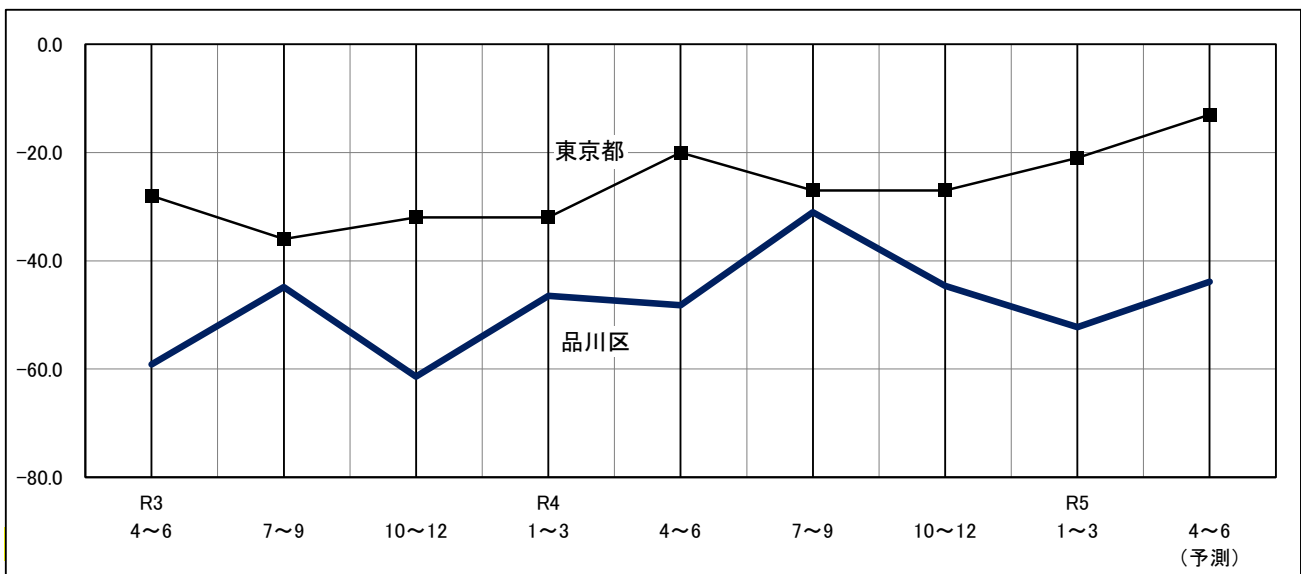
経営上の問題点は、1 位は「売上の停滞・減少」が 54%、2 位は「原材料高」が 48%、3 位は「仕入先からの値上げ要請」が 38% となった。「人手不足」が 3 期ぶりに 4 位にランクインしている。

重点経営施策は、1 位は「販路を広げる」が 49%、2 位は「経費を節減する」が 40%、3 位は「新製品・技術を開発する」が 28% となった。前期 4 位だった「新製品・技術を開発する」は、今期 3 位と順位を上げている。

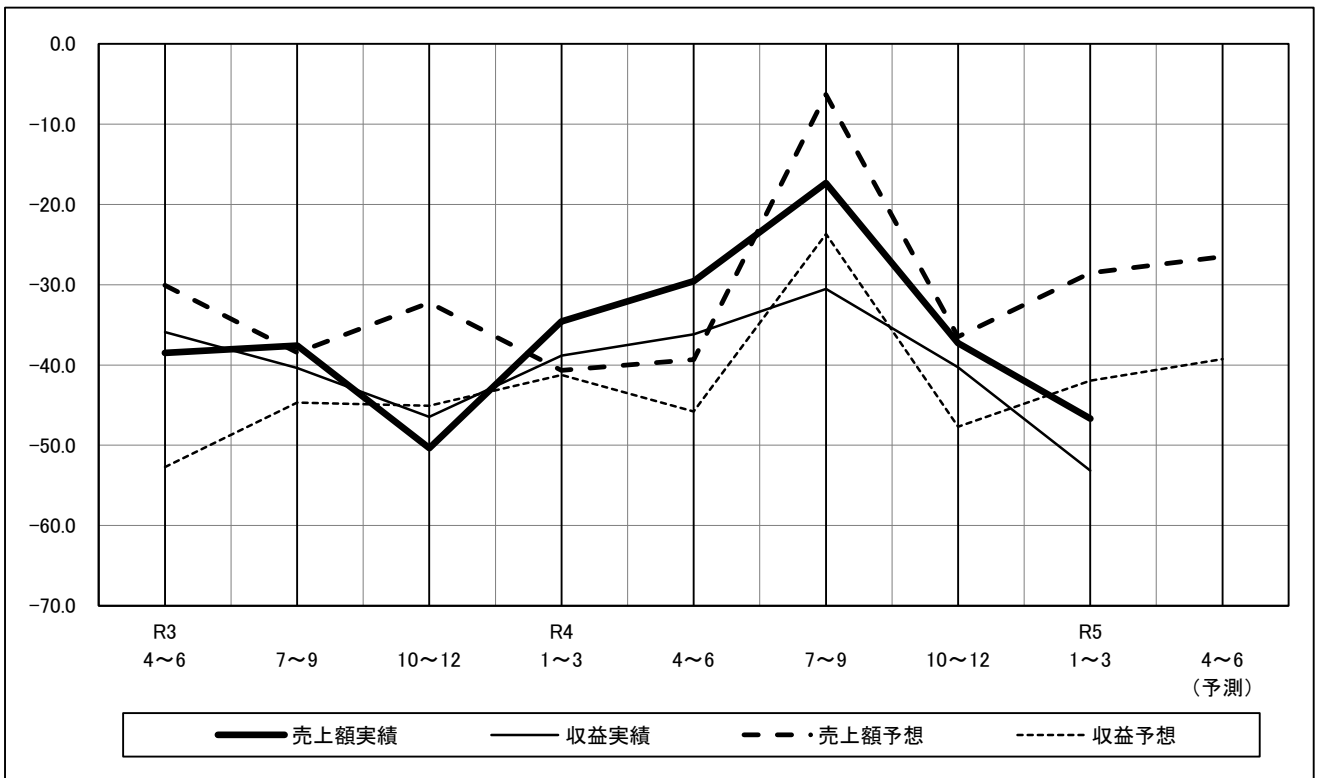
来期の見通し

業況 ($\Delta 52 \rightarrow \Delta 44$) はかなり改善する見込み。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

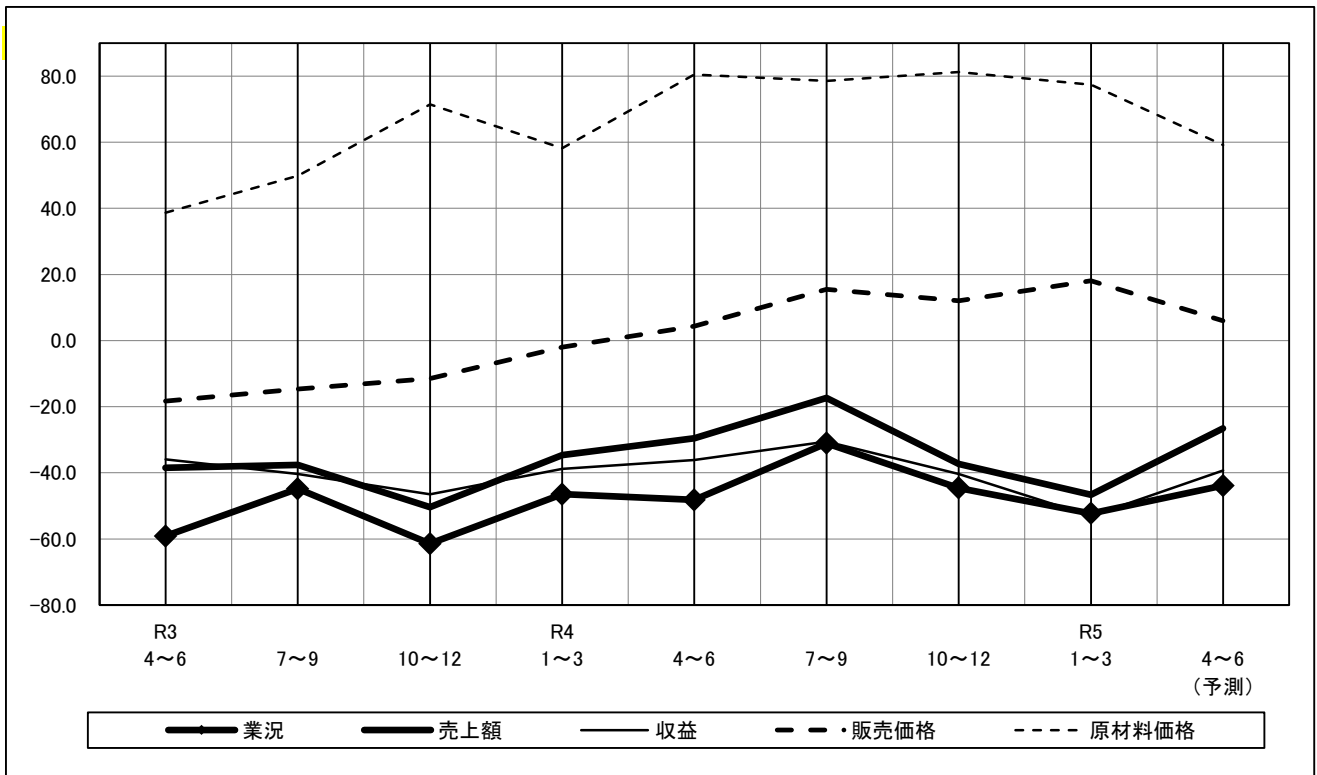
〈製造業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



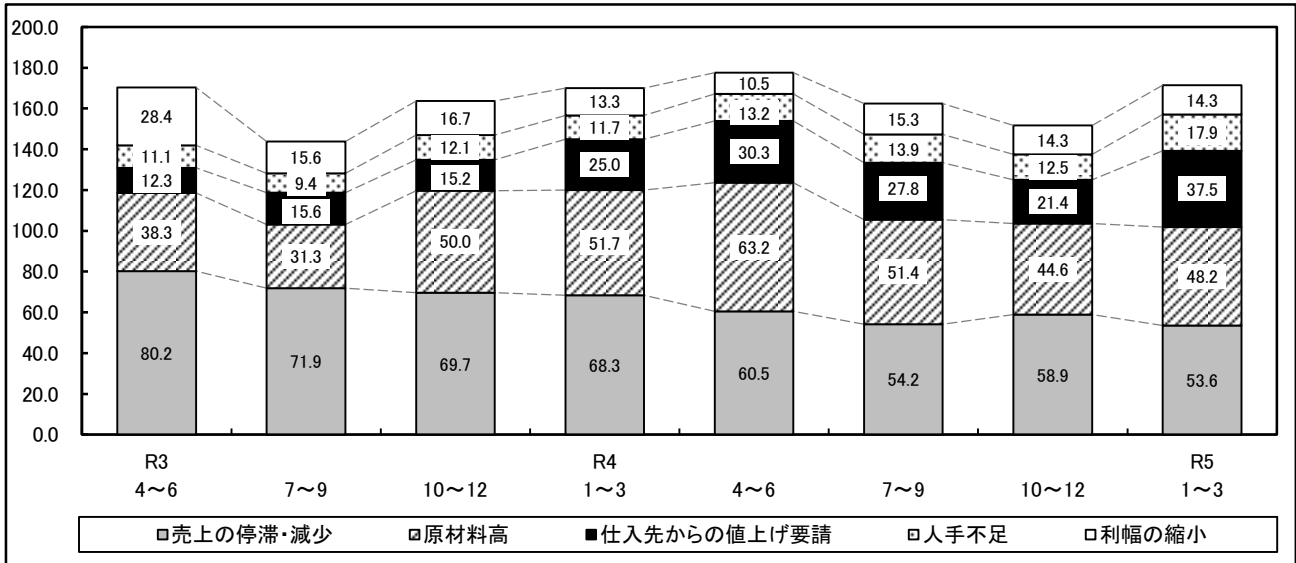
〈製造業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈製造業〉 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

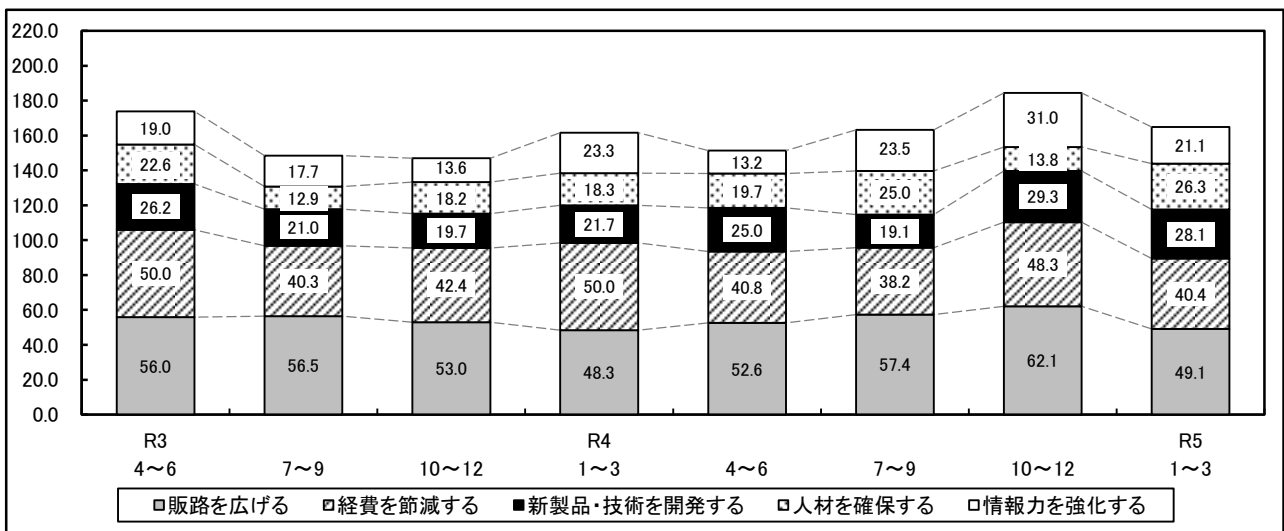


〈製造業〉 経営上の問題点 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	原材料高	63.2 %	売上停滞・減少	54.2 %	売上停滞・減少	58.9 %	売上停滞・減少	53.6 %
第2位	売上停滞・減少	60.5 %	原材料高	51.4 %	原材料高	44.6 %	原材料高	48.2 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	30.3 %	仕入先からの値上げ要請	27.8 %	工場・機械の狭小・老朽化	26.8 %	仕入先からの値上げ要請	37.5 %
第4位	人手不足	13.2 %	工場・機械の狭小・老朽化	18.1 %	仕入先からの値上げ要請	21.4 %	人手不足	17.9 %
	工場・機械の狭小・老朽化	13.2 %						
第5位	人件費以外の経費増加	11.8 %	利幅の縮小	15.3 %	利幅の縮小	14.3 %	利幅の縮小	14.3 %
					人件費以外の経費増加	14.3 %		

〈製造業〉 重点経営施策 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	販路を広げる	52.6 %	販路を広げる	57.4 %	販路を広げる	62.1 %	販路を広げる	49.1 %
第2位	経費を節減する	40.8 %	経費を節減する	38.2 %	経費を節減する	48.3 %	経費を節減する	40.4 %
第3位	新製品・技術を開発する	25.0 %	人材を確保する	25.0 %	情報力を強化する	31.0 %	新製品・技術を開発する	28.1 %
第4位	人材を確保する	19.7 %	情報力を強化する	23.5 %	新製品・技術を開発する	29.3 %	人材を確保する	26.3 %
第5位	情報力を強化する	13.2 %	新製品・技術を開発する	19.1 %	人材を確保する	13.8 %	情報力を強化する	21.1 %
	教育訓練を強化する	13.2 %						

(1) 電気機械器具

業況(△37→△37)は前期並となった。売上額(△18→△28)、収益(△25→△39)はともに減少幅がかなり拡大した。販売価格(33→30)、原材料価格(76→72)は上昇傾向がともにやや弱まった。資金繰り(△24→△32)は厳しさがかなり増した。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(2) 一般機械器具・金型

業況(△8→△37)は低調感が極端に強まった。売上額(△18→△44)、収益(△21→△54)はともに減少幅が極端に拡大した。販売価格(17→6)、原材料価格(94→85)はともに上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△14→△34)は厳しさが極端に増した。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(3) 出版・印刷・同関連産業

業況(△70→△55)はかなり改善した。売上額(△49→△47)は減少幅がやや縮小し、収益(△49→△50)は前期並となった。販売価格(△13→20)は上昇に転じ、原材料価格(76→79)は上昇傾向がやや強まった。資金繰り(△64→△40)は厳しさが極端に和らいだ。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(4) 金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ

業況(△63→△75)は低調感がかなり強まった。売上額(△66→△64)は減少幅がやや縮小し、収益(△59→△70)は減少幅がかなり拡大した。販売価格(5→13)は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格(72→62)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△45→△76)は厳しさが極端に増した。

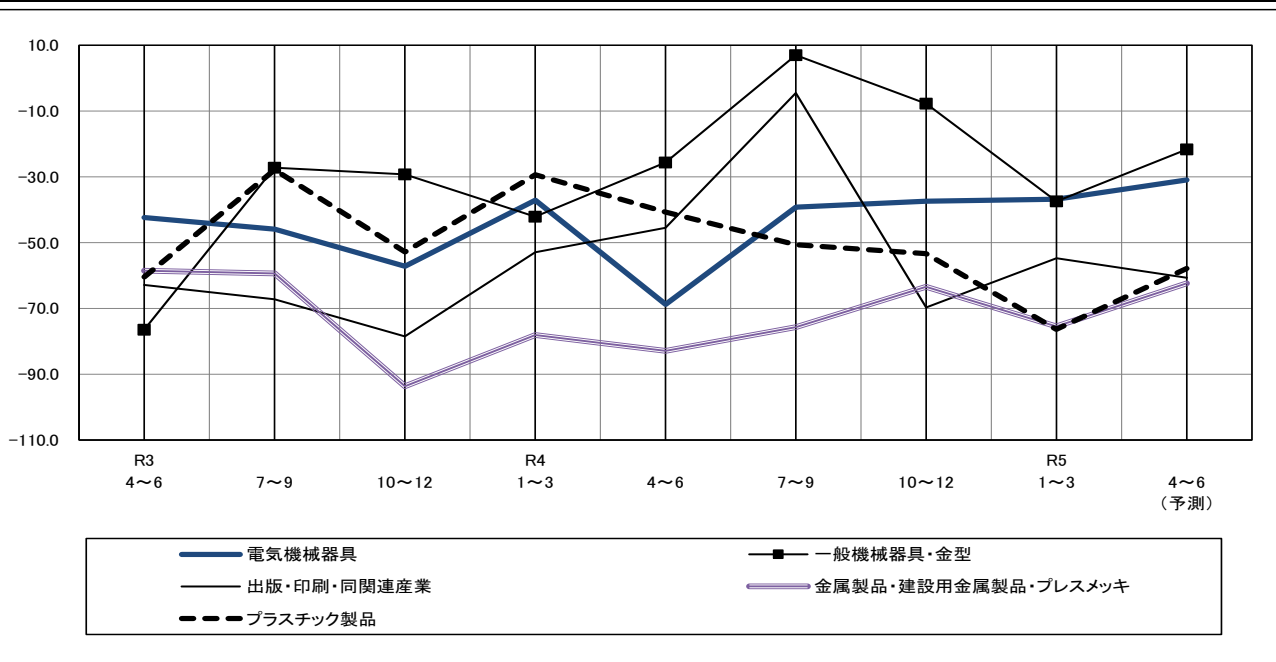
来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(5) プラスチック製品

業況(△53→△76)は低調感が極端に強まった。売上額(△38→△60)は減少幅が極端に拡大し、収益(△52→△59)は減少幅がかなり拡大した。販売価格(18→26)は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格(94→92)は上昇傾向がやや弱まった。資金繰り(△24→△31)は厳しさがかなり増した。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

〈製造業〉業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



製造業 業種別コメント

<電気機械器具>

1. コロナ禍で止まっていた設備投資が少しずつ動きだしてきた。
2. 値上げの要請に対し得意先の理解を得られつつあるが、燃料価格のこれからの上昇が心配である。
3. 人材不足、人員確保できていない。

<一般機械器具・金型>

1. 需要が増え、増収増益が続いている。
2. 半導体産業の活況の影響は一過性のものだと考えている。そのため、中長期的な経営が求められるが、人手不足と工場・設備の老朽化を回避する術を模索中である。
3. 原材料の不足と高値が響きましたが、少しの利益と件数で乗り越え、今年も少々の黒字になり、安心しています。
4. 原材料高、その他の経費が上がり、収益の減少。
5. 受注残はあるが、徐々に減ってきている。当面の売上は順調に推移するが、年末くらいからは減少する可能性が大きい。
6. 海外案件は有るが経費との兼ね合いで受注数も減り、国内需要が下降気味なので新たな分野の開拓中である。
7. 受注は多いが人手不足で外注に頼ってしまっている。
8. 難しい案件の依頼が増えており、採算面で厳しいものがあるため、売上が上がったが利益を捻出できない。
9. 需要と供給がマッチし、安定した経営が続いている。

<出版・印刷・同関連産業>

1. コロナの影響で社会人の研修がオンラインとなり、当社の仕事（研修資料の印刷）が激減してしまった。
2. 原材料高、仕入価格の上昇でやや収益を圧迫している。一部価格の転嫁ができないところがある。
3. 利益率の低下。
4. 材料が値上がりしている。顧客には金額を上げられず売上は少なく次の手を考えてもなかなか良い案が浮かばないのが現状です。

<金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ>

1. 受注は増加しているが、部材の仕入が資源不足のため困難となっている。全ての受注に対応できているわけではない。
2. 材料が昨年後期に値上げ又今年4月再度の値上げ。そのため1社に値上げを要請した所、大阪にて当社の単価より低い単価で納めている所があり現在の単価も相手会社の指定単価にて納入しています。それでも今までの仕事量も減少し、現在は多い時の10%程度の仕事量になっています。
3. 売上停滞減益。

<プラスチック製品>

1. 大企業の業界進出により売上は減少傾向である。
2. 1年ほど材料が入荷しない。送料、梱包資材の値上がりがあり大変。
3. 大企業の売上減少に伴い、売上は減少傾向である。

卸 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 39 \rightarrow \Delta 19$) は極端に改善した。売上額 ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 9$)、収益 ($\Delta 25 \rightarrow \Delta 15$) はともに減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は6ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 ($34 \rightarrow 27$) は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格 ($68 \rightarrow 69$) は前期並となった。在庫 ($10 \rightarrow 6$) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 23 \rightarrow \Delta 4$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 6 \rightarrow \Delta 9$) はやや悪化した。今期借入れをした企業は28%で前期の32%から4ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

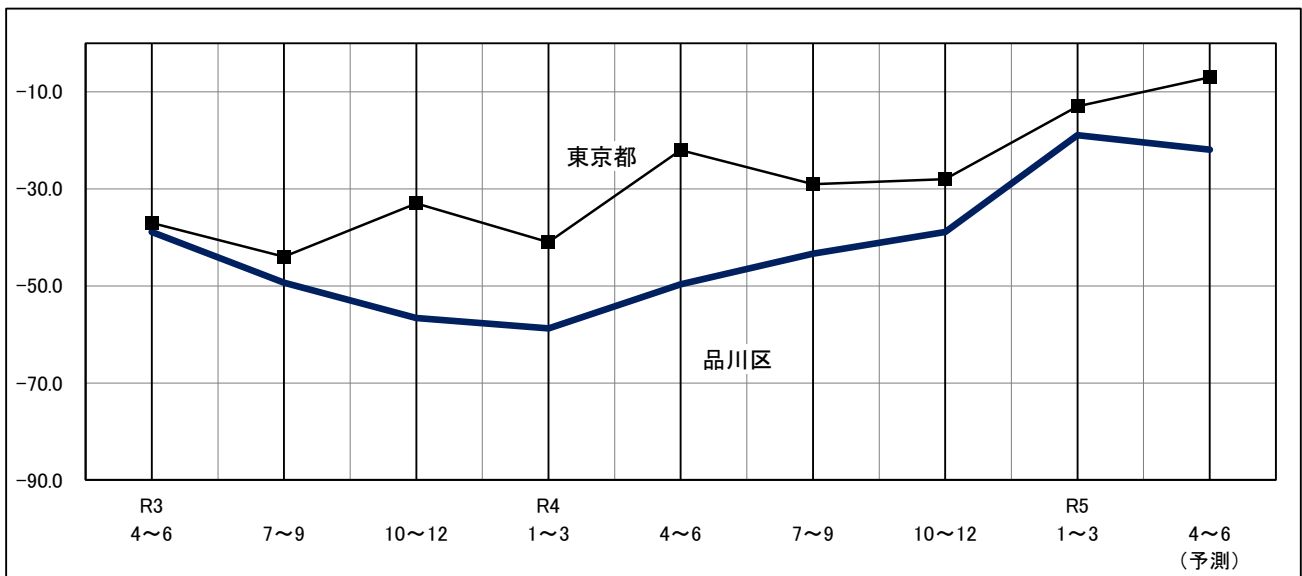
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が59%、2位は「仕入先からの値上げ要請」が30%、3位は「利幅の縮小」が28%となった。前期3位の「為替レートの変動」は今期5位と順位を下げている。

重点経営施策は、1位は「販路を広げる」が73%、2位は「経費を節減する」が42%と上位2位の項目に変化はない。3位は「情報力を強化する」が29%となった。

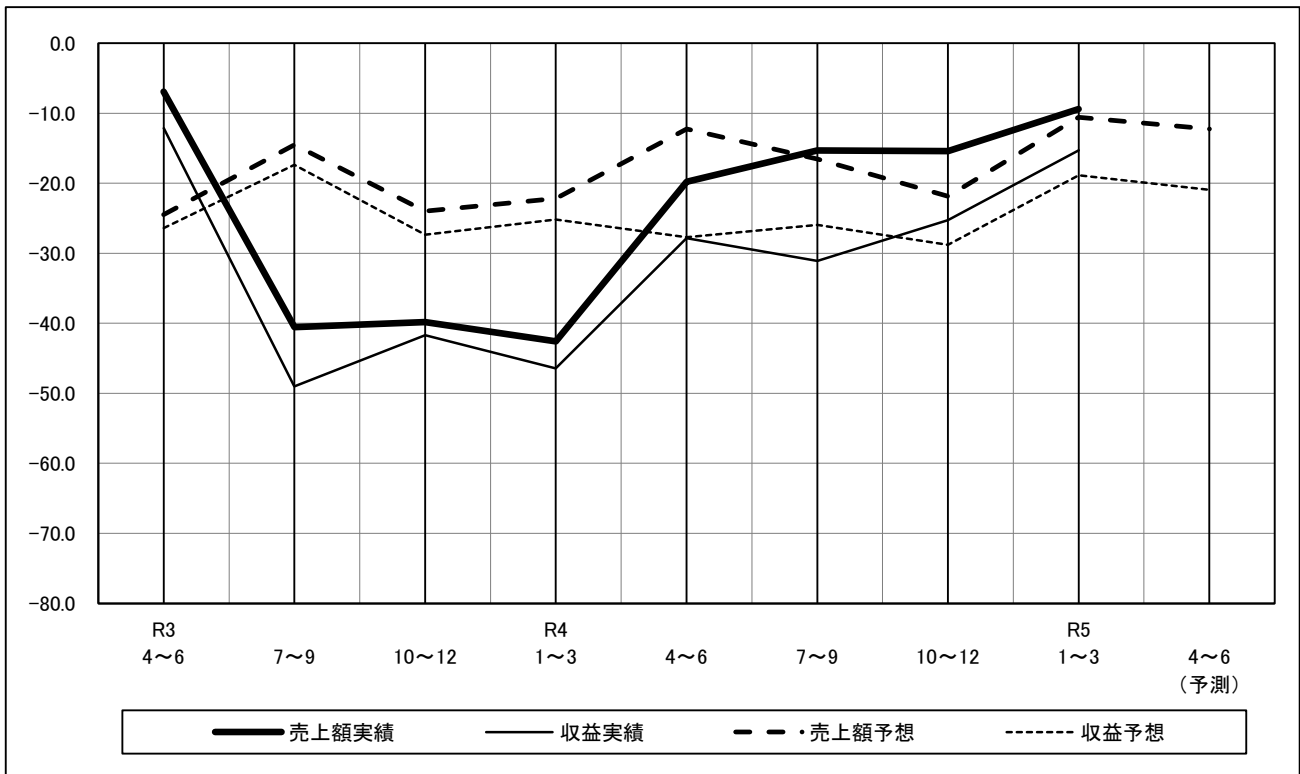
来期の見通し

業況 ($\Delta 19 \rightarrow \Delta 22$) は低調感がやや強まる見込み。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少幅がかなり拡大すると予想されている。

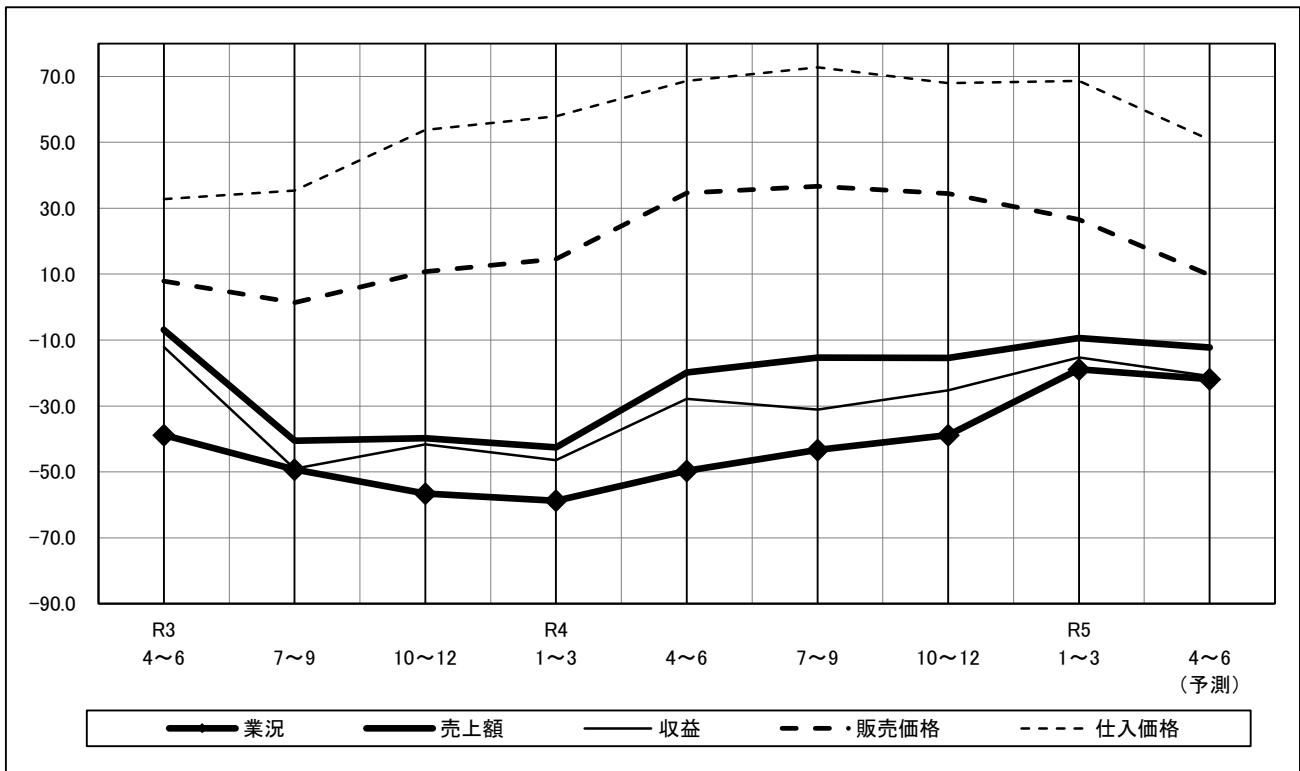
〈卸売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



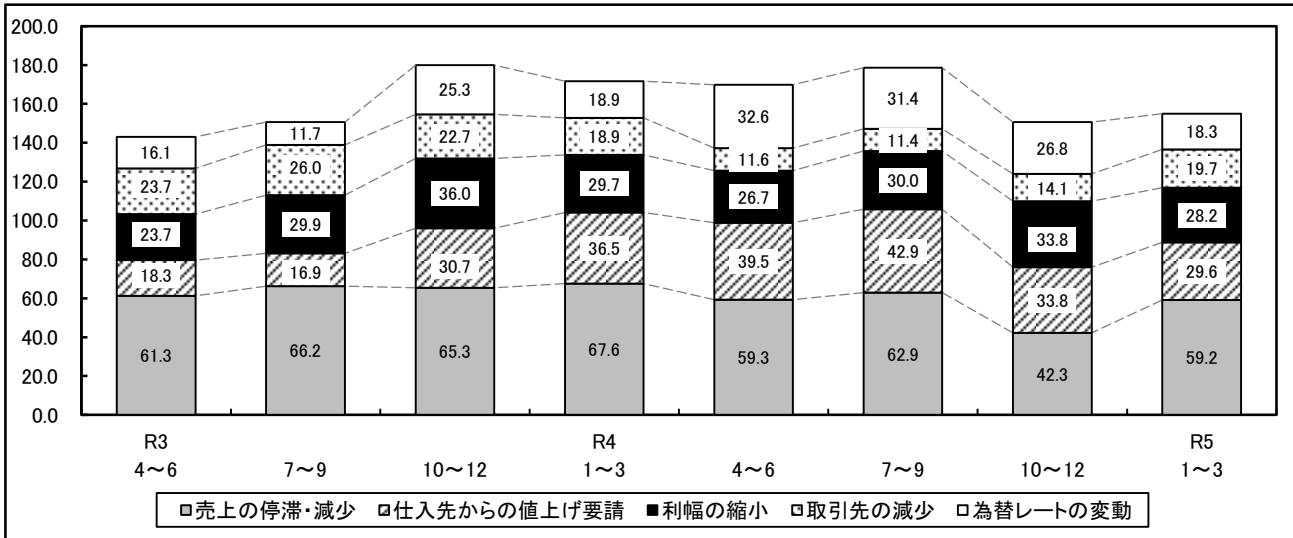
〈卸売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈卸売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

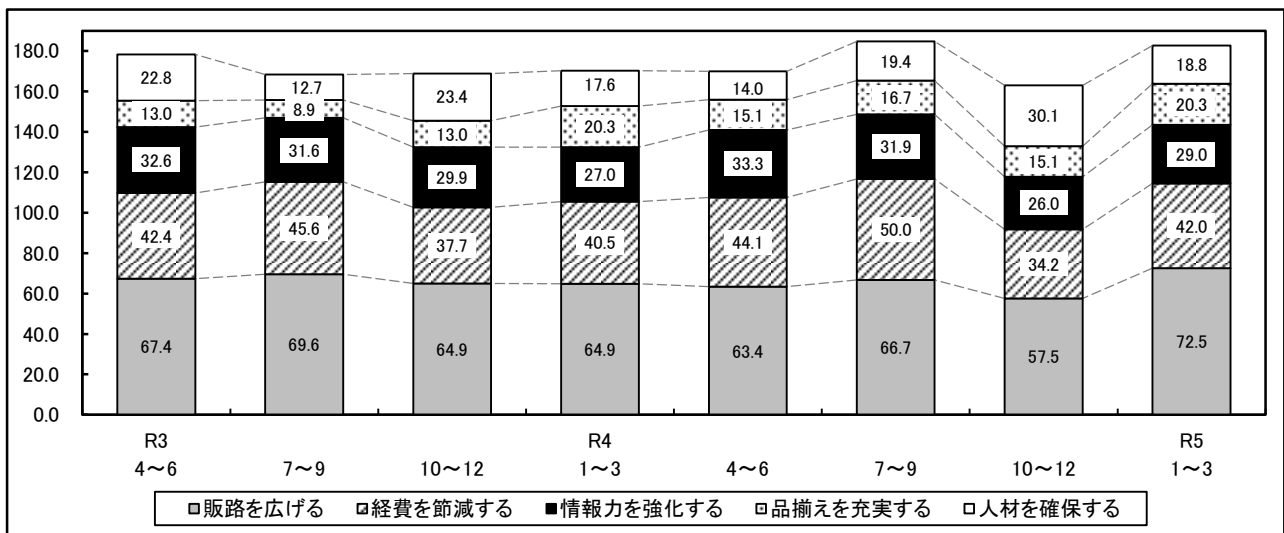


〈卸売業〉 経営上の問題点 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	59.3 %	売上の停滞・減少	62.9 %	売上の停滞・減少	42.3 %	売上の停滞・減少	59.2 %
第2位	仕入先からの値上げ要請	39.5 %	仕入先からの値上げ要請	42.9 %	利幅の縮小	33.8 %	仕入先からの値上げ要請	29.6 %
第3位	為替レートの変動	32.6 %	為替レートの変動	31.4 %	仕入先からの値上げ要請	33.8 %	利幅の縮小	28.2 %
第4位	利幅の縮小	26.7 %	利幅の縮小	30.0 %	人手不足	18.3 %	取引先の減少	19.7 %
第5位	同業者間の競争の激化	15.1 %	人手不足	11.4 %	同業者間の競争の激化	15.5 %	為替レートの変動	18.3 %
			販売商品の不足	11.4 %				
			取引先の減少	11.4 %				

〈卸売業〉 重点経営施策 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	販路を広げる	63.4 %	販路を広げる	66.7 %	販路を広げる	57.5 %	販路を広げる	72.5 %
第2位	経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	34.2 %	経費を節減する	42.0 %
第3位	情報力を強化する	33.3 %	情報力を強化する	31.9 %	人材を確保する	30.1 %	情報力を強化する	29.0 %
第4位	新しい事業を始める	16.1 %	人材を確保する	19.4 %	情報力を強化する	26.0 %	品揃えを充実する	20.3 %
第5位	品揃えを充実する	15.1 %	品揃えを充実する	16.7 %	新しい事業を始める	17.8 %	人材を確保する	18.8 %

卸売業 業種別コメント

1. 需要が増えている様に感じている。
2. 商品価格の高騰により仕入が難しくなってきたり売上が減少している。
3. 円安等により商品簡素化が必要。1度は値上げしたが、再値上げが厳しい状況。
4. コロナが収まりつつも、物価高のせいか飲食費が減少しているようです。輸入品含め仕入値が毎回上がっているのが気になります。売値を上げていますが売上額は上がっても利益は減少しているため、先行き不安しかありません。来年からの返済に不安を感じています。
5. 需要が増えているが仕入価格上昇のため、利益率がよくない。光熱費の高騰など含む。
6. 受注そのものは比較的良い方ですが、当方の人材（特に経営・管理能力）の問題がある。従来、技術優先できたため、事務及び管理能力不足が起きているが、高い収益性で欠点がかくされていたようだ。とにかく高度管理能力のある人材がほしい。
7. 令和4年より値上がりが続き令和5年も1月より値上げが引き続き行われており、値上げができない状況であります。困っております。3回～5回の値上げをしていますが（値上げは良いことです）次に来る値下げがあることを非常に心配しています。
8. 仕入先の値上げ要請にもかかわらず、取引先が値上げに応じない。
9. 町工場の経営者の高齢化で廃業する取引先が今後も増えると思われる。
10. 2021年、2022年と2年連続で過去最高売上及び経常利益を更新予定。主要取引先上位が好調維持のおかげです。
11. メーカーの生産遅れにより取扱商品が入荷せず売上が先延ばしになっている。仕入価格UPしているが、年間単価契約での納入先もあり、納入単価改定までの間は当社の負担増となっている。
12. 売上の停滞。
13. 来期以降、増収になりますが材料費の高騰により利益幅が下がる予測です。
14. 2022年10月～2023年1月まで、半導体不足の影響で商品機器仕入納期の遅延が発生していました。2月からは納期問題が解消しましたので、これから半年は増収・増益の見込みです。
15. 主力商品の部材であるIC、半導体の世界的不足、価格の上昇、為替レートによる商品代の高騰により、利益が圧縮している。
16. 需要が増え、2022年増収・増益。
17. 半導体をはじめ電子部品の入手難が続いており、生産のリードタイムの長期化及び在庫の増加が続いている。
18. 主要取引先から安定して受注を確保している。
19. 前期と変わらず。
20. 主要取引先1社の海外生産拠点での設備仕入方法見直しにより受注が減少している現状にある。
21. 販売先への価格交渉により、粗利を確保するよう努力している。
22. 世間一般的に年度末と言われている3月の動きが鈍く、前年同期比、前期比とも売上、利益が停滞している。
23. 人手不足で売上が大きく伸ばすことができていない。
24. 新商品の開発。
25. 仕入先からの値上げが著しく販売先への価格改定に苦慮している。
26. 受注は増えているが、値上げが抑えられているため、粗利益が減少している。
27. 主要取引先から安定して受注を確保している。業況は安定している。
28. 昨年の急激な円安によるダメージが大きく資金面での不安が尽きない。その中で新規開発投資を行う必要あり。お金の工夫が大変。何とか乗り切りたい。
29. 海外製品の増加により、売上は減少傾向である。
30. 取引先であるエステティックサロンの業状がまだまだ改善せず、売上げが減少している。

小 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 29 \rightarrow \Delta 10$) はかなり改善した。売上額 ($\Delta 2 \rightarrow 30$)、収益 ($\Delta 8 \rightarrow 28$) はともに増加に転じた。

なお、全都と比較した当区の業況は 26 ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格 ($44 \rightarrow 40$) は上昇傾向がやや弱まり、仕入価格 ($76 \rightarrow 79$) は上昇傾向がやや強まった。在庫 ($14 \rightarrow 14$) は前期並となった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 1$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 10 \rightarrow \Delta 8$) はやや改善した。今期借入れをした企業は 43% で前期の 42% から 1 ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

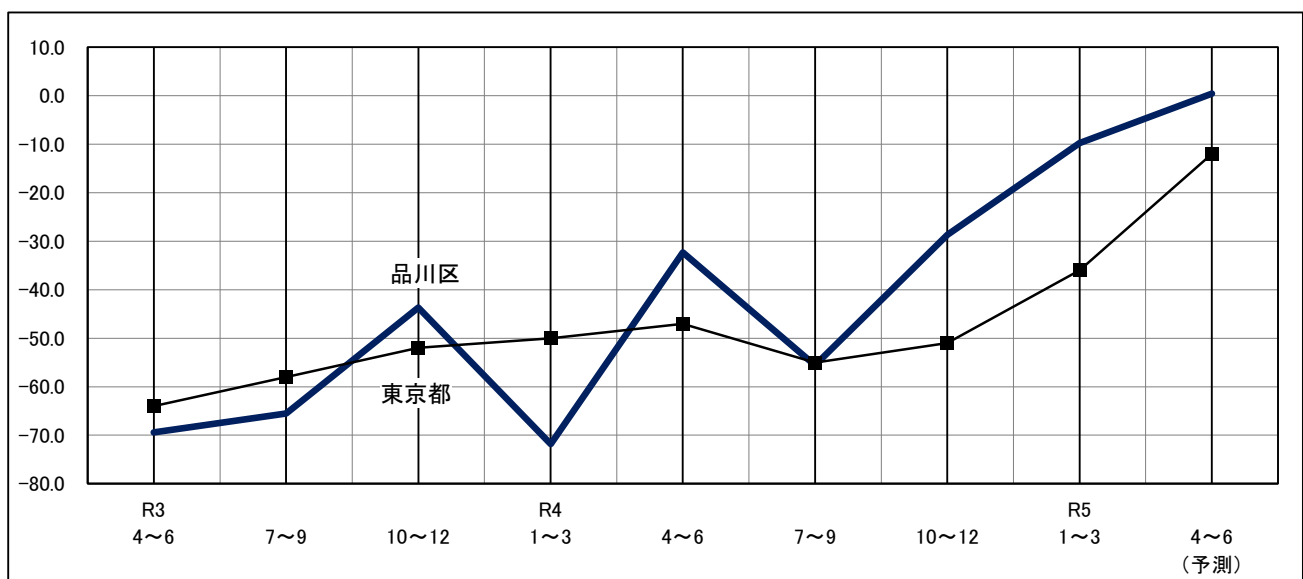
経営上の問題点は、1 位は「人手不足」が 45%、2 位は「仕入先からの値上げ要請」が 42%、3 位は「売上の停滞・減少」が 40% となった。前期 2 位だった「人手不足」は今期 1 位となり、2 期連続で割合が増加している。

重点経営施策は、1 位は「人材を確保する」が 45%、2 位は「経費を節減する」が 42%、3 位は「品揃えを改善する」が 32% となった。前期から上位項目に変動はない。

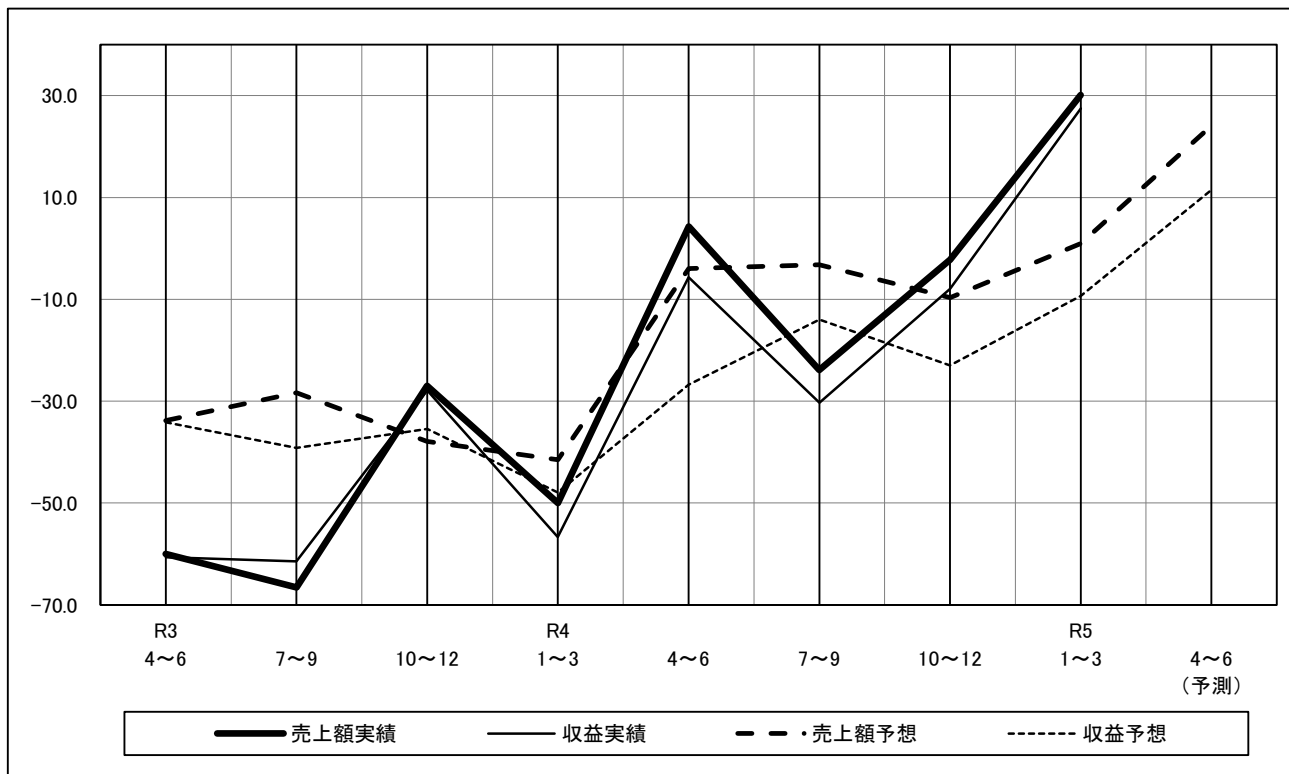
来期の見通し

業況 ($\Delta 10 \rightarrow 1$) は好転する見込み。売上額、収益はともに増加幅がかなり縮小すると予想されている。

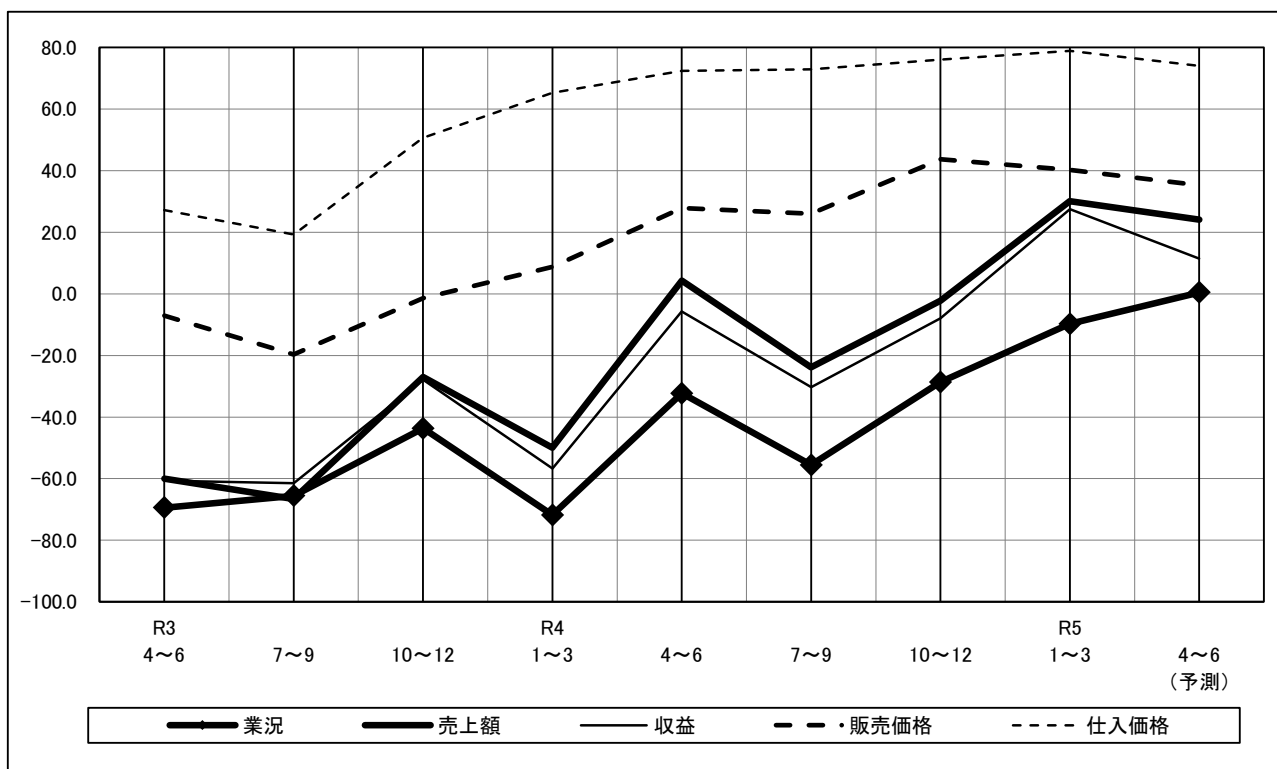
〈小売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



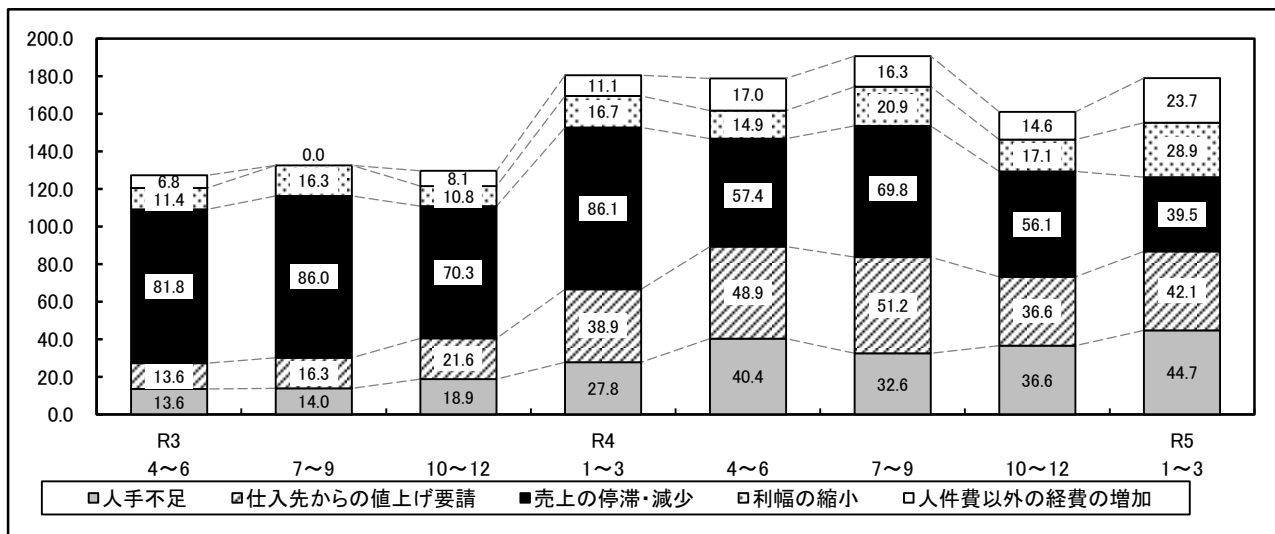
〈小売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈小売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

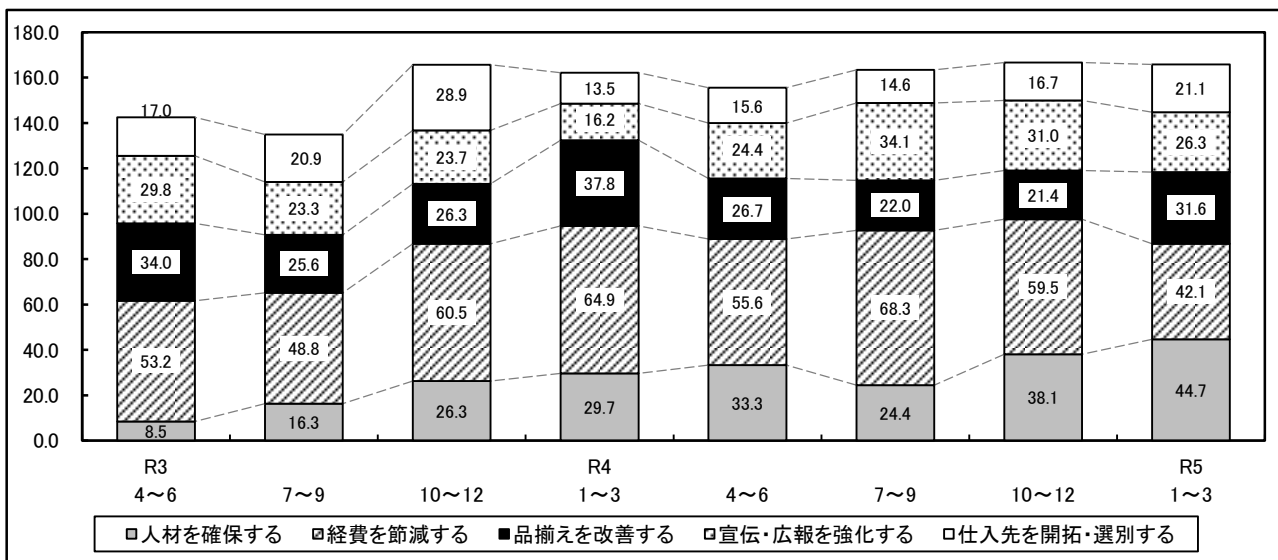


〈小売業〉 経営上の問題点 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	57.4 %	売上の停滞・減少	69.8 %	売上の停滞・減少	56.1 %	人手不足	44.7 %
第2位	仕入先からの値上げ要請	48.9 %	仕入先からの値上げ要請	51.2 %	人手不足 仕入先からの値上げ要請	36.6 % 36.6 %	仕入先からの値上げ要請	42.1 %
第3位	人手不足	40.4 %	人手不足	32.6 %	人件費の増加	26.8 %	売上の停滞・減少	39.5 %
第4位	人件費の増加	25.5 %	利幅の縮小	20.9 %	利幅の縮小	17.1 %	利幅の縮小	28.9 %
第5位	人件費以外の経費の増加	17.0 %	天候の不順	18.6 %	人件費以外の経費の増加	14.6 %	人件費以外の経費の増加	23.7 %

〈小売業〉 重点経営施策 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	経費を節減する	55.6 %	経費を節減する	68.3 %	経費を節減する	59.5 %	人材を確保する	44.7 %
第2位	人材を確保する	33.3 %	宣伝・広報を強化する	34.1 %	人材を確保する	38.1 %	経費を節減する	42.1 %
第3位	品揃えを改善する	26.7 %	人材を確保する	24.4 %	宣伝・広報を強化する	31.0 %	品揃えを改善する	31.6 %
第4位	宣伝・広報を強化する	24.4 %	品揃えを改善する	22.0 %	品揃えを改善する	21.4 %	宣伝・広報を強化する	26.3 %
第5位	仕入先を開拓・選別する	15.6 %	売れ筋商品を取扱う	17.1 %	仕入先を開拓・選別する	16.7 %	仕入先を開拓・選別する	21.1 %

(1) 飲食料品

業況 (0→△7) は低調感がかなり強まった。売上額 (△14→△28)、収益 (△15→△25) はともに減少幅がかなり拡大した。販売価格 (42→43) は前期並となり、仕入価格 (80→97) は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り (△15→7) は容易となった。

来期の業況はやや改善すると予想されている。

(2) 飲食店

業況 (△43→△12) は極端に改善した。売上額 (8→68)、収益 (1→56) はともに増加幅が極端に拡大した。販売価格 (54→48)、仕入価格 (98→79) はともに上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り (△3→3) は容易となった。

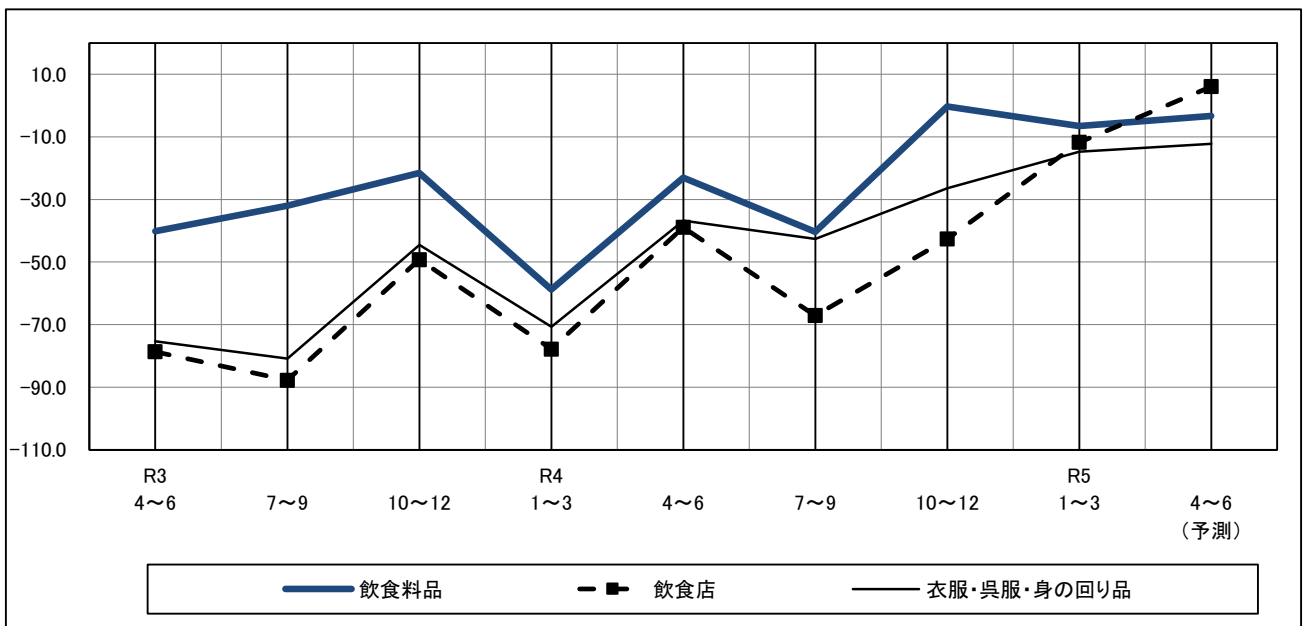
来期の業況は好転すると予想されている。

(3) 衣服・呉服・身の回り品

業況 (△26→△15) はかなり改善した。売上額 (△4→△7) は減少幅がやや拡大し、収益 (△11→1) は増加に転じた。販売価格 (33→26) は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格 (43→67) は上昇傾向が極端に強まった。資金繰り (△28→△14) は厳しさがかなり和らいだ。

来期の業況はやや改善すると予想されている。

〈小売業〉業種中分類別の業況の動き (実績) と来期の予測



小売業 業種別コメント

<飲食料品>

1. 競合店が出店して安価、品揃えで対抗できず苦戦。いまだに円安の影響による利益圧迫のため赤字が続く。高齢化で人員募集しても人が集まらない。スーパーの集客力が上記のことにより落ちており売上利益とも最悪。
2. 従業員の高齢化により作業が遅くなる。
3. 売上の減少が大きくなっている。
4. 経費の増、(仕入)値上げがどこまで続くか。
5. 原材料費、包装費材等が再度にわたり値上がりしている。自社製品一部は値上げをしているが仕入価格値上がり分の 1/4 ぐらいの値上げしか出来ていない状況。

<飲食店>

1. 売上が減少しているにもかかわらず人件費だけが高騰している。光熱費も高騰しているので利益がとれない。
2. 仕入価格が上昇し続けているが、販売価格に転嫁しづらい。
3. 人手不足のため、営業時間短縮。
4. 新型コロナウイルスが落ち着いてきて少しずつお客様も戻りつつある(飲食店)。4月からの歓送迎会に期待したい。
5. 材料費や仕入れ費用がかなり値上がりしているので、本当に大変です。
6. 材料費、光熱費が上昇しており、価格転嫁が追いつかない。
7. とにかく人材不足である。
8. 人手不足。
9. コロナ感染拡大をきっかけに通勤客の減少による朝と夜の売上減少が続いている。今後も大きく変わることは無いと思われる。
10. コロナが収まり集客が見込める。

<衣服・呉服・身の回り品>

1. 人材確保のために給与UPをし、粗利UPを目指す。そのためには販売力UPを図る。
2. コロナ禍による買い物客の外出制限。コロナ禍により女性客のトレンドが変わったことにより品揃えに違いが出た。コロナ禍により会社の営業形態が変わった。
3. 仕入の価格の上昇率を販売価格への移行が難しい。

サービス業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 16 \rightarrow \Delta 9$) はかなり改善した。売上額 ($\Delta 10 \rightarrow \Delta 3$)、収益 ($\Delta 19 \rightarrow \Delta 12$) はともに減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は4ポイント上回っている。

価格・在庫動向

料金価格 (24→14)、材料価格 (53→42) はともに上昇傾向がかなり弱まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 19 \rightarrow \Delta 5$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 2 \rightarrow 2$) は好転した。今期借入れをした企業は13%で前期の14%から1ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

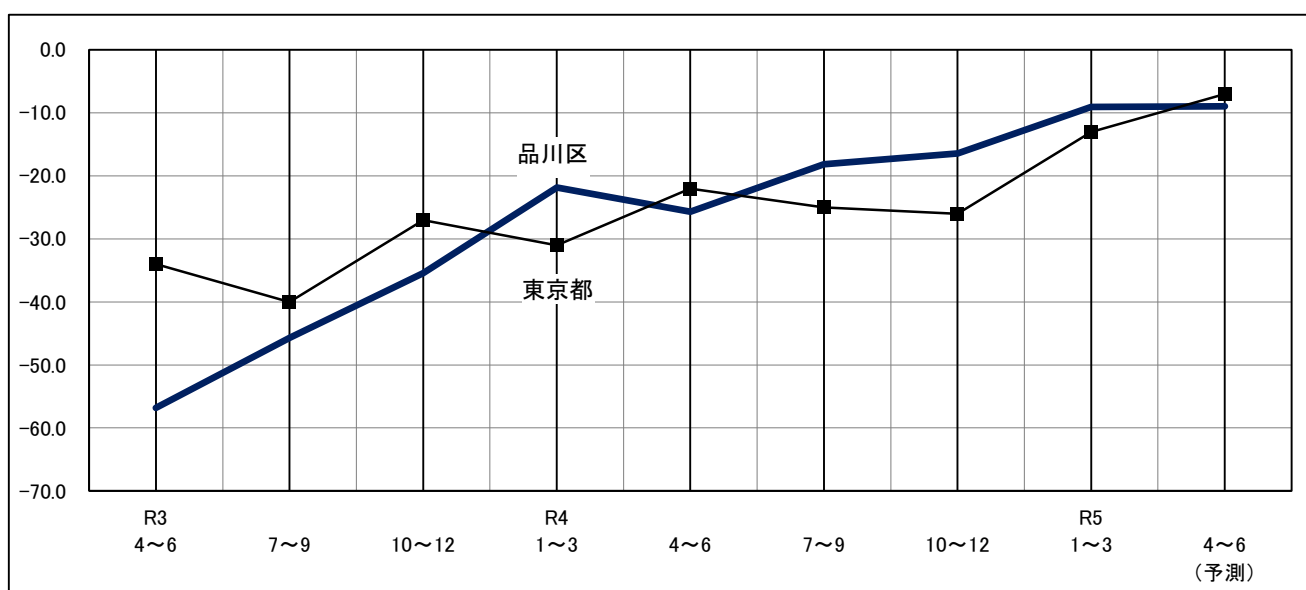
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が44%、2位は「売上の停滞・減少」が37%、3位は「人件費の増加」が33%となった。上位項目に大きな変動はないが、3位の「人件費の増加」はこの4期で最も高い割合となった。

重点経営施策は、1位は「販路を広げる」、「人材を確保する」が同率の47%となった。2位は「経費を節減する」が35%、3位は「教育訓練を強化する」が26%となった。上位項目に大きな変動はないが3位の「教育訓練を強化する」はこの4期で最も高い割合となっている。

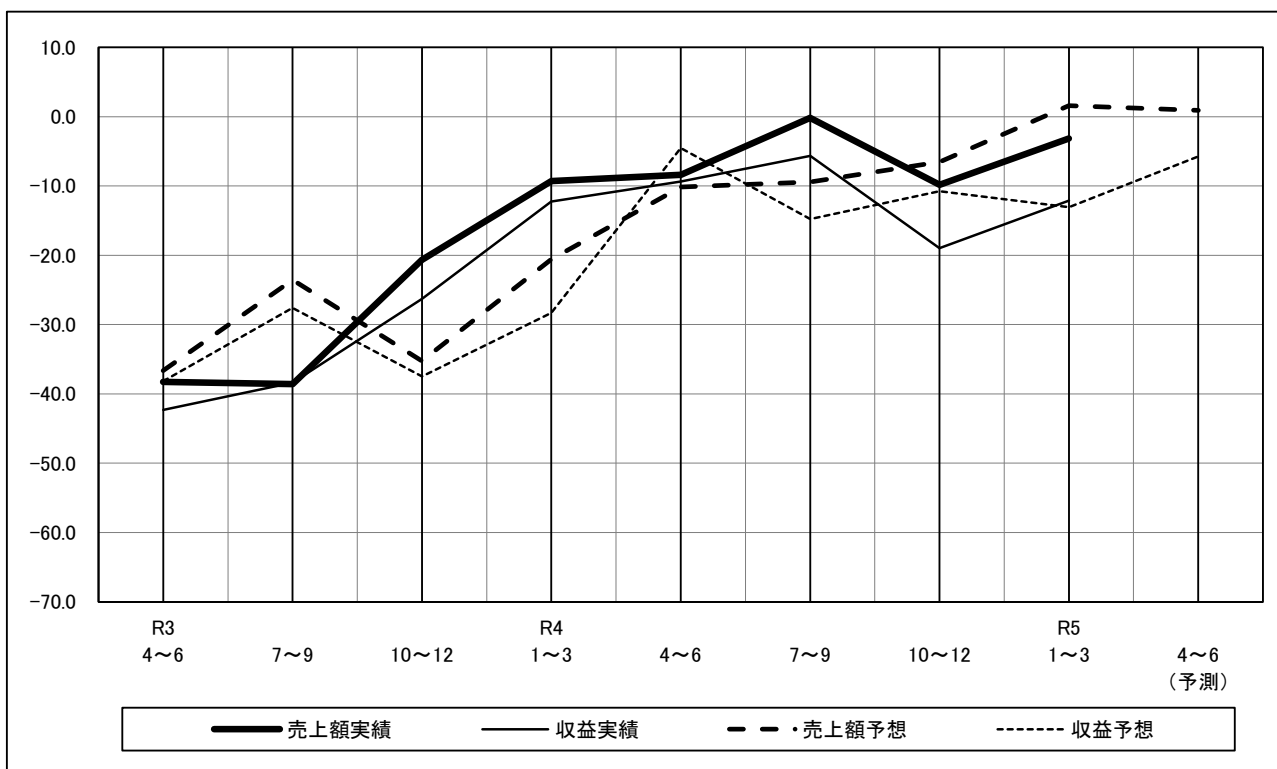
来期の見通し

業況 ($\Delta 9 \rightarrow \Delta 9$) は今期並となる見込み。売上額は増加に転じ、収益は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

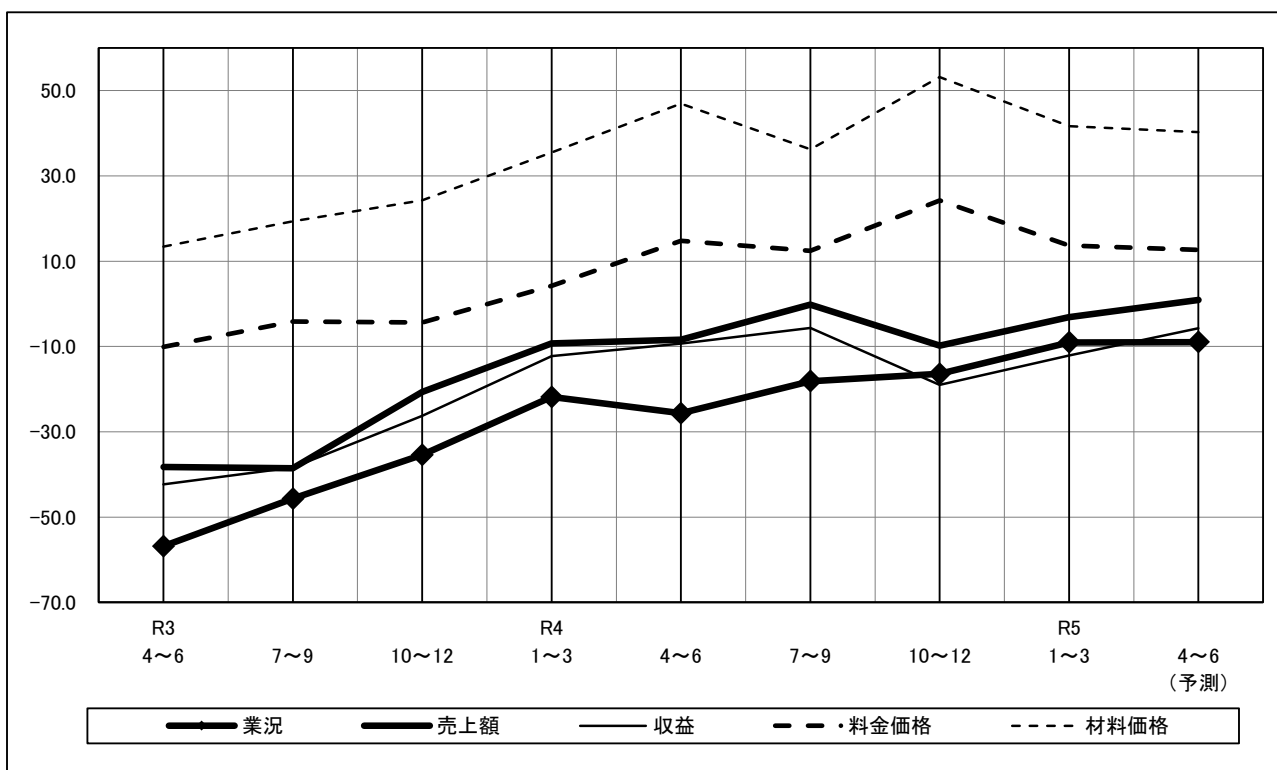
〈サービス業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



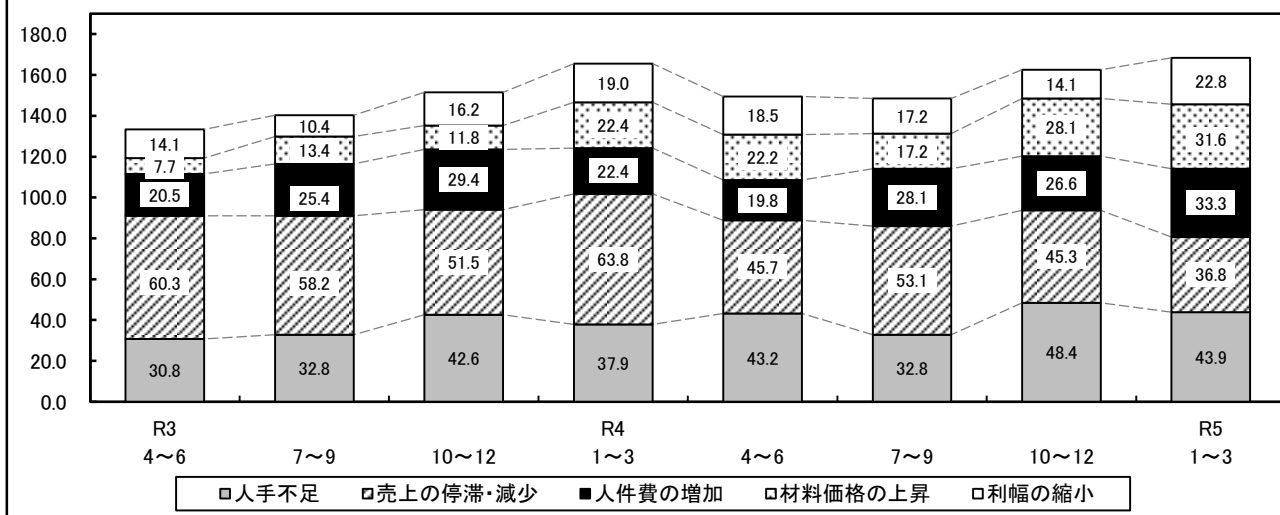
〈サービス業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈サービス業〉 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

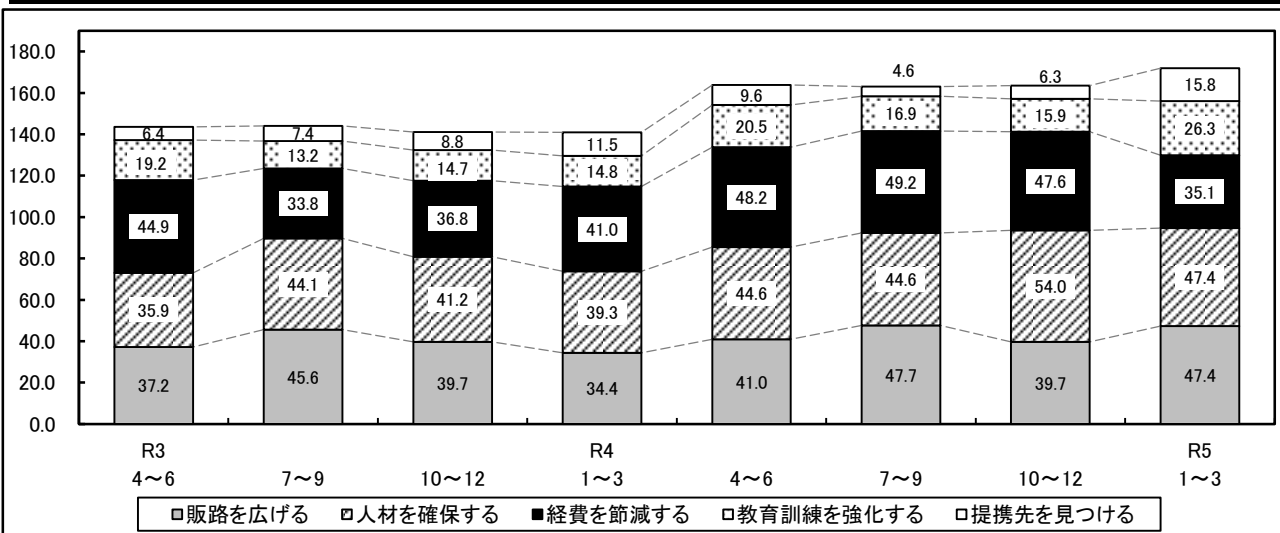


〈サービス業〉 経営上の問題点（％）



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	45.7 %	売上の停滞・減少	53.1 %	人手不足	48.4 %	人手不足	43.9 %
第2位	人手不足	43.2 %	人手不足	32.8 %	売上の停滞・減少	45.3 %	売上の停滞・減少	36.8 %
第3位	材料価格の上昇	22.2 %	人件費の増加	28.1 %	材料価格の上昇	28.1 %	人件費の増加	33.3 %
第4位	同業者間の競争の激化 人件費の増加	19.8 % 19.8 %	同業者間の競争の激化	23.4 %	人件費の増加	26.6 %	材料価格の上昇	31.6 %
第5位	利幅の縮小	18.5 %	利幅の縮小 材料価格の上昇	17.2 % 17.2 %	同業者間の競争の激化	17.2 %	利幅の縮小	22.8 %

〈サービス業〉 重点経営施策（％）

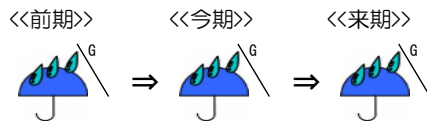


	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	経費を節減する	48.2 %	経費を節減する	49.2 %	人材を確保する	54.0 %	販路を広げる 人材を確保する	47.4 % 47.4 %
第2位	人材を確保する	44.6 %	販路を広げる	47.7 %	経費を節減する	47.6 %	経費を節減する	35.1 %
第3位	販路を広げる	41.0 %	人材を確保する	44.6 %	販路を広げる	39.7 %	教育訓練を強化する	26.3 %
第4位	教育訓練を強化する	20.5 %	教育訓練を強化する	16.9 %	技術力を強化する	22.2 %	提携先を見つける	15.8 %
第5位	技術力を強化する	15.7 %	新しい事業を始める 労働条件を改善する	15.4 % 15.4 %	宣伝・広告を強化する	17.5 %	宣伝・広告を強化する	14.0 %

サービス業 業種別コメント

1. コロナが落ち着き、人々の生活が元に戻り、需要が回復すると考えています。
2. 広告を強化し客数を増やす努力をし、売上アップに努める。
3. 他社との競争の激化と団体旅行はなれ。
4. 原材料価格上昇による収益の圧迫。(同2件)
5. コロナ禍が終息に向かいお客様が戻ってきている。ただまだコロナ前の状態にはほど遠い。原材料費高騰と人材の確保が目下の課題。資金繰りについても3か月後くらいには見直しが必要かも。
6. 燃料費の高騰が経営の安定に影響している。
7. 競争が激しい。
8. 人件費の増加が最低賃金の上昇率を上回る%で続いている。ただしそれに見合った形で売上高がUPしていかないため、利幅が圧縮されている。また資機材も1年で3度の値上げがあり、経費削減の見通しが立てにくくなっている。
9. 人材不足。
10. 設備更新等の納期がいまだ不安定な状況による先行きの目処を図るのが容易ではない。
11. 人手不足のため、社員募集に努力する。
12. 経費節減に努めているが、物価上昇、人件費上昇、下請として元請が契約金額の値上げをしてももらえず、利幅が減少の一途である。
13. 人手不足が続いています。
14. 材料費、仕入費用(人件費含む)が値上がりしている。
15. 飲食業のため、食材費や人件費の値上げで苦慮。委託事業先のクライアントとの委託料費の増額交渉が難しい。
16. 円安で売上、利益若干増も不安定。
17. 教育関係は入れ替え時期と大手会社のCM等により、そちらに流れるケースが増大。販売企画は賛同を得られるも開発費が無いため、参入することが難しい状況。
18. 今期かなり厳しい。生き残りをかけます。
19. 取引先、売上、利益とも大きな変化は無い。事業衰退の兆しを感じている。
20. コロナ禍直前に事業転換を図り始めたが、コロナ禍も重なり収益が予定以上に激減した。資金繰りが大変厳しい。
21. ブランド確立。良いループに入った。保育士、バイリンガル確保。不動産が見つからない。
22. 業界的に飽和状態です。

建設業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 44 \rightarrow \Delta 37$) はかなり改善した。売上額 ($\Delta 39 \rightarrow \Delta 34$) は減少幅がやや縮小、施工高 ($\Delta 30 \rightarrow \Delta 32$) は減少幅がやや拡大した。収益 ($\Delta 49 \rightarrow \Delta 43$) は減少幅がかなり縮小した。

価格・在庫動向

請負価格 ($\Delta 17 \rightarrow \Delta 15$) は下降傾向がやや弱まり、材料価格 (78→70) は上昇傾向がかなり弱まった。在庫 ($\Delta 1 \rightarrow \Delta 4$) は不足感がやや強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 31 \rightarrow \Delta 26$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 3 \rightarrow \Delta 6$) はやや悪化した。今期借入れをした企業は32%で前期の39%から7ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

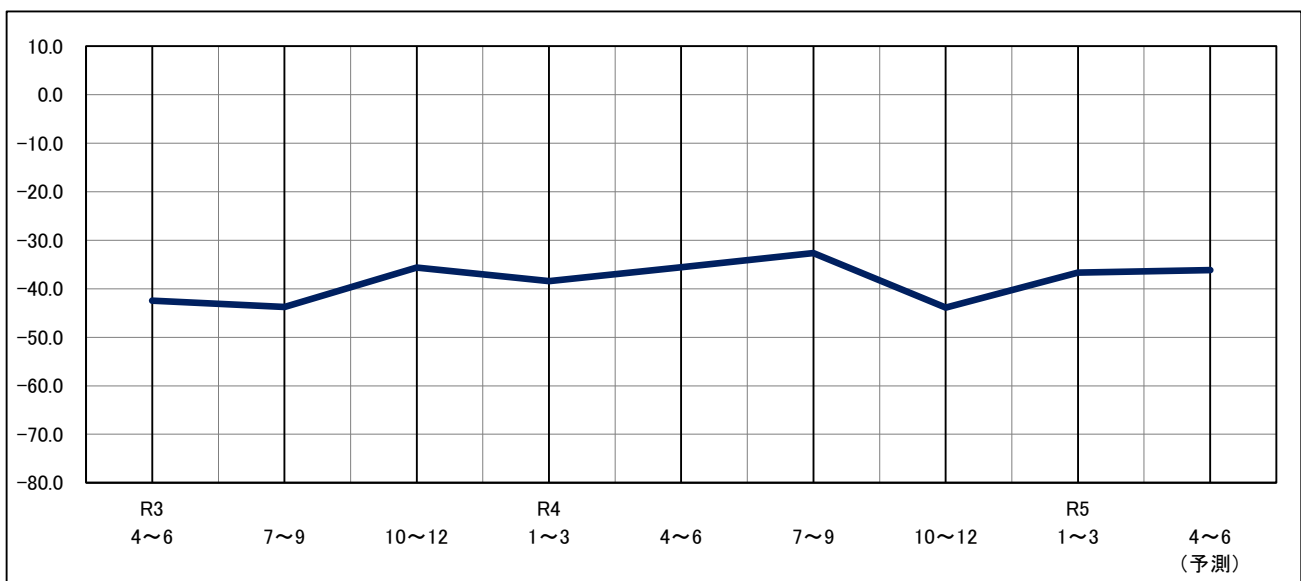
経営上の問題点は、1位は「材料価格の上昇」が60%、2位は「人手不足」が44%、3位は「売上の停滞・減少」が41%となった。前期から上位項目に大きな変動はない。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が51%、2位は「経費を節減する」が40%、3位は「販路を広げる」が31%となった。1位の「人材を確保する」は過半数となり、この4期で最も高い割合となった。

来期の見通し

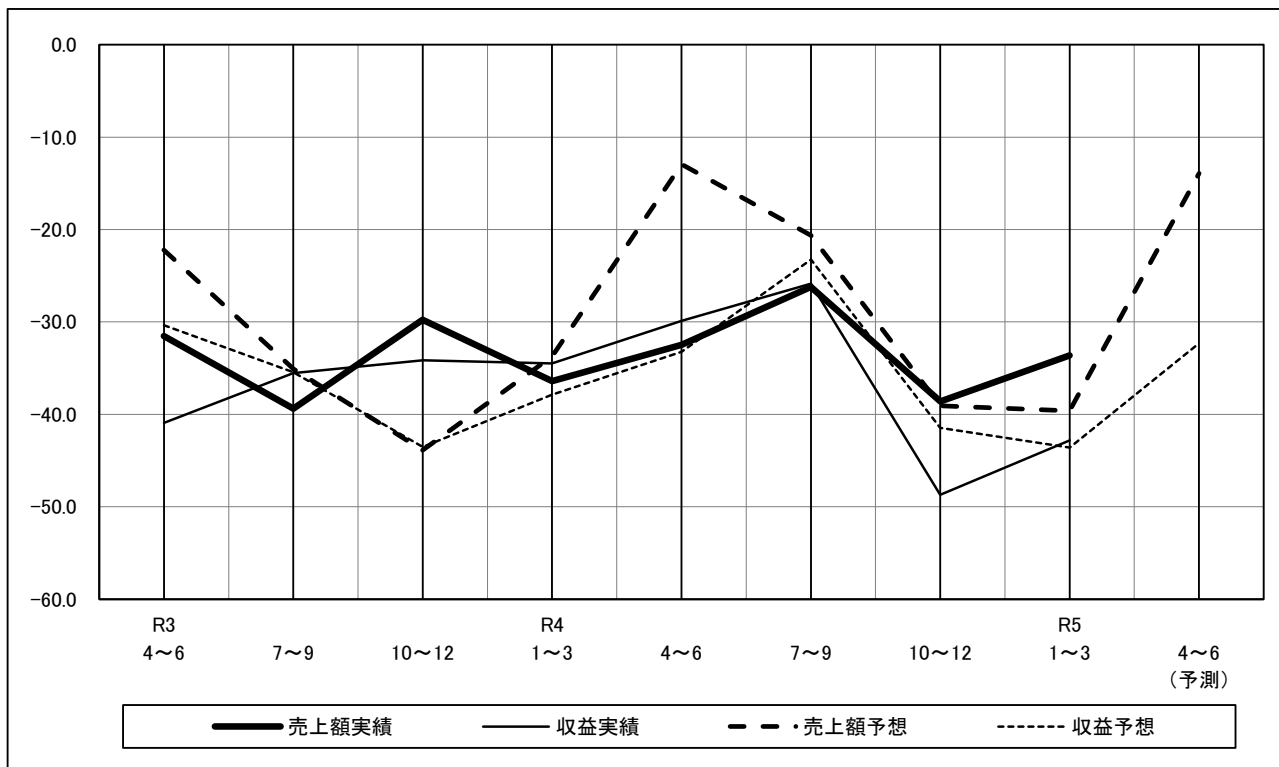
業況 ($\Delta 37 \rightarrow \Delta 36$) は今期並となる見込み。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

〈建設業〉 品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

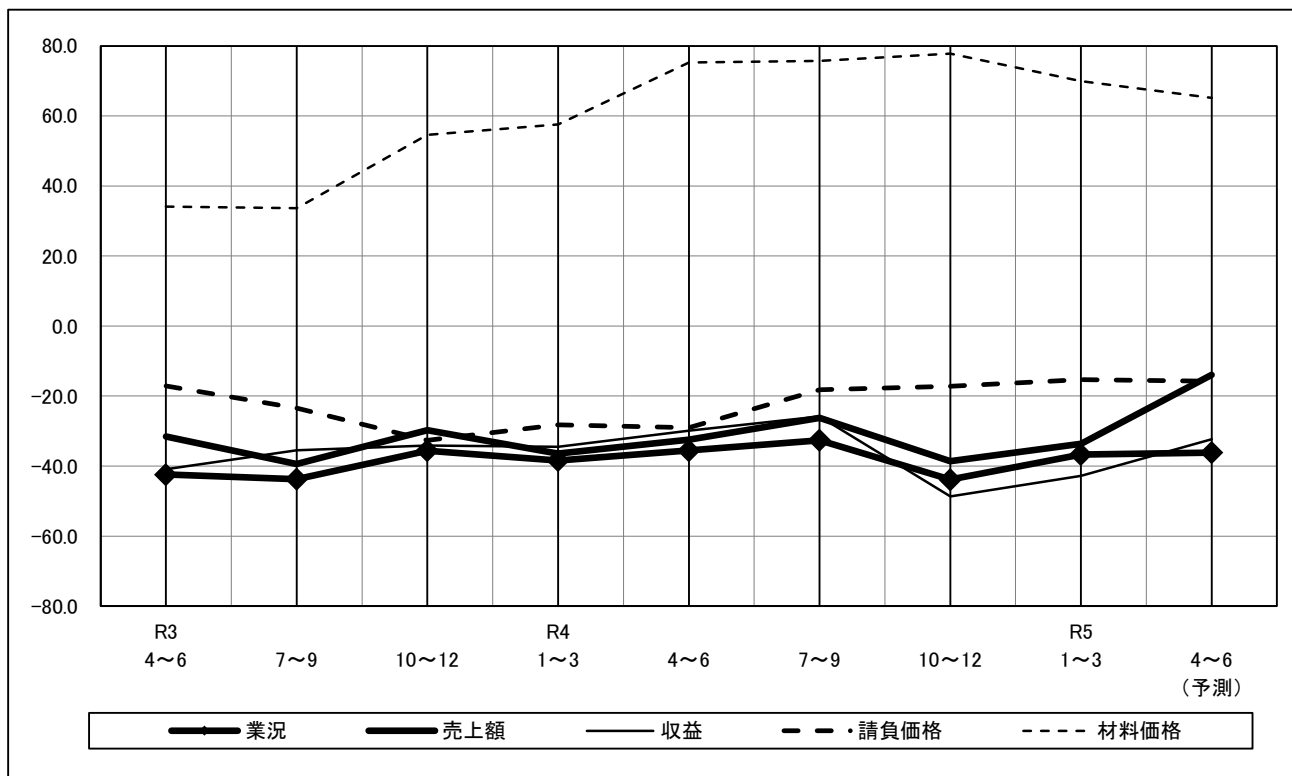


※ 東京都の景況調査では建設業の調査は実施されていないため、全都の建設業の業況は表示していない。

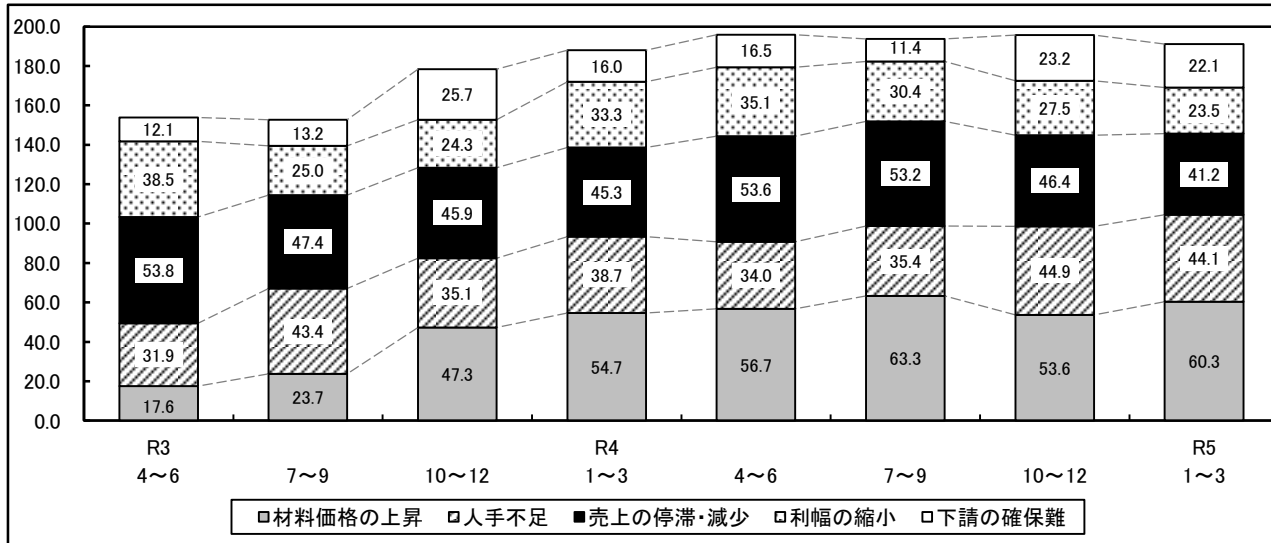
〈建設業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈建設業〉 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

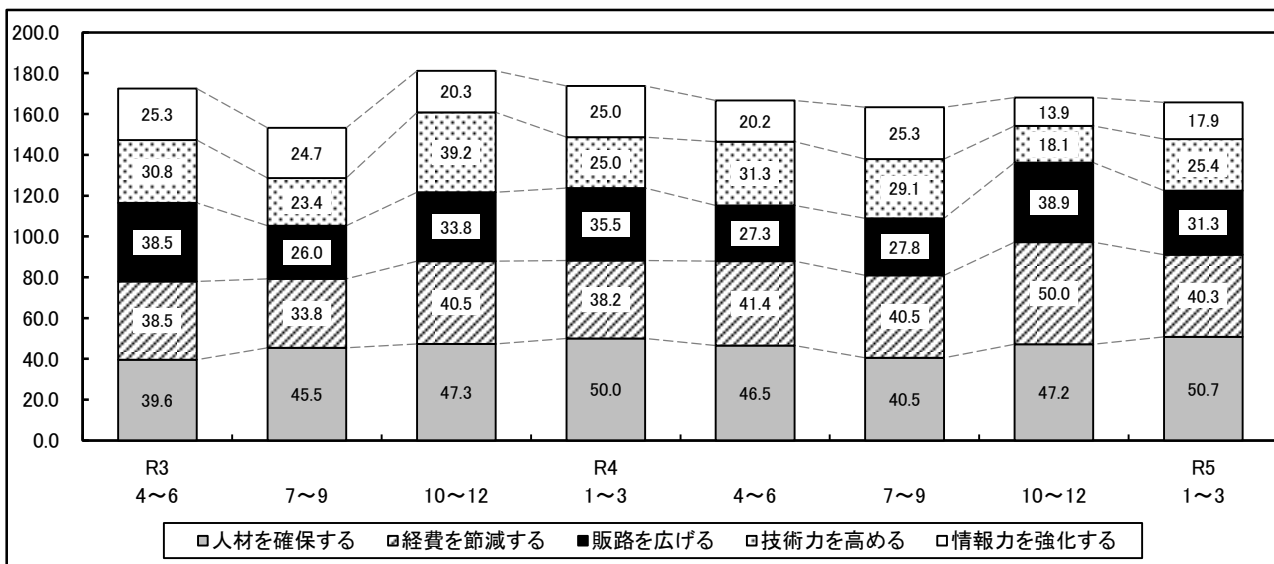


〈建設業〉 経営上の問題点 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	材料価格の上昇	56.7 %	材料価格の上昇	63.3 %	材料価格の上昇	53.6 %	材料価格の上昇	60.3 %
第2位	売上の停滞・減少	53.6 %	売上の停滞・減少	53.2 %	売上の停滞・減少	46.4 %	人手不足	44.1 %
第3位	利幅の縮小	35.1 %	人手不足	35.4 %	人手不足	44.9 %	売上の停滞・減少	41.2 %
第4位	人手不足	34.0 %	利幅の縮小	30.4 %	利幅の縮小	27.5 %	利幅の縮小	23.5 %
第5位	下請の確保難	16.5 %	同業者間の競争の激化 技術力の不足	12.7 %	下請の確保難	23.2 %	下請の確保難	22.1 %

〈建設業〉 重点経営施策 (%)

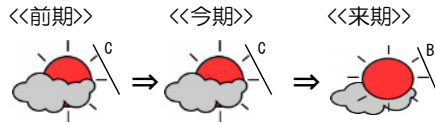


	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	人材を確保する	46.5 %	経費を節減する 人材を確保する	40.5 %	経費を節減する	50.0 %	人材を確保する	50.7 %
第2位	経費を節減する	41.4 %	技術力を高める	29.1 %	人材を確保する	47.2 %	経費を節減する	40.3 %
第3位	技術力を高める	31.3 %	販路を広げる	27.8 %	販路を広げる	38.9 %	販路を広げる	31.3 %
第4位	販路を広げる	27.3 %	情報力を強化する	25.3 %	技術力を高める	18.1 %	技術力を高める	25.4 %
第5位	情報力を強化する	20.2 %	教育訓練を強化する	15.2 %	情報力を強化する 教育訓練を強化する	13.9 %	情報力を強化する	17.9 %

建設業 業種別コメント

1. 材料の値上げで先が見えず。見積を出しても赤字が出てしまう。賃金を上げたいが今はできない。
2. 受注の大幅な減少。
3. 金融機関からの借入が非常に難しい。
4. 大きな工事を受注したが、完成引き渡しをすると次の安定した仕事が特にならない。経営者が高齢のため廃業することを考えている。
5. 景気の動向で資材や人件費の拡大化。一般建築に大手企業の参入。お客様の大手志向。個人企業の難しさ。お金、資材、設備、人件費、すべて難しい。若い人の方向性を考えた仕事を考える。
6. 発注減。
7. 売上は今後減少傾向にあると予想される。
8. 社員の高齢化。
9. 減収・減益が続いている。若い人材不足。
10. 急な材料費増、法改正による、外注費増。
11. 材料価格が年に何度も値上がる。以前に出した見積より金額が上がってしまうが、それを転嫁できるとは限らないので大変である。
12. とにかく人材確保が難しい。
13. 受注増の中、採用ができずに人手不足になっている。
14. 下請の弱体（人手不足）→スムーズに工事が進まない。
15. コロナ収束に向けて今まで止まっていた案件が動きつつある傾向です。人材不足の中であるが安定した受注を続けています。
16. 受注増の中、採用ができずに人手不足になっている。
17. 利益率の悪化。売上停滞等、悪循環。
18. 昨年に比べ大型受注が取れていないので、売上が減少している。
19. 受注は順調であるが、人手不足で施工能力に不安。
20. 親会社よりの受注減による減益が続いている。
21. 受注増の中、採用ができずに人手不足になっている。
22. 販路が狭く、売上が停滞している。
23. 売上、利益の減少。
24. 需要は増えたが、材料価格の上昇が重荷。協力会社が少ない。探すのが難しい。人員増加で人件費増。教育訓練を強化するが戦力までには最低1年はかかり、その間の運営に注視が必要。
25. 現場の減少により売上が上がらない。
26. 資材の遅れが相変わらず甚だしい。
27. 今後も仕事内容を幅広く受け入れ体制を持ち、何事にもチャレンジ精神を持つようにする。
28. 人手不足が続き、受注ができない。
29. 大企業の進出により売上は減少傾向である。
30. 材料価格の上昇により収益が減少している事もある。
31. 下請の確保が難。
32. 人手不足と材料の上昇が課題である。
33. 売上が減少し、減収が続いている。
34. 需要はあるが、人材不足で請負きれない。
35. 利益率の低下を原価管理にて防いでいく。

情報通信業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 2 \rightarrow \Delta 2$) は前期並となった。売上額 (3→0) は増加幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 5 \rightarrow 2$) は増加に転じた。

価格動向

システム提供価格 (16→16) は前期並となり、人件費 (23→19) は上昇傾向がやや弱まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 5 \rightarrow \Delta 2$) は厳しさがやや和らぎ、借入難易度 ($\Delta 12 \rightarrow \Delta 3$) はかなり改善した。今期借入れをした企業は23%で前期の14%から9ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

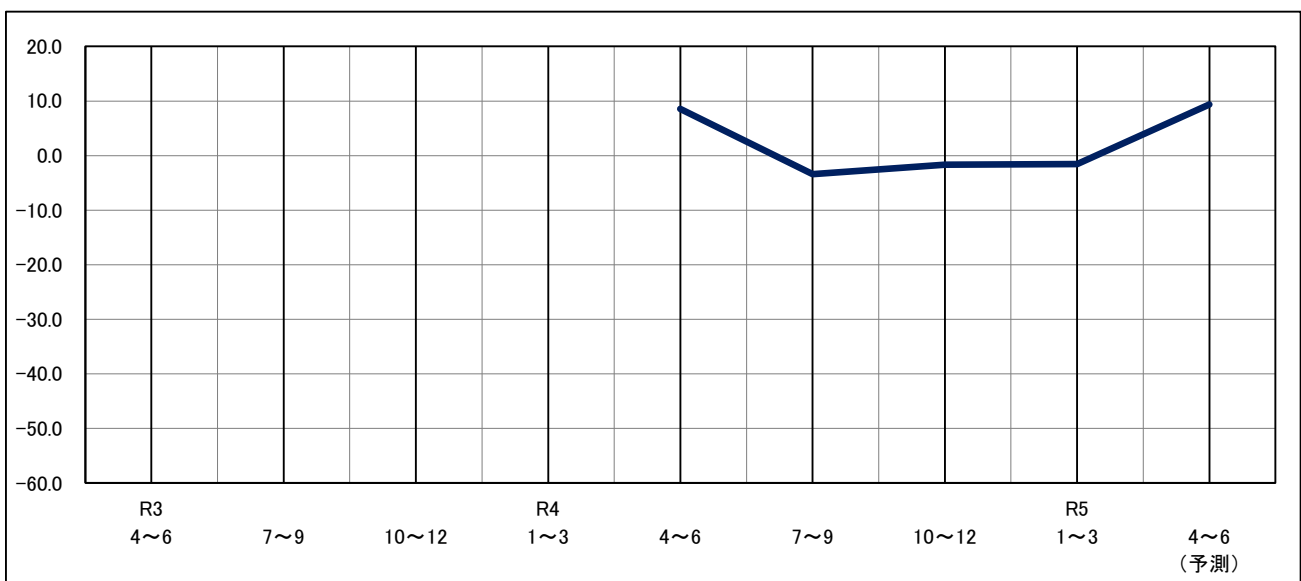
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が59%、2位は「人件費の増加」が44%、3位は「売上の停滞・減少」が28%となった。2位の「人件費の増加」は前期から20ポイント以上割合が高くなっている。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が67%、2位は「技術力を強化する」が51%、3位は「販路を広げる」が39%となった。上位項目に大きな変動はないが5位の「提携先を見つける」が3期ぶりにランクインした。

来期の見通し

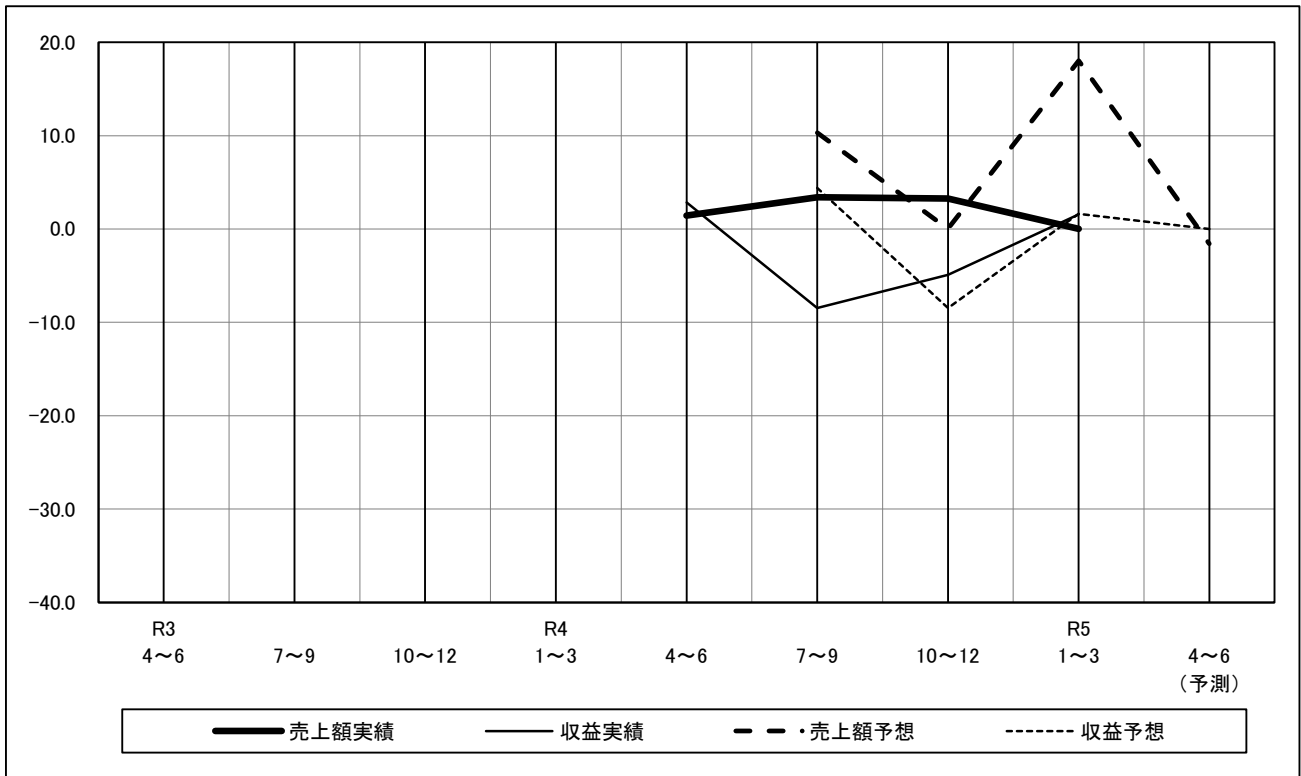
業況 ($\Delta 2 \rightarrow 9$) は好転する見込み。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は増加幅がやや縮小すると予想されている。

<情報通信業> 品川区の業況の動き(実績)と来期の予測

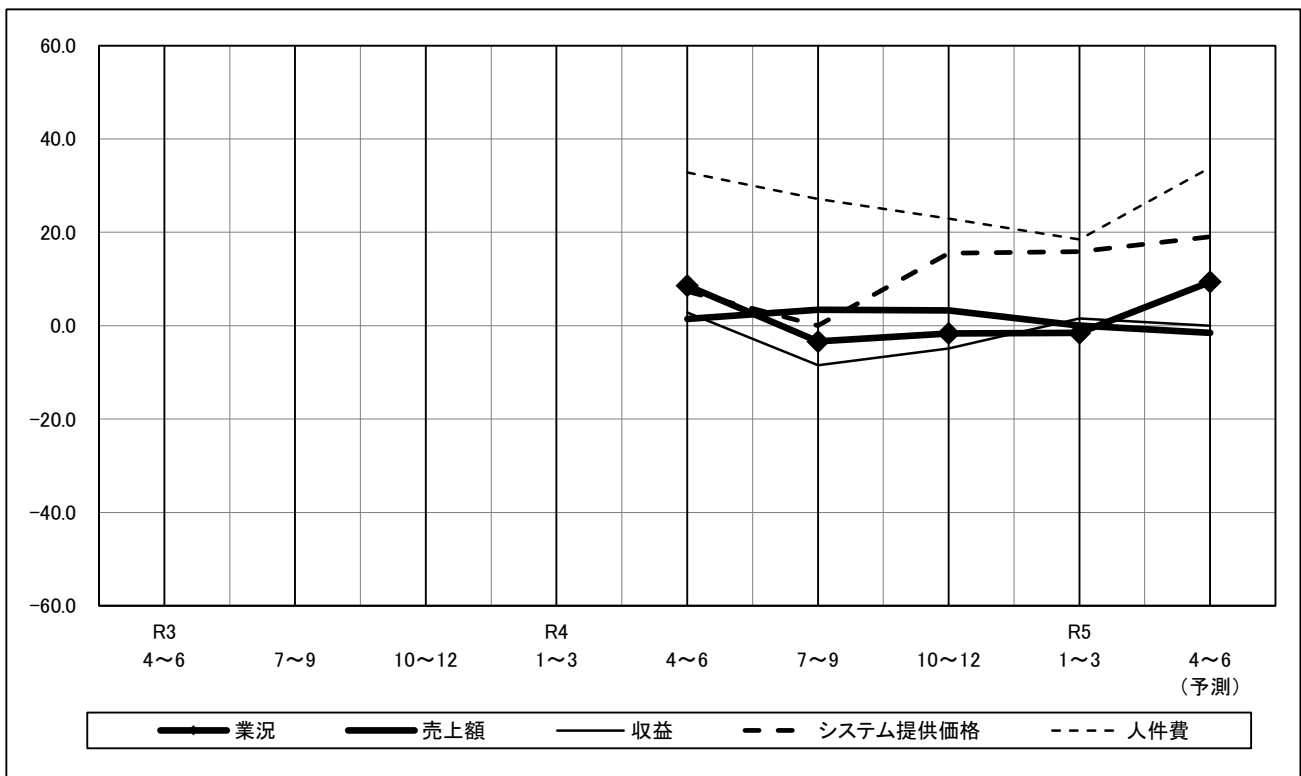


※ 東京都の景況調査では情報通信業の調査は実施されていないため、全都の情報通信業の業況は表示していない。

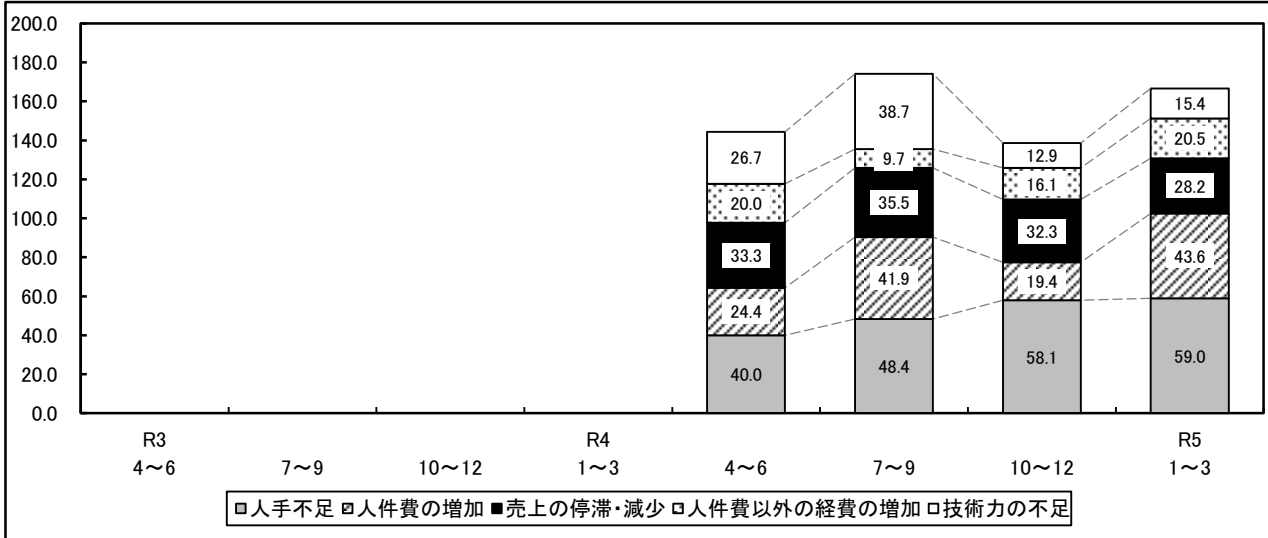
〈情報通信業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈情報通信業〉 業況と売上額、収益、システム提供価格、人件費の動き（実績）と来期の予測

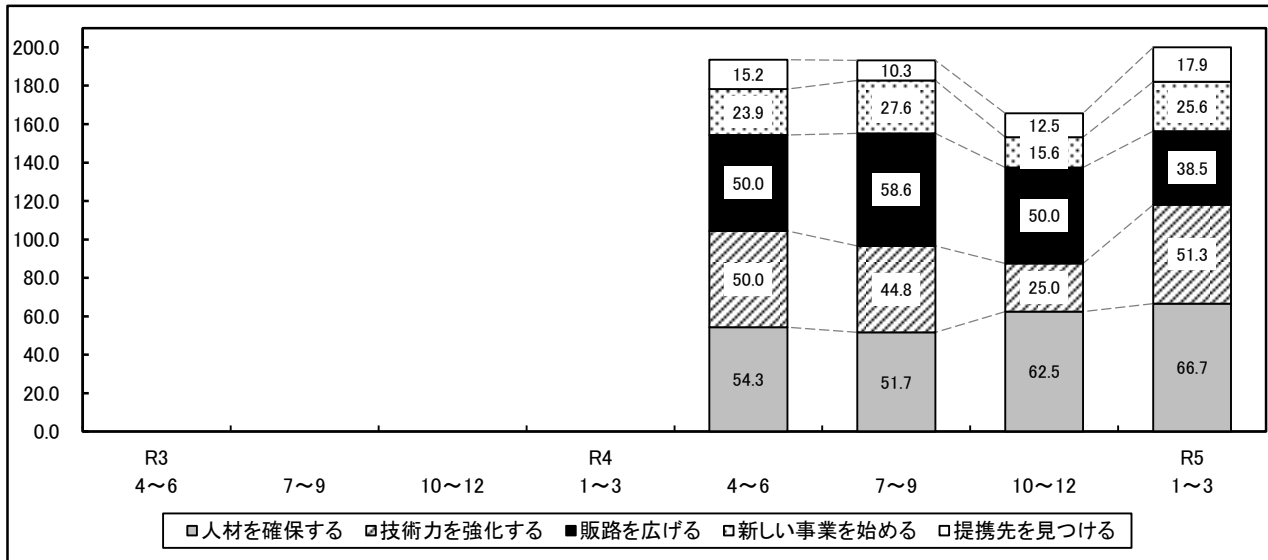


〈情報通信業〉 経営上の問題点 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	人手不足	40.0 %	人手不足	48.4 %	人手不足	58.1 %	人手不足	59.0 %
第2位	売上の停滞・減少	33.3 %	人件費の増加	41.9 %	売上の停滞・減少	32.3 %	人件費の増加	43.6 %
第3位	技術力の不足	26.7 %	技術力の不足	38.7 %	人件費の増加	19.4 %	売上の停滞・減少	28.2 %
第4位	人件費の増加	24.4 %	売上の停滞・減少	35.5 %	同業者間の競争の激化	16.1 %	人件費以外の経費の増加	20.5 %
第5位	同業者間の競争の激化	20.0 %	利幅の縮小	19.4 %	技術力の不足	12.9 %	技術力の不足	15.4 %
	人件費以外の経費の増加	20.0 %			人件費以外の経費の増加	16.1 %		

〈情報通信業〉 重点経営施策 (%)



	R4.4~6月期		R4.7~9月期		R4.10~12月期		R5.1~3月期	
第1位	人材を確保する	54.3 %	販路を広げる	58.6 %	人材を確保する	62.5 %	人材を確保する	66.7 %
第2位	販路を広げる	50.0 %	人材を確保する	51.7 %	販路を広げる	50.0 %	技術力を強化する	51.3 %
第3位	技術力を強化する	50.0 %			販路を広げる	50.0 %		
第4位	新しい事業を始める	23.9 %	技術力を強化する	44.8 %	教育訓練を強化する	28.1 %	販路を広げる	38.5 %
第5位	教育訓練を強化する	21.7 %	新しい事業を始める	27.6 %	技術力を強化する	25.0 %	新しい事業を始める	25.6 %
	経費を節減する	15.2 %	教育訓練を強化する	24.1 %	新しい事業を始める	15.6 %	提携先を見つける	17.9 %
	宣伝・広告を強化する	15.2 %						
	提携先を見つける	15.2 %						

情報通信業 業種別コメント

1. 原材料費や電気料金の上昇などで収益構造が変化している。人件費を上げていこうにも原資が確保しづらい状況。
2. 人手不足、技術者が対象。
3. 需要が増え、増収・増益が今期は見込まれる。来期以降は不透明。
4. 人材不足につきる。
5. 個別単金の見直しにより微増となっている。人手不足は続いている。
6. 市場の需要を捉えて増収になっているが、もっと適材な技術者が確保できるとさらに上げることが可能。
7. 需要に対する適正な人材の確保が出来ず、成約数が伸び悩んでいる。経験者の採用が出来ずに社内体制の維持、強化ができない。
8. 採用ができず、人手不足。
9. 顧客等の投資抑制に伴う売上の停滞（前回同様）。
10. 人手不足（エンジニアの確保できず）。需要に对应られない。ここ 4 年間は売上高（2%～3%）で停滞している。令和 5 年度より積極的な新人採用を開始しました。
11. 前年と売上が横ばいである。特に売上が増える見通しなし。
12. 継続的に仕事依頼はあるが、技術力不足、人材不足でいつまで続けられるか不安。新しい分野に大きく舵を切るのも良いかも？
13. 販路（外貨顧客）を広げるための語学力不足。
14. 専門分野の人材不足となっている。
15. IT 業界は全体的に需要が旺盛である。弊社もエンジニア不足が続いている。エンジニアが確保できれば、増収・増益となる見込みである。
16. 売上のほとんどが特定企業に偏っており今後の情報投資計画に不安を感じている。
17. 引き合いが少しずつ増え、良い方向に向かっている。
18. 採用が難しくなっている。
19. 需要は増え、緩やかに増収が続いているものの、より高い成長のために主に人材採用の先行投資に取り組んでいる。資金面では厳しくなってきた。
20. エネルギー価格の上昇により電気代が高騰し収益を圧迫する傾向が感じられる。
21. システムの開発単価はなかなか上げてもらえない。

日銀短観

[調査対象企業数]

(2023年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,787社	5,412社	9,199社	99.2%
うち大企業	958社	856社	1,814社	99.4%
中堅企業	1,006社	1,556社	2,562社	99.2%
中小企業	1,823社	3,000社	4,823社	99.2%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度		2023年度		
		上期	下期	上期	下期	
円/ ドル	2022年12月調査	130.75	129.19	132.31	—	—
	2023年3月調査	130.65	129.26	132.03	131.72	131.81
円/ ユーロ	2022年12月調査	136.51	136.09	136.93	—	—
	2023年3月調査	137.38	136.30	138.47	138.29	138.34

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年12月調査		2023年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	7	6	1	-6	3	2
非製造業	19	11	20	1	15	-5
全産業	13	8	10	-3	9	-1
中堅企業						
製造業	1	-2	-5	-6	-4	1
非製造業	11	6	14	3	8	-6
全産業	7	3	7	0	3	-4
中小企業						
製造業	-2	-5	-6	-4	-4	2
非製造業	6	-1	8	2	3	-5
全産業	4	-2	3	-1	0	-3
全規模合計						
製造業	2	-2	-4	-6	-3	1
非製造業	10	3	12	2	6	-6
全産業	6	1	5	-1	2	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度(計画)		2023年度(計画)	
		修正率		修正率	
大企業	製造業	11.0	-0.2	1.3	—
	国内	9.4	-0.5	1.2	—
	輸出	14.5	0.4	1.4	—
	非製造業	9.9	0.3	0.8	—
	全産業	10.4	0.1	1.0	—
中堅企業	製造業	7.6	-1.0	3.8	—
	非製造業	6.4	0.9	1.1	—
	全産業	6.7	0.4	1.9	—
中小企業	製造業	4.9	0.6	2.2	—
	非製造業	4.9	1.3	0.3	—
	全産業	4.9	1.1	0.7	—
全規模合計	製造業	9.4	-0.2	1.9	—
	非製造業	7.5	0.8	0.7	—
		8.1	0.4	1.1	—

(注)修正率・幅は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2022年12月調査		2023年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業							
国内での製商品・サービス需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-12	-12	-14	-2	-15	-1
	うち素材業種	-17	-18	-20	-3	-19	1
	加工業種	-7	-9	-11	-4	-13	-2
海外での製商品 需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-6	-8	-9	-3	-9	0
	うち素材業種	-14	-14	-15	-1	-13	2
加工業種	製造業	-1	-3	-4	-3	-6	-2
	非製造業						
製商品在庫 水準判断 〔過大〕-〔不足〕	製造業	14		16	2		
	うち素材業種	18		17	-1		
	加工業種	11		15	4		
製商品流通在庫 水準判断 〔過大〕-〔不足〕	製造業	9		11	2		
	うち素材業種	17		17	0		
	加工業種	3		8	5		
販売価格判断 〔上昇〕-〔下落〕	製造業	38	41	37	-1	42	5
	うち素材業種	41	42	38	-3	40	2
	加工業種	37	41	37	0	42	5
仕入価格判断 〔上昇〕-〔下落〕	製造業	26	30	27	1	34	7
	うち素材業種	76	70	72	-4	69	-3
	加工業種	69	62	64	-5	61	-3
非製造業	製造業	81	77	78	-3	75	-3
	うち素材業種	60	61	60	0	62	2
	加工業種						

東京都と品川区の企業倒産動向 (令和5年3月)

1. 東京都の倒産概況

(単位:件・億円)

	令和4年3月	令和5年2月	令和5年3月	前月比	前年同月比
件数	99	88	158	70	59
金額	537	287	662	375	125

2. 原因別倒産動向

(単位:件・億円)

放漫経営	過小資本	他社倒産の余波	既往のしわ寄せ	販売不振					
14	73.6	3	1.1	15	699	18	389.3	105	127.1
売掛金回収難	信用性低下	在庫状態悪化	設備投資過大	その他					
1	0.7	0	0.0	0	0	0	0.0	2	0.4

3. 業種別倒産動向

(単位:件・億円)

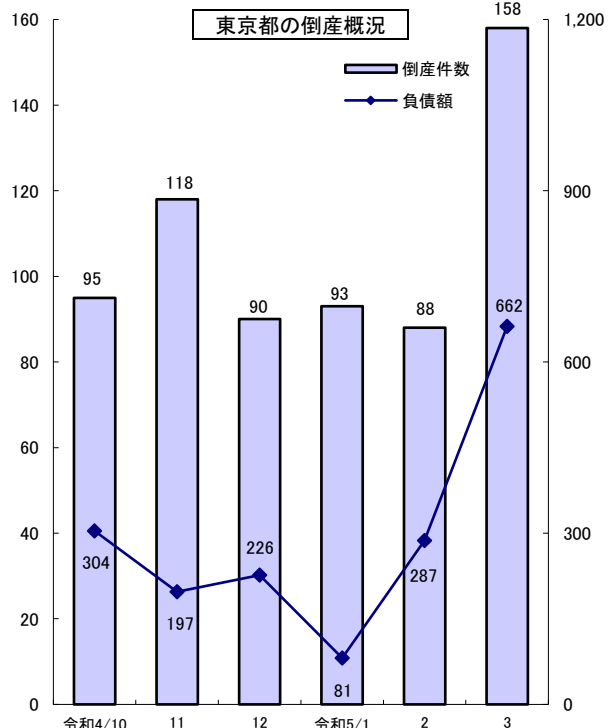
	件数			金額		
	前年同月	前月	当月	前年同月	前月	当月
製造業	3	2	14	1	6	370
卸売業	15	14	20	316	39	109
小売業	6	4	12	1	6	53
サービス業	21	20	47	26	21	76
建設業	16	10	16	10	28	10
不動産業	3	8	7	11	66	3
情報通信業・運輸業	18	14	22	17	5	35
宿泊業・飲食サービス業	13	11	11	153	115	3
その他	4	5	9	2	1	5
合計	99	88	158	537	287	662

4. 品川区内の令和5年3月の倒産動向

業種	件数	負債総額
製造業	1件	30百万円
卸売業	0件	0百万円
小売業	0件	0百万円
サービス業	0件	0百万円
建設業	0件	0百万円
不動産業	0件	0百万円
情報通信業・運輸業	0件	0百万円
宿泊業・飲食サービス業	1件	18百万円
その他	0件	0百万円
合計	2件	48百万円

(件数)

(億円)



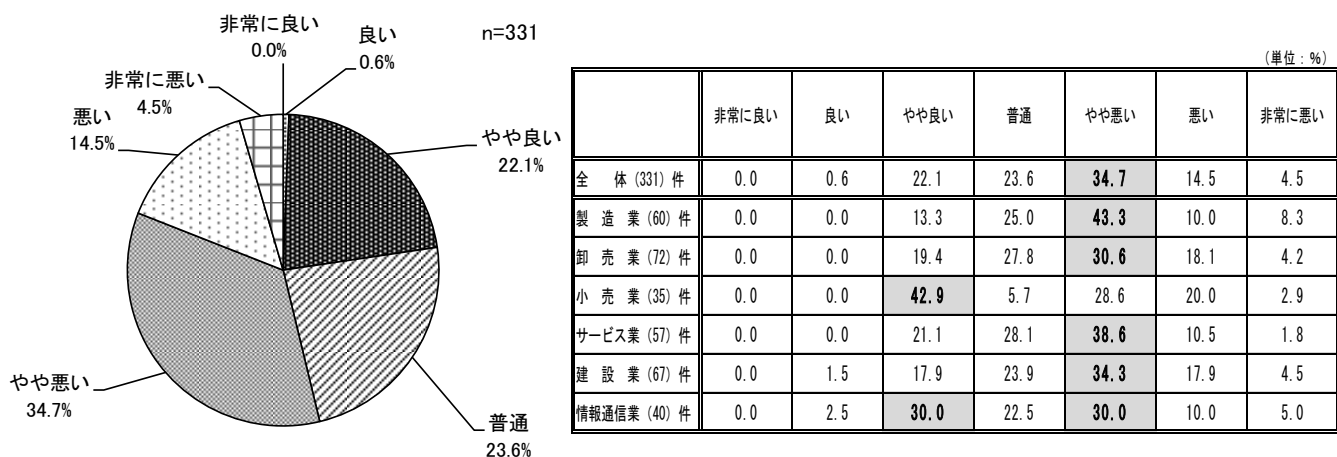
特別調査「令和5年度の経営見通し」

- ① 令和5年度の日本の景気見通しについては『良い』が22.7%、『悪い』が53.8%
- ② 令和5年度の自社の業況（景気）見通しについては『良い』が21.8%、『悪い』が49.1%
- ③ 令和5年度の自社の売上額の伸び率の見通しについては『増加』が36.4%、『減少』が37.9%
- ④ 自社の業況が上向く転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が27.3%で最多
- ⑤ 経営に影響を及ぼす事象については、「原材料価格・資源価格の動向」が62.7%で最多

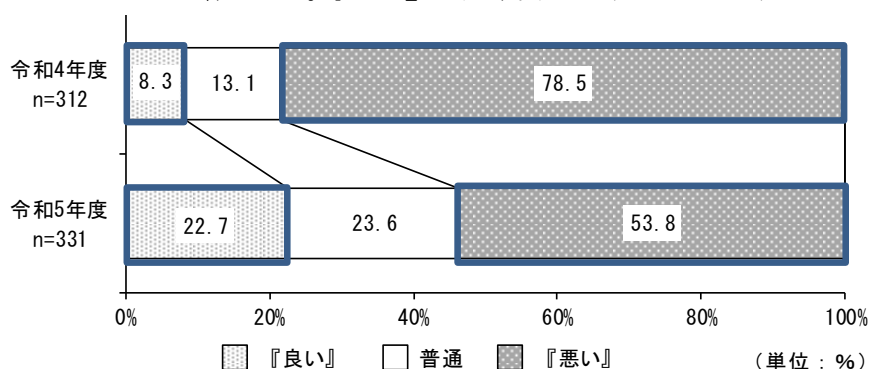
問1. 令和5年度の日本の景気見通し

日本の景気見通しについては、全体では「やや悪い」が34.7%で最も多く、次いで「普通」が23.6%、「やや良い」が22.1%となった。「非常に良い」、「良い」、「やや良い」を合わせた『良い』の割合は22.7%、反対に「非常に悪い」、「悪い」、「やや悪い」を合わせた『悪い』の割合は53.8%となり、『悪い』が『良い』を31.1ポイント上回った。

情報通信業を除くすべての業種で、景気の見通しについて、『悪い』が過半数を示す結果となった。『良い』と回答した企業の割合が最も多いのは小売業で42.9%、次いで情報通信業で32.5%となった。なお、『悪い』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業の61.7%となっている。



日本の景気見通しの前年度同期の結果（令和4年3月）との比較では、全体の『良い』は前年度8.3%から22.7%と14.3ポイント増加した。『悪い』は前年度78.5%から53.8%と24.7ポイント減少した。



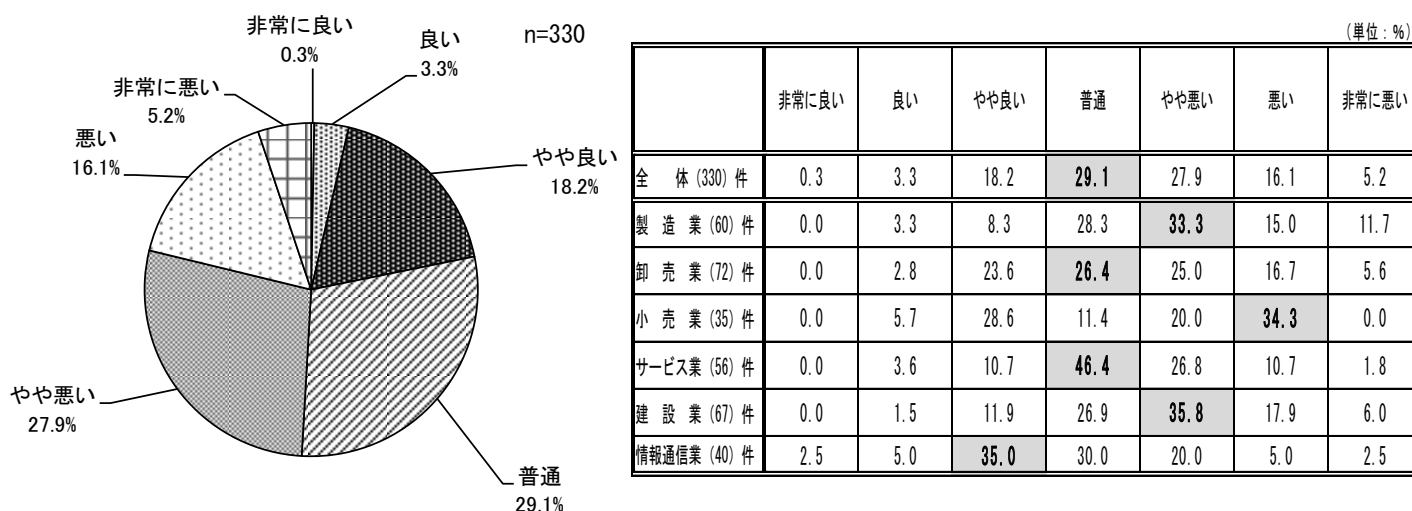
	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
令和4年度 (312) 件	0.0	0.3	8.0	13.1	42.3	28.8	7.4
令和5年度 (331) 件	0.0	0.6	22.1	23.6	34.7	14.5	4.5

※図表中の構成比は、小数点第2位以下を四捨五入している。
そのため、合計した値が100%にならない場合がある（他設問についても同様）。

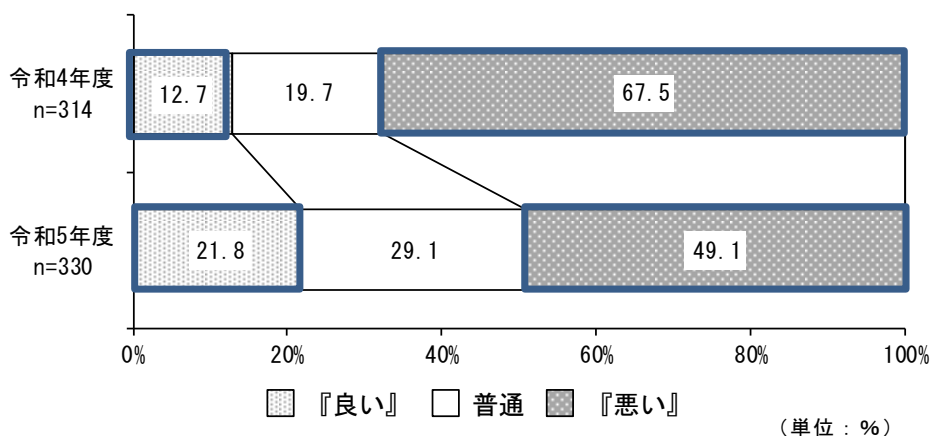
問2. 令和5年度の自社の業況見通し

自社の業況の見通しについては、全体では「普通」が29.1%と最も多く、次いで「やや悪い」が27.9%、「やや良い」が18.2%となった。「非常に良い」、「良い」、「やや良い」を合わせた『良い』の割合は21.8%、反対に「非常に悪い」、「悪い」、「やや悪い」を合わせた『悪い』の割合は49.1%となり、『悪い』が『良い』を27.3ポイント上回った。

製造業、小売業、建設業では、自社の業況の見通しについて、『悪い』が5割から6割を占め、一方、情報通信業は『悪い』が3割未満という結果となった。『良い』と回答した企業の割合が最も多いのは情報通信業の42.5%、最も少ないのは製造業の11.6%で、業種間の差は30.8ポイントとなった。また、『悪い』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業の60.0%、最も少ないのは情報通信業の27.5%で、業種間の差は32.5ポイントとなった。



自社の業況見通しの前年度同期の結果（令和4年3月）との比較では、全体の『良い』は前年度12.7%から21.8%と9.1ポイント増加し、『悪い』は前年度67.5%から49.1%と18.4ポイント減少した。

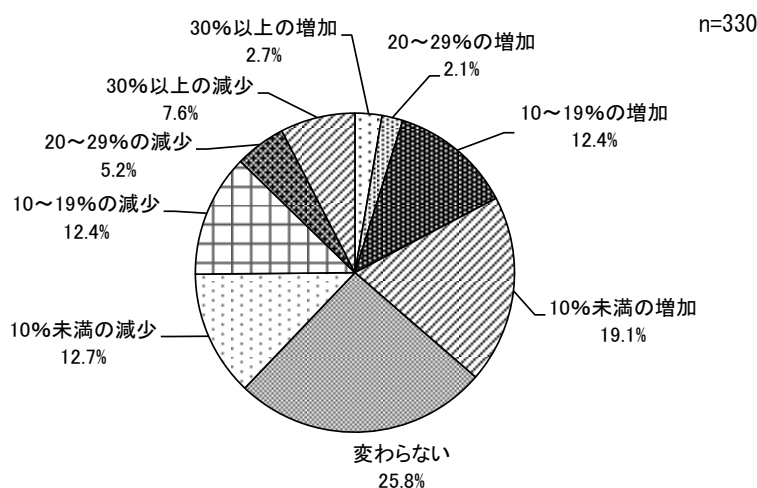


	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
令和4年度 (314) 件	0.0	2.2	10.5	19.7	34.7	23.9	8.9
令和5年度 (330) 件	0.3	3.3	18.2	29.1	27.9	16.1	5.2

問3. 令和5年度の自社の売上額の伸び率の見通し

自社の売上額の伸び率の見通しについては、「変わらない」が25.8%と最も多く、次いで「10%未満の増加」が19.1%、「10%未満の減少」が12.7%と続いた。また、『増加』の回答を合計した割合は36.4%、『減少』は37.9%となり、『減少』が『増加』を1.5ポイント上回った。

業種別にみると、『増加』と回答した企業の割合が最も多いのは情報通信業が62.5%、最も少ないのは建設業の20.9%で、業種間の差は41.6ポイントとなった。また、『減少』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業の50.0%、最も少ないのは情報通信業の20.0%で、業種間の差は30.0ポイントとなった。

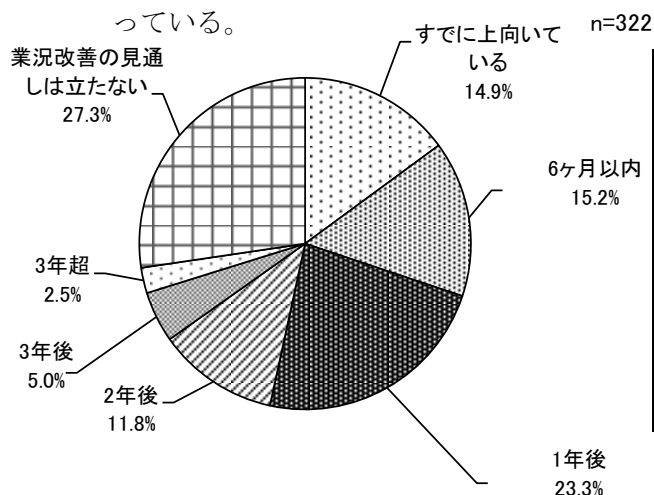


	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少
全体 (330) 件	2.7	2.1	12.4	19.1	25.8	12.7	12.4	5.2	7.6
製造業 (60) 件	0.0	1.7	8.3	13.3	26.7	20.0	16.7	3.3	10.0
卸売業 (72) 件	2.8	1.4	12.5	18.1	20.8	16.7	15.3	8.3	4.2
小売業 (35) 件	5.7	11.4	17.1	11.4	20.0	11.4	8.6	5.7	8.6
サービス業 (56) 件	3.6	1.8	8.9	32.1	30.4	8.9	8.9	1.8	3.6
建設業 (67) 件	0.0	0.0	10.4	10.4	34.3	10.4	13.4	6.0	14.9
情報通信業 (40) 件	7.5	0.0	22.5	32.5	17.5	5.0	7.5	5.0	2.5

問4. 業況が上向き転換点

業況が上向き転換点については「業況改善の見通しは立たない」が27.3%と割合が最も多く、次いで「1年後」が23.3%、「6ヶ月以内」が15.2%と続いた。

業種別にみると、製造業、サービス業、建設業では「業況改善の見通しは立たない」と回答した割合が最も高く、卸売業、小売業、サービス業は「1年後」、情報通信業は「6ヶ月以内」がそれぞれ最も高くなっている。

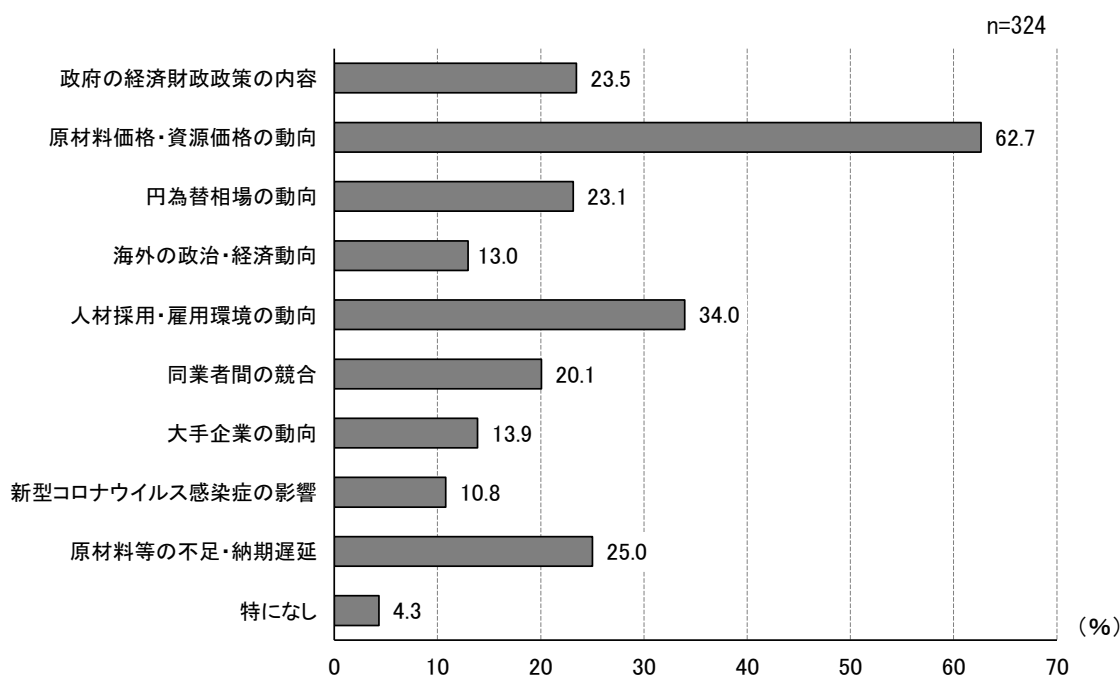


	すでに上向いている	6ヶ月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全体 (322) 件	14.9	15.2	23.3	11.8	5.0	2.5	27.3
製造業 (57) 件	10.5	12.3	19.3	14.0	3.5	5.3	35.1
卸売業 (71) 件	14.1	16.9	25.4	16.9	2.8	1.4	22.5
小売業 (35) 件	22.9	17.1	25.7	5.7	5.7	0.0	22.9
サービス業 (54) 件	18.5	11.1	27.8	3.7	5.6	5.6	27.8
建設業 (65) 件	7.7	12.3	20.0	15.4	9.2	0.0	35.4
情報通信業 (40) 件	22.5	25.0	22.5	10.0	2.5	2.5	15.0

問5. 経営に影響を及ぼす事象

経営に影響を及ぼす事象については、「原材料価格・資源価格の動向」が62.7%と最も多く、次いで「人材採用・雇用環境の動向」が34.0%、「原材料等の不足・納期遅延」が25.0%と続いた。

業種別にみると、情報通信業を除くすべての業種で「原材料価格・資源価格の動向」が最も高く、情報通信業では「人材採用・雇用環境の動向」が最も多くなっており、いずれも5割超となっている。なお、卸売業では「円為替相場の動向」が52.8%、製造業では「原材料等の不足・納期遅延」が42.4%、サービス業では「人材採用・雇用環境の動向」が42.9%と、他業種に比べ高い割合となっている。コメントにおいては、人材採用の難しさや、シリコンバレー銀行の破綻など米国の動向への懸念についての意見がみられた。



(単位：%)

	政府の経済財政政策の内容	原材料価格・資源価格の動向	円為替相場の動向	海外の政治・経済動向	人材採用・雇用環境の動向	同業者間の競合	大手企業の動向	新型コロナウイルス感染症の影響	原材料等の不足・納期遅延	特になし
全体 (324) 件	23.5	62.7	23.1	13.0	34.0	20.1	13.9	10.8	25.0	4.3
製造業 (59) 件	16.9	72.9	13.6	10.2	22.0	13.6	18.6	5.1	42.4	5.1
卸売業 (72) 件	25.0	65.3	52.8	18.1	18.1	22.2	8.3	12.5	23.6	2.8
小売業 (32) 件	31.3	75.0	31.3	9.4	34.4	12.5	3.1	21.9	28.1	0.0
サービス業 (56) 件	35.7	55.4	8.9	12.5	42.9	25.0	8.9	10.7	14.3	3.6
建設業 (65) 件	18.5	70.8	9.2	12.3	35.4	21.5	15.4	10.8	32.3	4.6
情報通信業 (40) 件	15.0	30.0	20.0	12.5	65.0	22.5	30.0	7.5	2.5	10.0

中小企業景況調査 比較表・転記表

製造業

品川区 中小企業景況調査 比較表 令和5年1月～3月期

[今期の景況]

		全体	電気機械器具	一般機械器具・金型	出版・印刷・同関連産業	金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ	プラスチック製品
業況		-52	-37	-37	-55	-75	-76
売上額		-47	-28	-44	-47	-64	-60
受注残		-32	-19	-9	-39	-62	-42
収益		-53	-39	-54	-50	-70	-59
販売価格		18	30	6	20	13	26
原材料価格		77	72	85	79	62	92
原材料在庫		4	14	3	5	12	-17
資金繰り		-42	-32	-34	-40	-76	-31
雇用	残業時間	-16	-20	0	9	-33	-44
	人手	0	-7	-36	27	17	11
同期比	売上額	-25	0	0	-27	-42	-78
	収益	-46	-13	-36	-55	-67	-78
経営上の問題点	①売上の停滞・減少	54	50	25	67	67	67
	②人手不足	18	29	33	0	17	0
	③利幅の縮小	14	21	17	22	8	0
	④工場・機械の狭小・老朽化	13	7	17	11	17	11
	⑤同業者間の競争の激化	4	7	0	0	0	11
重点経営施策	①販路を広げる	49	50	36	55	70	38
	②経費を節減する	40	29	21	36	70	63
	③新製品・技術を開発する	28	43	36	18	20	13
	④人材を確保する	26	57	36	9	10	0
	⑤情報力を強化する	21	0	29	9	50	25
借入の難易度		-10	0	7	-10	-50	0

[来期の景況見通し]

業況		-44	-31	-22	-61	-62	-58
売上額		-27	-32	-6	-23	-37	-44
受注残		-24	-10	-10	-24	-47	-51
収益		-39	-48	-24	-14	-58	-52
販売価格		6	26	-1	-1	-9	20
原材料価格		59	67	62	35	58	78
原材料在庫		6	14	3	2	-3	2
資金繰り		-28	-20	-11	-45	-48	-14
雇用	残業時間	-23	-33	0	-18	-33	-33
	人手	3	0	-29	27	17	11

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

[今期の景況]

		全体	飲食料品	飲食店	衣服・呉服・身の回り品
業況		-10	-7	-12	-15
売上額		30	-28	68	-7
収益		28	-25	56	1
販売価格		40	43	48	26
仕入価格		79	97	79	67
在庫		14	25	7	19
資金繰り		-1	7	3	-14
雇用	残業時間	3	-43	18	0
	人手	-38	-14	-64	0
同期比	売上額	18	-57	59	-18
	収益	10	-86	55	-18
	販売価格	45	-14	64	46
経営上の問題点	①人手不足	45	29	70	9
	②売上の停滞・減少	40	43	25	64
	③利幅の縮小	29	71	20	18
	④商店街の集客力の低下	13	14	10	18
	⑤取引先の減少	13	14	0	36
重点経営施策	①経費を削減する	42	57	41	33
	②品揃えを改善する	32	14	32	44
	③宣伝・広報を強化する	26	43	18	33
	④新しい事業を始める	13	29	14	0
	⑤商店街事業を活性化させる	11	29	0	22
借入の難易度		-8	0	-18	10

[来期の景況見通し]

業況		1	-3	6	-12
売上額		24	7	31	19
収益		12	-15	24	3
販売価格		35	25	38	42
仕入価格		74	76	81	66
在庫		10	27	1	14
資金繰り		0	7	5	-12
雇用	残業時間	5	-29	18	0
	人手	-38	-14	-64	0

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R4		R5		対前期比	R5 4～6月期	
			4～6月期	7～9月期	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	1～3月期	4～6月期	4～6月期				
業況	良い		8.3	10.3	10.1	11.1	9.9	13.2	18.9	8.7	11.0	8.1	13.9	16.3	9.9	14.3	15.8	8.8		14.5	
	普通		21.4	28.2	26.1	18.5	21.1	25.0	23.0	26.1	24.4	36.5	27.8	26.3	35.8	30.0	22.4	36.3		28.9	
	悪い		70.2	61.5	63.8	70.4	69.0	61.8	58.1	65.2	64.6	55.4	58.3	57.5	54.3	55.7	61.8	55.0		56.6	
	D・I		-61.9	-51.3	-53.6	-59.3	-59.2	-48.5	-39.2	-56.5	-53.7	-47.3	-44.4	-41.3	-44.4	-41.4	-46.1	-46.3		-42.1	
	修正値		-59.1	-52.2	-44.8	-53.6	-61.4	-49.1	-46.5	-57.5	-48.2	-48.8	-31.0	-31.7	-44.6	-38.2	-52.3	-44.9	-8.0		-43.9
	傾向値		-63.2		-58.9		-55.0		-54.0		-52.4		-50.3		-47.3		-46.3				
売上額	増加		14.3	15.4	17.6	17.1	20.8	25.0	23.6	19.4	14.6	8.2	19.4	25.9	19.8	18.6	13.2	18.8		13.2	
	変らず		21.4	33.3	19.1	20.7	18.1	26.5	22.2	22.2	28.0	39.7	31.9	34.6	33.3	30.0	28.9	32.5		42.1	
	減少		64.3	51.3	63.2	62.2	61.1	48.5	54.2	58.3	57.3	52.1	48.6	39.5	46.9	51.4	57.9	48.8		44.7	
	D・I		-50.0	-35.9	-45.6	-45.1	-40.3	-23.5	-30.6	-38.9	-42.7	-43.8	-29.2	-13.6	-27.2	-32.9	-44.7	-30.0		-31.6	
	修正値		-38.5	-30.1	-37.6	-38.4	-50.4	-32.3	-34.6	-40.7	-29.6	-39.3	-17.3	-6.3	-37.3	-36.5	-46.7	-28.5	-9.0		-26.5
	傾向値		-45.0		-40.0		-39.8		-42.0		-40.7		-37.7		-34.0		-34.2				
受注残	増加		13.3	11.5	8.7	18.1	14.1	16.2	12.5	11.3	15.9	9.6	20.8	17.3	15.2	18.6	14.5	9.1		17.1	
	変らず		32.5	34.6	29.0	26.5	39.4	36.8	38.9	43.7	36.6	43.8	38.9	38.3	46.8	35.7	40.8	42.9		42.1	
	減少		54.2	53.8	62.3	55.4	46.5	47.1	48.6	45.1	47.6	46.6	40.3	44.4	38.0	45.7	44.7	48.1		40.8	
	D・I		-41.0	-42.3	-53.6	-37.3	-32.4	-30.9	-36.1	-33.8	-31.7	-37.0	-19.4	-27.2	-22.8	-27.1	-30.3	-39.0		-23.7	
	修正値		-35.6	-43.5	-48.6	-33.0	-38.4	-34.2	-40.1	-32.4	-27.1	-37.2	-10.5	-22.1	-27.0	-29.3	-32.2	-34.4	-5.0		-23.9
	傾向値		-43.9		-41.0		-40.4		-40.6		-39.6		-34.2		-28.7		-26.8				
収益	増加		14.3	11.5	13.0	13.3	23.6	17.6	18.9	18.1	15.9	5.5	15.3	17.3	19.8	14.3	14.5	12.8		7.9	
	変らず		23.8	21.8	24.6	21.7	16.7	25.0	29.7	25.0	19.5	39.7	26.4	32.1	29.6	25.7	21.1	34.6		40.8	
	減少		61.9	66.7	62.3	65.1	59.7	57.4	51.4	56.9	64.6	54.8	58.3	50.6	50.6	60.0	64.5	52.6		51.3	
	D・I		-47.6	-55.1	-49.3	-51.8	-36.1	-39.7	-32.4	-38.9	-48.8	-49.3	-43.1	-33.3	-30.9	-45.7	-50.0	-39.7		-43.4	
	修正値		-35.9	-52.7	-40.4	-44.7	-46.4	-45.1	-38.8	-41.3	-36.2	-45.8	-30.5	-23.7	-40.3	-47.7	-53.2	-41.9	-13.0		-39.3
	傾向値		-49.6		-45.7		-44.2		-42.8		-41.5		-40.9		-39.4		-41.0				
価格動向	販売価格		-20.2	-26.9	-15.9	-20.5	-7.0	-14.7	0.0	-9.9	3.7	8.1	16.7	13.6	19.8	7.1	21.3	14.3		10.7	
	修正値		-18.3	-27.9	-14.7	-19.2	-11.5	-15.4	-2.0	-10.3	4.3	3.3	15.5	12.9	12.0	6.4	18.1	11.7	6.0		6.0
	傾向値		-20.8		-20.1		-18.7		-14.3		-7.8		-0.8		6.7		12.7				
	原材料価格		42.9	41.0	52.2	48.2	72.2	60.3	64.9	65.3	87.8	73.0	80.6	80.2	83.8	72.9	81.6	69.2		60.5	
	修正値		38.7	34.0	49.8	42.0	71.4	53.2	58.2	69.8	80.4	67.6	78.5	73.7	81.2	65.7	77.4	73.1	-4.0		59.1
	傾向値		18.6		28.4		41.3		53.6		63.6		72.8		77.8		81.3				
在庫・資金繰り	原材料在庫数量		-2.4	6.5	-8.7	-2.4	-5.6	-10.3	-2.7	-8.5	2.4	-9.6	2.8	-1.2	7.6	4.3	2.6	6.4		6.6	
	修正値		-1.6	5.9	-9.8	-1.2	-2.9	-8.2	-1.1	-6.7	1.9	-9.9	1.1	-1.1	8.6	4.2	3.9	6.3	-5.0		6.1
	資金繰り		-40.0	-34.6	-31.4	-48.8	-38.9	-36.2	-27.4	-37.5	-28.0	-31.5	-36.1	-22.2	-34.6	-35.2	-40.8	-38.0		-25.0	
修正値		-36.6	-36.1	-29.2	-43.7	-38.8	-34.4	-31.0	-39.7	-24.5	-34.1	-32.3	-17.7	-33.6	-31.3	-42.2	-38.8	-9.0		-27.9	
前年同期比	売上額		-32.1		-29.2		-37.3		-25.4		-34.1		-35.2		-36.7		-24.6				
	収益		-33.3		-40.0		-38.8		-31.7		-43.9		-45.1		-45.9		-45.9				
雇用	残業時間		-26.5	-22.2	-23.8	-23.8	-9.0	-10.9	-11.7	-10.6	-27.2	-33.3	-12.5	-18.8	-23.3	-8.5	-16.4	-6.9		-23.0	
	人手		1.2	-1.4	9.5	2.4	-1.5	6.3	1.7	-6.1	-7.4	15.0	-2.8	-10.0	5.1	-4.2	0.0	3.4		3.3	
借入金	借入難易度		-7.3		-4.6		-3.0		1.6		1.2		-1.4		-11.7		-10.2				
	借入をした(%)		40.5	34.3	29.0	21.1	24.2	11.7	27.0	17.2	24.7	18.3	31.8	24.4	29.8	16.7	30.4	15.4		26.3	
	借入をしない(%)		59.5	65.7	71.0	78.9	75.8	88.3	73.0	82.8	75.3	81.7	68.2	75.6	70.2	83.3	69.6	84.6		73.7	
有効回答事業所数			85		70		73		74		83		72		81		76				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R5		対 前期比	R5 4～6月期
	4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期			
設備投資動向（%）	現在の設備	-2.4	-2.8	-7.8	-1.2	-13.8	-8.1	-24.2	-14.1	-7.4	-21.0	-12.9	-8.8	-10.0	-14.9	5.1	-5.1	5.2
	実施した	23.5	31.0	31.7	26.6	12.3	21.0	25.8	26.2	29.1	29.5	30.6	30.9	36.1	31.9	27.1	31.0	30.5
	事業用地・建物	3.7	2.8	1.6	2.5	1.5	3.2	1.6	4.6	3.8	1.6	2.8	3.7	4.9	1.4	3.4	6.9	5.1
	機械・設備の新・増設	9.9	9.9	12.7	8.9	4.6	6.5	12.9	9.2	15.2	13.1	12.5	12.3	13.1	8.7	10.2	6.9	16.9
	機械・設備の更改	8.6	11.3	17.5	10.1	7.7	6.5	4.8	10.8	10.1	9.8	9.7	16.0	23.0	13.0	11.9	13.8	8.5
	事務機器	8.6	12.7	6.3	7.6	7.7	8.1	11.3	9.2	11.4	9.8	12.5	8.6	11.5	14.5	11.9	10.3	8.5
	車両	4.9	7.0	6.3	6.3	3.1	9.7	12.9	7.7	2.5	11.5	8.3	2.5	4.9	10.1	3.4	6.9	8.5
	その他	2.5	1.4	0.0	1.3	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.7	3.4	1.7
	実施しない	76.5	69.0	68.3	73.4	87.7	79.0	74.2	73.8	70.9	70.5	69.4	69.1	63.9	68.1	72.9	69.0	69.5
	経営上の問題点（%）	売上の停滞・減少	80.2		71.9		69.7		68.3		60.5		54.2		58.9		53.6	
人手不足		11.1		9.4		12.1		11.7		13.2		13.9		12.5		17.9		
大手企業との競争の激化		3.7		3.1		1.5		0.0		0.0		1.4		0.0		0.0		
同業者間の競争の激化		8.6		9.4		9.1		5.0		5.3		1.4		3.6		3.6		
親企業による選別の強化		1.2		4.7		1.5		3.3		0.0		1.4		1.8		0.0		
輸入製品との競争の激化		4.9		3.1		1.5		1.7		0.0		0.0		1.8		1.8		
合理化の不足		4.9		7.8		6.1		5.0		7.9		4.2		1.8		0.0		
利幅の縮小		28.4		15.6		16.7		13.3		10.5		15.3		14.3		14.3		
原材料高		38.3		31.3		50.0		51.7		63.2		51.4		44.6		48.2		
販売納入先からの値下げ要請		4.9		1.6		0.0		1.7		2.6		1.4		1.8		0.0		
仕入先からの値上げ要請		12.3		15.6		15.2		25.0		30.3		27.8		21.4		37.5		
人件費の増加		8.6		9.4		3.0		5.0		3.9		9.7		8.9		12.5		
人件費以外の経費増加		2.5		3.1		9.1		13.3		11.8		12.5		14.3		10.7		
工場・機械の狭小・老朽化		18.5		15.6		28.8		13.3		13.2		18.1		26.8		12.5		
生産能力の不足		3.7		1.6		6.1		5.0		7.9		6.9		12.5		8.9		
下請の確保難		1.2		4.7		4.5		0.0		2.6		6.9		1.8		1.8		
代金回収の悪化		1.2		0.0		0.0		0.0		1.3		0.0		1.8		1.8		
地価の高騰		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.4		1.8		1.8		
天候の不順		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		
地場産業の衰退		1.2		1.6		1.5		0.0		1.3		4.2		7.1		1.8		
大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		1.6		1.5		1.7		2.6		4.2		3.6		1.8			
為替レートの変動	1.2		0.0		1.5		1.7		3.9		4.2		7.1		5.4			
その他	3.7		4.7		3.0		3.3		10.5		6.9		1.8		0.0			
問題なし	1.2		4.7		3.0		3.3		0.0		2.8		1.8		5.4			
重点経営施策（%）	販路を広げる	56.0		56.5		53.0		48.3		52.6		57.4		62.1		49.1		
	経費を削減する	50.0		40.3		42.4		50.0		40.8		38.2		48.3		40.4		
	情報力を強化する	19.0		17.7		13.6		23.3		13.2		23.5		31.0		21.1		
	新製品・技術を開発する	26.2		21.0		19.7		21.7		25.0		19.1		29.3		28.1		
	不採算部門を整理・縮小する	9.5		6.5		7.6		0.0		6.6		5.9		5.2		5.3		
	提携先を見つける	9.5		6.5		15.2		13.3		10.5		7.4		10.3		8.8		
	機械化を推進する	4.8		4.8		7.6		10.0		10.5		4.4		3.4		7.0		
	人材を確保する	22.6		12.9		18.2		18.3		19.7		25.0		13.8		26.3		
	パート化を図る	1.2		1.6		1.5		3.3		3.9		2.9		0.0		1.8		
	教育訓練を強化する	10.7		12.9		13.6		16.7		13.2		8.8		10.3		12.3		
	労働条件を改善する	7.1		4.8		1.5		8.3		3.9		5.9		3.4		3.5		
	工場・機械を増設・移転する	3.6		6.5		4.5		6.7		7.9		8.8		8.6		10.5		
	不動産の有効活用を図る	3.6		8.1		4.5		5.0		3.9		5.9		3.4		5.3		
その他	2.4		1.6		1.5		1.7		1.3		1.5		3.4		1.8			
特になし	4.8		6.5		12.1		5.0		6.6		8.8		3.4		8.8			
有効回答事業所数	85		70		73		74		83		72		81		76			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R5		対 前期比	R5 4～6月期	
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期				
業況	良い	19.1	11.0	15.0	16.0	13.9	20.5	8.2	10.1	11.7	12.2	17.3	12.9	20.0	12.2	18.8	16.4	16.5	
	普通	21.3	24.7	21.3	33.0	17.7	24.4	17.8	32.9	24.5	28.4	22.7	28.0	28.0	27.0	33.8	31.5	38.0	
	悪い	59.6	64.4	63.8	51.1	68.4	55.1	74.0	57.0	63.8	59.5	60.0	59.1	52.0	60.8	47.5	52.1	45.6	
	D・I	-40.4	-53.4	-48.8	-35.1	-54.4	-34.6	-65.8	-46.8	-52.1	-47.3	-42.7	-46.2	-32.0	-48.6	-28.8	-35.6	-29.1	
	修正値	-38.8	-50.4	-49.3	-36.2	-56.6	-39.2	-58.7	-45.5	-49.7	-38.4	-43.4	-43.8	-38.9	-50.1	-18.9	-38.5	20.0	-21.9
	傾向値	-63.8		-55.4		-52.0		-51.9		-53.8		-54.5		-50.9		-43.5			
売上額	増加	29.8	21.9	18.5	29.0	25.6	28.8	17.6	19.2	30.9	24.7	27.6	30.1	33.3	26.7	26.3	24.7	22.5	
	変らず	24.5	30.1	22.2	31.2	17.9	25.0	16.2	33.3	13.8	32.9	28.9	26.9	32.0	29.3	28.8	35.6	38.8	
	減少	45.7	47.9	59.3	39.8	56.4	46.3	66.2	47.4	55.3	42.5	43.4	43.0	34.7	44.0	45.0	39.7	38.8	
	D・I	-16.0	-26.0	-40.7	-10.8	-30.8	-17.5	-48.6	-28.2	-24.5	-17.8	-15.8	-12.9	-1.3	-17.3	-18.8	-15.1	-16.3	
	修正値	-6.9	-24.5	-40.6	-14.5	-39.8	-24.0	-42.6	-22.2	-19.8	-12.2	-15.3	-16.5	-15.4	-21.9	-9.4	-10.6	6.0	-12.3
	傾向値	-47.3		-37.0		-35.0		-34.4		-35.1		-33.0		-26.2		-18.8			
収益	増加	28.7	24.7	16.0	26.6	24.4	22.5	13.5	21.8	24.5	17.6	19.7	23.7	29.3	20.0	18.8	21.9	16.3	
	変らず	24.5	24.7	18.5	34.0	17.9	31.3	18.9	25.6	21.3	32.4	27.6	30.1	29.3	33.3	36.3	34.2	42.5	
	減少	46.8	50.7	65.4	39.4	57.7	46.3	67.6	52.6	54.3	50.0	52.6	46.2	41.3	46.7	45.0	43.8	41.3	
	D・I	-18.1	-26.0	-49.4	-12.8	-33.3	-23.8	-54.1	-30.8	-29.8	-32.4	-32.9	-22.6	-12.0	-26.7	-26.3	-21.9	-25.0	
	修正値	-12.1	-26.4	-49.0	-17.4	-41.7	-27.3	-46.4	-25.2	-27.9	-27.7	-31.1	-26.0	-25.3	-28.8	-15.3	-18.9	10.0	-20.9
	傾向値	-48.6		-39.8		-38.8		-38.6		-40.2		-39.6		-34.9		-28.7			
価格動向	販売価格	6.4	0.0	3.7	10.6	12.7	13.8	18.7	6.3	38.3	33.8	43.4	40.4	36.0	45.3	27.8	15.1	13.9	
	修正値	7.9	-6.7	1.4	12.1	10.7	13.2	14.6	5.7	34.6	24.2	36.7	37.8	34.4	40.6	26.6	20.6	-8.0	9.7
	傾向値	-14.8		-7.5		-1.1		6.5		14.3		23.3		31.2		35.2			
	仕入価格	37.2	31.1	39.5	31.9	57.0	44.3	58.7	50.6	77.7	68.0	80.3	76.3	69.3	77.3	67.5	53.4	55.0	
	修正値	32.8	26.6	35.4	31.6	53.8	39.6	57.9	49.8	68.7	60.9	72.8	72.9	68.0	70.7	68.7	55.0	1.0	50.8
	傾向値	18.3		25.4		33.0		43.0		53.1		63.3		69.9		72.6			
在庫・資金繰り	在庫数量	13.0	6.9	11.3	13.0	5.1	3.8	8.2	6.4	9.6	5.4	9.2	4.3	5.4	9.3	6.3	8.3	1.3	
	修正値	12.8	7.7	11.3	14.2	8.7	4.7	6.1	5.6	8.3	6.6	8.5	3.4	9.6	8.7	5.7	8.0	-4.0	4.1
	資金繰り	-13.8	-13.3	-25.9	-21.3	-30.4	-37.5	-40.0	-29.1	-20.2	-26.7	-13.3	-17.0	-20.0	-20.0	-5.0	-10.8	-15.0	
修正値	-10.3	-13.3	-21.9	-17.4	-32.3	-33.9	-37.8	-32.1	-17.5	-26.1	-11.4	-13.9	-23.4	-15.8	-4.4	-17.0	19.0	-14.5	
前年同期比	売上額	6.5		-16.0		-27.8		-44.0		-8.7		-18.7		0.0		-16.9			
	収益	-1.1		-28.4		-38.0		-48.0		-25.8		-36.0		-25.7		-18.1			
	販売価格	12.1		6.3		7.6		22.7		53.3		43.4		50.0		55.6			
雇用	残業時間	-23.4	-13.9	-11.3	-13.8	-5.1	-2.5	-2.7	-3.8	-21.3	0.0	-6.8	-10.6	6.8	0.0	-7.1	1.4	-14.3	
	人手	-6.5	-2.8	-8.6	-8.6	-16.5	-12.5	-13.5	-16.5	-19.1	-13.5	-15.8	-17.0	-32.0	-21.1	-26.4	-27.0	-27.8	
借入金	借入難易度	-6.6		-11.3		-10.3		-10.8		-2.2		3.9		-5.6		-8.6			
	借入をした(%)	34.0	18.8	34.2	19.1	34.2	15.8	31.1	18.4	30.9	24.3	33.3	26.6	31.9	17.3	27.5	24.7	17.9	
	借入をししない(%)	66.0	81.2	65.8	80.9	65.8	84.2	68.9	81.6	69.1	75.7	66.7	73.4	68.1	82.7	72.5	75.3	82.1	
有効回答事業所数		94		81		80		76		94		76		75		80			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R4		R5		対前期比	R5 4～6月期	
	4～6月期	7～9月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期			
設備投資動向（％）	現在の設備	-3.4	-2.9	-5.2	-2.3	-9.3	-3.9	-4.1	-12.0	-8.6	-2.8	-8.5	-10.8	-14.7	-4.2	-10.1	-14.9			-13.0	
	実施した	27.9	28.2	18.5	31.0	29.3	27.5	35.2	34.2	30.1	25.0	27.4	27.5	29.2	27.8	38.0	37.5			35.8	
	投資内容																				
	事業用地・建物	1.2	1.4	1.2	2.4	2.7	3.8	1.4	4.1	0.0	0.0	5.5	1.1	2.8	4.2	2.8	2.8			1.5	
	機械・設備の新・増設	5.8	0.0	2.5	4.8	4.0	1.3	2.8	4.1	4.3	2.8	0.0	6.6	6.9	4.2	9.9	8.3			4.5	
	機械・設備の更改	3.5	5.6	0.0	7.1	6.7	1.3	7.0	11.0	3.2	4.2	6.8	6.6	6.9	4.2	4.2	8.3			6.0	
	事務機器	19.8	22.5	11.1	14.3	13.3	13.8	21.1	16.4	20.4	19.4	17.8	14.3	15.3	9.7	22.5	19.4			26.9	
	車両	4.7	5.6	7.4	9.5	10.7	7.5	11.3	9.6	11.8	8.3	5.5	7.7	6.9	9.7	9.9	9.7			4.5	
	その他	1.2	1.4	1.2	1.2	1.3	2.5	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	4.4	2.8	1.4	0.0	5.6			4.5	
	実施しない	72.1	71.8	81.5	69.0	70.7	72.5	64.8	65.8	69.9	75.0	72.6	72.5	70.8	72.2	62.0	62.5			64.2	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	61.3		66.2		65.3		67.6		59.3		62.9		42.3		59.2					
	人手不足	12.9		9.1		14.7		8.1		11.6		11.4		18.3		16.9					
	同業者間の競争の激化	21.5		18.2		9.3		23.0		15.1		8.6		15.5		11.3					
	輸入製品との競争の激化	1.1		3.9		1.3		0.0		3.5		7.1		2.8		4.2					
	流通経路の変化による競争の激化	9.7		6.5		5.3		2.7		3.5		5.7		7.0		1.4					
	合理化の不足	5.4		6.5		2.7		2.7		1.2		2.9		1.4		2.8					
	小口注文・多頻度配送の増加	6.5		2.6		6.7		8.1		2.3		2.9		8.5		8.5					
	利幅の縮小	23.7		29.9		36.0		29.7		26.7		30.0		33.8		28.2					
	取扱商品の陳腐化	5.4		7.8		5.3		6.8		5.8		5.7		2.8		7.0					
	販売商品の不足	7.5		7.8		5.3		4.1		9.3		11.4		8.5		7.0					
	販売納入先からの値下げ要請	1.1		1.3		6.7		1.4		3.5		1.4		2.8		2.8					
	仕入先からの値上げ要請	18.3		16.9		30.7		36.5		39.5		42.9		33.8		29.6					
	人件費の増加	8.6		7.8		2.7		8.1		5.8		2.9		7.0		12.7					
	人件費以外の経費の増加	5.4		6.5		6.7		9.5		4.7		4.3		5.6		9.9					
	取引先の減少	23.7		26.0		22.7		18.9		11.6		11.4		14.1		19.7					
	店舗の狭小・老朽化	1.1		0.0		0.0		0.0		1.2		0.0		0.0		1.4					
	代金回収の悪化	2.2		2.6		5.3		4.1		1.2		0.0		4.2		2.8					
	地価の高騰	1.1		0.0		2.7		1.4		1.2		1.4		1.4		1.4					
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		1.4		2.3		0.0		0.0		0.0					
	天候の不順	1.1		3.9		1.3		0.0		1.2		2.9		0.0		1.4					
	地場産業の衰退	2.2		0.0		1.3		1.4		1.2		2.9		1.4		1.4					
	為替レートの変動	16.1		11.7		25.3		18.9		32.6		31.4		26.8		18.3					
	大手企業・工場の縮小・撤退	4.3		2.6		1.3		4.1		5.8		4.3		4.2		2.8					
その他	2.2		7.8		4.0		6.8		2.3		1.4		4.2		2.8						
問題なし	4.3		5.2		1.3		4.1		3.5		2.9		4.2		1.4						
重点経営施策（％）	販路を広げる	67.4		69.6		64.9		64.9		63.4		66.7		57.5		72.5					
	経費を節減する	42.4		45.6		37.7		40.5		44.1		50.0		34.2		42.0					
	品揃えを充実する	13.0		8.9		13.0		20.3		15.1		16.7		15.1		20.3					
	情報力を強化する	32.6		31.6		29.9		27.0		33.3		31.9		26.0		29.0					
	新しい事業を始める	15.2		11.4		14.3		17.6		16.1		12.5		17.8		14.5					
	提携先を見つける	9.8		2.5		10.4		14.9		10.8		5.6		12.3		10.1					
	機械化を推進する	1.1		2.5		1.3		2.7		2.2		0.0		0.0		0.0					
	人材を確保する	22.8		12.7		23.4		17.6		14.0		19.4		30.1		18.8					
	パート化を図る	0.0		0.0		1.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
	教育訓練を強化する	8.7		10.1		7.8		9.5		7.5		6.9		8.2		7.2					
	流通経路の見直しをする	5.4		10.1		3.9		6.8		4.3		4.2		2.7		4.3					
	取引先を支援する	2.2		1.3		0.0		5.4		1.1		0.0		4.1		1.4					
	輸入品の取扱いを増やす	6.5		3.8		1.3		4.1		1.1		1.4		2.7		2.9					
	労働条件を改善する	1.1		2.5		1.3		2.7		2.2		1.4		4.1		8.7					
	不動産の有効活用を図る	2.2		5.1		3.9		2.7		2.2		1.4		1.4		4.3					
その他	2.2		3.8		2.6		1.4		3.2		4.2		4.1		2.9						
特になし	4.3		6.3		7.8		5.4		7.5		5.6		8.2		4.3						
有効回答事業所数		94		81		80		76		94		76		75		80					

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R4		R5		対 前期比	R5 4～6月期
			4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期			
業況	良い	6.5	14.3	9.5	8.2	23.9	19.0	1.5	13.6	17.6	19.1	5.7	18.8	36.4	13.0	29.2	27.3			34.7
	普通	14.5	15.7	12.7	21.3	17.9	15.9	22.1	24.2	29.4	20.6	27.1	29.4	20.8	30.4	22.2	24.7			29.2
	悪い	79.0	70.0	77.8	70.5	58.2	65.1	76.5	62.1	52.9	60.3	67.1	51.8	42.9	56.5	48.6	48.1			36.1
	D・I	-72.6	-55.7	-68.3	-62.3	-34.3	-46.0	-75.0	-48.5	-35.3	-41.2	-61.4	-32.9	-6.5	-43.5	-19.4	-20.8			-1.4
	修正値	-69.4	-52.4	-65.5	-58.5	-43.7	-51.4	-71.8	-48.3	-32.3	-37.2	-55.6	-29.5	-28.6	-45.6	-9.8	-23.0	19.0		0.5
	傾向値	-70.0		-67.3		-62.8		-61.0		-57.9		-52.4		-48.0		-37.6				
売上額	増加	9.7	20.0	7.9	19.4	35.8	23.8	8.8	6.1	41.7	35.3	22.9	33.3	57.1	37.1	38.9	27.3			51.4
	変らず	17.7	24.3	19.0	27.4	20.9	30.2	17.6	36.4	26.2	26.5	31.4	28.6	19.5	35.7	18.1	28.6			20.8
	減少	72.6	55.7	73.0	53.2	43.3	46.0	73.5	57.6	32.1	38.2	45.7	38.1	23.4	27.1	43.1	44.2			27.8
	D・I	-62.9	-35.7	-65.1	-33.9	-7.5	-22.2	-64.7	-51.5	9.5	-2.9	-22.9	-4.8	33.8	10.0	-4.2	-16.9			23.6
	修正値	-60.0	-33.8	-66.6	-28.4	-27.0	-37.9	-50.0	-41.5	4.3	-4.0	-23.9	-3.2	-2.2	-9.6	30.1	0.9	32.0		24.1
	傾向値	-43.2		-48.6		-52.9		-50.0		-41.0		-26.7		-16.2		-3.5				
収益	増加	9.8	21.4	9.5	11.5	29.9	22.6	1.5	1.5	31.8	17.9	17.1	28.2	50.6	25.7	27.8	23.4			40.3
	変らず	18.0	21.4	23.8	34.4	29.9	33.9	25.0	39.4	37.6	35.8	40.0	29.4	24.7	41.4	29.2	28.6			27.8
	減少	72.1	57.1	66.7	54.1	40.3	43.5	73.5	59.1	30.6	46.3	42.9	42.4	24.7	32.9	43.1	48.1			31.9
	D・I	-62.3	-35.7	-57.1	-42.6	-10.4	-21.0	-72.1	-57.6	1.2	-28.4	-25.7	-14.1	26.0	-7.1	-15.3	-24.7			8.3
	修正値	-60.7	-34.1	-61.4	-39.2	-27.9	-35.5	-56.7	-48.0	-5.7	-26.8	-30.3	-14.0	-8.0	-23.0	27.5	-9.4	35.0		11.5
	傾向値	-51.6		-54.3		-55.1		-50.8		-42.6		-30.7		-22.2		-10.6				
価格動向	販売価格	-9.7	-8.7	-19.4	-9.7	4.5	-8.1	7.4	0.0	31.8	13.4	31.4	34.1	57.1	42.9	36.1	28.6			40.3
	修正値	-7.1	-12.4	-19.7	-2.0	-1.4	-11.4	8.7	0.4	27.8	6.6	26.0	34.0	43.7	32.7	40.2	30.5	-3.0		35.3
	傾向値	-10.4		-11.3		-11.9		-7.4		0.9		12.4		25.3		35.5				
	仕入価格	29.0	-4.3	17.7	32.3	58.2	24.2	64.7	43.9	82.4	59.7	74.3	80.0	83.1	71.4	77.8	51.3			73.6
	修正値	27.2	-0.8	19.3	32.1	50.6	19.1	65.3	41.9	72.4	61.5	72.9	70.7	76.0	62.9	78.9	54.7	3.0		74.0
	傾向値	11.9		14.9		20.5		34.3		49.1		62.8		73.0		77.7				
在庫・資金繰り	在庫数量	21.0	4.3	3.2	17.7	23.9	1.6	1.5	9.1	10.6	0.0	12.9	4.7	18.7	4.3	11.1	13.3			9.7
	修正値	18.5	1.8	4.9	17.8	21.6	3.4	3.9	7.8	8.7	0.4	14.7	4.5	14.3	6.2	14.1	10.2	0.0		10.1
	資金繰り	-30.6	-37.3	-36.5	-29.0	-27.9	-31.7	-32.4	-35.8	-14.1	-29.4	-14.3	-20.0	-11.7	-15.7	-11.1	-10.4			-5.6
	修正値	-31.1	-34.2	-38.1	-28.1	-30.0	-34.5	-25.1	-34.7	-16.8	-25.5	-16.4	-21.0	-15.1	-19.6	-1.3	-10.3	14.0		0.4
前年同期比	売上額	-27.7		-64.3		-5.1		-63.2		15.2		-2.3		20.9		17.5				
	収益	-34.0		-61.9		-23.7		-62.2		0.0		-31.8		0.0		10.0				
	販売価格	-6.4		-16.7		7.9		-8.1		41.3		50.0		53.7		45.0				
雇用	残業時間	-34.0	-40.9	-21.4	-27.7	-5.3	-11.9	-24.3	-13.2	4.3	-8.1	-2.3	0.0	9.8	9.3	2.5	0.0			5.0
	人手	0.0	-19.6	-7.0	2.1	-33.3	-7.0	-24.3	-30.8	-39.6	-27.0	-35.6	-41.7	-42.9	-34.1	-37.5	-36.6			-37.5
借入金	借入難易度	-13.0		-9.5		-8.1		-16.2		-8.9		-13.3		-10.3		-7.7				
	借入をした(%)	45.7	23.7	45.5	20.5	54.1	15.0	21.6	24.3	17.0	9.1	18.6	15.6	41.9	18.2	42.5	13.5			15.8
	借入をしな(%)	54.3	76.3	54.5	79.5	45.9	85.0	78.4	75.7	83.0	90.9	81.4	84.4	58.1	81.8	57.5	86.5			84.2
有効回答事業所数	62		63		68		68		85		70		77		72					

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R5		対前期比	R5
	4～6月期	7～9月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.9	-15.9	-14.6	-13.3	-16.2	-12.2	-13.5	-13.5	-12.8	-13.5	-6.8	-4.3	-4.8	-4.7	-12.8	-9.5	-10.3
	実施した	21.4	31.0	22.0	21.4	24.3	25.6	27.8	29.7	42.6	28.6	40.5	43.2	35.9	48.7	43.6	30.8	36.8
	投資内容																	
	事業用地・建物	2.4	4.8	2.4	4.8	2.7	5.1	0.0	8.1	4.3	5.7	2.4	6.8	2.6	7.7	2.6	2.6	2.6
	機械・設備の新・増設	11.9	16.7	9.8	4.8	13.5	10.3	11.1	10.8	31.9	2.9	23.8	31.8	23.1	28.2	23.1	17.9	18.4
	機械・設備の更改	4.8	16.7	4.9	9.5	13.5	5.1	13.9	13.5	23.4	17.1	21.4	18.2	12.8	10.3	17.9	10.3	10.5
	事務機器	7.1	4.8	7.3	4.8	5.4	7.7	2.8	13.5	2.1	5.7	7.1	0.0	5.1	7.7	7.7	2.6	13.2
	車両	7.1	2.4	7.3	4.8	2.7	10.3	13.9	10.8	6.4	8.6	7.1	9.1	7.7	7.7	7.7	5.1	5.3
	その他	2.4	2.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	4.5	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0
実施しない	78.6	69.0	78.0	78.6	75.7	74.4	72.2	70.3	57.4	71.4	59.5	56.8	64.1	51.3	56.4	69.2	63.2	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	81.8		86.0		70.3		86.1		57.4		69.8		56.1		39.5		
	人手不足	13.6		14.0		18.9		27.8		40.4		32.6		36.6		44.7		
	同業者間の競争の激化	15.9		11.6		10.8		5.6		6.4		7.0		12.2		2.6		
	大型店との競争の激化	0.0		2.3		8.1		0.0		2.1		2.3		0.0		0.0		
	輸入製品との競争の激化	0.0		0.0		0.0		0.0		2.1		2.3		2.4		0.0		
	利幅の縮小	11.4		16.3		10.8		16.7		14.9		20.9		17.1		28.9		
	取扱商品の陳腐化	6.8		7.0		13.5		5.6		4.3		2.3		2.4		2.6		
	販売商品の不足	2.3		2.3		8.1		2.8		4.3		2.3		0.0		7.9		
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		0.0		0.0		2.8		0.0		0.0		0.0		2.6		
	仕入先からの値上げ要請	13.6		16.3		21.6		38.9		48.9		51.2		36.6		42.1		
	人件費の増加	15.9		16.3		24.3		11.1		25.5		16.3		26.8		21.1		
	人件費以外の経費の増加	6.8		0.0		8.1		11.1		17.0		16.3		14.6		23.7		
	取引先の減少	13.6		14.0		10.8		5.6		6.4		4.7		4.9		13.2		
	商圏人口の減少	2.3		2.3		2.7		5.6		4.3		2.3		4.9		2.6		
	商店街の集客力の低下	9.1		14.0		16.2		11.1		6.4		7.0		7.3		13.2		
	店舗の狭小・老朽化	6.8		4.7		8.1		8.3		2.1		7.0		7.3		0.0		
	代金回収の悪化	0.0		2.3		2.7		5.6		2.1		0.0		0.0		2.6		
	地価の高騰	4.5		4.7		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0		
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0		
	天候の不順	9.1		18.6		10.8		2.8		10.6		18.6		12.2		10.5		
地場産業の衰退	0.0		2.3		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0			
大手企業・工場の縮小・撤退	2.3		0.0		2.7		0.0		0.0		0.0		2.4		0.0			
その他	20.5		16.3		5.4		2.8		4.3		2.3		12.2		5.3			
問題なし	0.0		0.0		0.0		0.0		2.1		2.3		0.0		0.0			
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	34.0		25.6		26.3		37.8		26.7		22.0		21.4		31.6		
	経費を削減する	53.2		48.8		60.5		64.9		55.6		68.3		59.5		42.1		
	宣伝・広報を強化する	29.8		23.3		23.7		16.2		24.4		34.1		31.0		26.3		
	新しい事業を始める	27.7		16.3		15.8		18.9		24.4		14.6		11.9		13.2		
	店舗・設備を改装する	14.9		9.3		15.8		10.8		8.9		14.6		4.8		18.4		
	仕入先を開拓・選別する	17.0		20.9		28.9		13.5		15.6		14.6		16.7		21.1		
	営業時間を延長する	4.3		7.0		5.3		10.8		4.4		0.0		4.8		5.3		
	売れ筋商品を取扱う	23.4		14.0		15.8		18.9		8.9		17.1		4.8		10.5		
	商店街事業を活性化させる	6.4		2.3		2.6		2.7		6.7		0.0		9.5		10.5		
	機械化を推進する	6.4		4.7		5.3		0.0		8.9		14.6		14.3		5.3		
	人材を確保する	8.5		16.3		26.3		29.7		33.3		24.4		38.1		44.7		
	パート化を図る	4.3		2.3		2.6		5.4		4.4		2.4		4.8		2.6		
	教育訓練を強化する	4.3		7.0		2.6		0.0		4.4		14.6		11.9		10.5		
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		0.0		2.6		0.0		0.0		0.0		2.4		0.0		
	不動産の有効活用を図る	2.1		0.0		5.3		2.7		0.0		2.4		4.8		5.3		
	その他	4.3		0.0		0.0		5.4		4.4		2.4		0.0		2.6		
特になし	6.4		9.3		5.3		2.7		4.4		4.9		4.8		0.0			
有効回答事業所数		62		63		68		68		85		70		77		72		

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R4		R5		対 前期比	R5 4～6月期
	4～6月期		4～6月期	7～9月期	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	1～3月期	4～6月期	4～6月期		
業況	良い	12.3	4.1	14.5	8.8	18.9	14.7	22.4	12.3	18.3	14.7	17.6	19.5	24.1	14.1	20.0	24.7			13.5
	普通	16.0	28.8	23.2	31.3	29.7	26.5	31.6	41.1	31.7	38.7	47.1	40.2	41.8	50.6	49.3	48.1			56.8
	悪い	71.6	67.1	62.3	60.0	51.4	58.8	46.1	46.6	50.0	46.7	35.3	40.2	34.2	35.3	30.7	27.3			29.7
	D・I	-59.3	-63.0	-47.8	-51.3	-32.4	-44.1	-23.7	-34.2	-31.7	-32.0	-17.6	-20.7	-10.1	-21.2	-10.7	-2.6			-16.2
	修正値	-56.8	-60.6	-45.7	-48.7	-35.4	-44.2	-21.8	-38.2	-25.7	-26.4	-18.1	-18.8	-16.4	-19.4	-9.0	-11.4	7.0		-9.0
	傾向値	-66.2		-61.9		-54.5		-45.4		-37.4		-30.1		-23.6		-19.2				
売上額	増加	19.8	12.3	15.9	22.5	31.1	14.7	27.3	16.2	29.3	25.0	22.4	28.4	30.4	22.4	21.3	28.2			25.7
	変らず	19.8	37.0	26.1	32.5	28.4	36.8	29.9	43.2	30.5	35.5	51.8	39.5	44.3	52.9	45.3	42.3			44.6
	減少	60.5	50.7	58.0	45.0	40.5	48.5	42.9	40.5	40.2	39.5	25.9	32.1	25.3	24.7	33.3	29.5			29.7
	D・I	-40.7	-38.4	-42.0	-22.5	-9.5	-33.8	-15.6	-24.3	-11.0	-14.5	-3.5	-3.7	5.1	-2.4	-12.0	-1.3			-4.1
	修正値	-38.3	-36.6	-38.6	-23.5	-20.7	-35.2	-9.3	-20.6	-8.4	-10.2	-0.2	-9.4	-9.8	-6.5	-3.2	1.6	7.0		0.9
	傾向値	-45.0		-42.4		-38.9		-30.8		-23.2		-14.7		-8.1		-5.8				
収益	増加	14.8	9.6	15.9	20.0	25.7	11.8	28.6	13.5	27.2	23.7	21.2	24.4	26.6	20.0	18.9	23.1			18.9
	変らず	23.5	38.4	27.5	33.8	32.4	39.7	28.6	44.6	29.6	42.1	49.4	40.2	39.2	51.8	45.9	41.0			52.7
	減少	61.7	52.1	56.5	46.3	41.9	48.5	42.9	41.9	43.2	34.2	29.4	35.4	34.2	28.2	35.1	35.9			28.4
	D・I	-46.9	-42.5	-40.6	-26.3	-16.2	-36.8	-14.3	-28.4	-16.0	-10.5	-8.2	-11.0	-7.6	-8.2	-16.2	-12.8			-9.5
	修正値	-42.3	-38.2	-38.4	-27.6	-26.3	-37.5	-12.3	-28.3	-9.3	-4.5	-5.7	-14.8	-19.0	-10.7	-12.1	-13.1	7.0		-5.8
	傾向値	-49.0		-45.8		-42.0		-34.0		-25.6		-17.7		-12.6		-11.8				
価格動向	料金価格	-11.3	-4.1	-4.4	-5.1	-2.7	3.0	6.6	-1.4	15.9	9.3	12.9	7.3	27.8	16.5	14.7	19.2			14.7
	修正値	-10.1	-5.1	-4.1	-4.5	-4.3	0.5	4.2	-1.2	14.8	7.0	12.4	8.2	24.2	12.3	13.7	17.8	-11.0		12.7
	傾向値	-16.0		-13.0		-9.6		-5.3		0.4		6.0		12.0		16.8				
	材料価格	14.3	13.9	16.2	15.8	25.0	17.9	41.9	22.2	53.1	39.2	32.1	48.1	54.4	34.5	46.7	44.9			45.3
	修正値	13.4	12.3	19.4	16.3	24.3	19.3	35.5	20.4	47.0	33.4	36.2	45.1	53.2	36.5	41.6	44.4	-12.0		40.3
	傾向値	7.1		9.8		14.4		20.7		29.2		36.0		41.7		46.0				
在庫・資金繰り	資金繰り	-28.4	-31.5	-21.7	-21.3	-12.2	-20.6	-13.0	-20.3	-11.0	-18.4	-10.6	-17.1	-15.2	-10.6	-6.7	-14.1			-5.3
	修正値	-24.9	-29.1	-23.3	-18.9	-16.1	-20.8	-9.4	-23.9	-6.4	-14.2	-12.3	-14.3	-19.3	-11.0	-4.5	-18.2	15.0		-3.4
前年同期比	売上額	-12.5		-26.9		-11.6		-12.9		3.7		3.1		1.5		-1.8				
	収益	-20.0		-19.7		-13.0		-16.1		-7.2		-4.6		-13.8		-12.3				
雇用	残業時間	-28.8	-20.3	-18.8	-17.7	-17.4	-17.4	-12.9	-10.1	-8.4	-11.5	-12.3	-4.8	7.7	-12.3	-17.5	4.7			-17.5
	人手	-27.5	-21.9	-37.7	-26.6	-49.3	-36.2	-41.9	-49.3	-43.9	-32.8	-41.5	-46.3	-49.2	-49.2	-45.6	-56.3			-49.1
借入金	借入難易度	1.3		1.5		9.1		5.0		0.0		3.1		-1.6		1.8				
	借入をした(%)	31.6	20.7	28.4	8.1	22.1	10.8	35.0	7.7	22.5	20.7	16.9	17.9	13.8	8.3	12.7	12.5			10.7
	借入をしない(%)	68.4	79.3	71.6	91.9	77.9	89.2	65.0	92.3	77.5	79.3	83.1	82.1	86.2	91.7	87.3	87.5			89.3
有効回答事業所数		81		69		75		77		83		85		79		75				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R4		R5		対前期比	R5	
	4～6月期	7～9月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期		4～6月期	
設備投資動向（％）	現在の設備	-9.0	-15.6	-2.9	-7.8	-16.2	-1.5	-19.7	-16.2	-15.7	-13.3	-6.2	-18.3	-10.8	-7.7	-3.5	-12.3				-1.8
	実施した	24.4	35.5	28.8	25.7	27.9	25.8	36.1	31.3	33.8	33.9	33.3	32.5	32.8	33.9	32.7	32.3				30.9
	事業用地・建物	0.0	6.5	1.5	4.1	1.5	1.5	4.9	6.0	3.8	6.8	6.3	2.5	4.7	8.1	7.3	3.1				5.5
	機械・設備の新・増設	3.8	3.2	4.5	6.8	4.4	1.5	9.8	10.4	6.3	13.6	15.9	6.3	12.5	12.9	10.9	9.2				9.1
	機械・設備の更改	6.4	16.1	10.6	8.1	11.8	15.2	9.8	13.4	16.3	11.9	7.9	13.8	6.3	8.1	10.9	7.7				7.3
	事務機器	10.3	8.1	12.1	10.8	10.3	7.6	21.3	9.0	15.0	15.3	14.3	12.5	12.5	16.1	14.5	10.8				12.7
	車両	16.7	16.1	16.7	13.5	14.7	12.1	14.8	11.9	16.3	10.2	12.7	18.8	10.9	9.7	14.5	15.4				20.0
	その他	1.3	3.2	0.0	1.4	1.5	0.0	1.6	1.5	2.5	3.4	1.6	1.3	1.6	1.6	3.6	3.1				3.6
	実施しない	75.6	64.5	71.2	74.3	72.1	74.2	63.9	68.7	66.3	66.1	66.7	67.5	67.2	66.1	67.3	67.7				69.1
	経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	60.3		58.2		51.5		63.8		45.7		53.1		45.3		36.8				
人手不足		30.8		32.8		42.6		37.9		43.2		32.8		48.4		43.9					
同業者間の競争の激化		15.4		29.9		22.1		17.2		19.8		23.4		17.2		21.1					
大手企業との競争の激化		2.6		3.0		4.4		3.4		1.2		3.1		0.0		5.3					
合理化の不足		9.0		4.5		2.9		6.9		3.7		9.4		4.7		7.0					
利幅の縮小		14.1		10.4		16.2		19.0		18.5		17.2		14.1		22.8					
取扱事務の陳腐化		2.6		3.0		0.0		1.7		0.0		0.0		3.1		1.8					
材料価格の上昇		7.7		13.4		11.8		22.4		22.2		17.2		28.1		31.6					
料金の値下げ要請		3.8		4.5		2.9		3.4		3.7		1.6		1.6		3.5					
人件費の増加		20.5		25.4		29.4		22.4		19.8		28.1		26.6		33.3					
人件費以外の経費の増加		5.1		7.5		2.9		1.7		11.1		9.4		6.3		12.3					
技術力の不足		12.8		11.9		19.1		10.3		7.4		7.8		7.8		1.8					
取引先の減少		12.8		10.4		14.7		15.5		12.3		10.9		10.9		10.5					
商圏人口の減少		1.3		3.0		2.9		0.0		0.0		0.0		1.6		0.0					
地価の高騰		0.0		0.0		1.5		0.0		0.0		1.6		1.6		0.0					
駐車場の確保難		0.0		3.0		0.0		0.0		1.2		1.6		3.1		5.3					
店舗・設備の狭小・老朽化		5.1		4.5		5.9		0.0		4.9		3.1		3.1		0.0					
代金回収の悪化		1.3		1.5		2.9		0.0		1.2		1.6		0.0		0.0					
天候の不順		2.6		4.5		2.9		3.4		4.9		3.1		6.3		0.0					
地場産業の衰退		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		2.9		1.7		0.0		0.0		1.6		0.0						
その他	9.0		6.0		4.4		10.3		2.5		6.3		4.7		3.5						
問題なし	2.6		3.0		2.9		5.2		7.4		6.3		3.1		3.5						
重点経営施策（％）	販路を広げる	37.2		45.6		39.7		34.4		41.0		47.7		39.7		47.4					
	経費を節減する	44.9		33.8		36.8		41.0		48.2		49.2		47.6		35.1					
	宣伝・広告を強化する	9.0		17.6		16.2		8.2		13.3		13.8		17.5		14.0					
	新しい事業を始める	19.2		22.1		23.5		21.3		13.3		15.4		9.5		12.3					
	店舗・設備を改装する	3.8		4.4		5.9		3.3		8.4		3.1		1.6		1.8					
	提携先を見つける	6.4		7.4		8.8		11.5		9.6		4.6		6.3		15.8					
	技術力を強化する	17.9		20.6		20.6		19.7		15.7		13.8		22.2		12.3					
	機械化を促進する	3.8		2.9		4.4		8.2		8.4		4.6		7.9		8.8					
	人材を確保する	35.9		44.1		41.2		39.3		44.6		44.6		54.0		47.4					
	パート化を図る	3.8		0.0		2.9		3.3		0.0		0.0		1.6		3.5					
	教育訓練を強化する	19.2		13.2		14.7		14.8		20.5		16.9		15.9		26.3					
	労働条件を改善する	11.5		2.9		13.2		11.5		13.3		15.4		11.1		14.0					
	不動産の有効活用を図る	1.3		2.9		4.4		3.3		2.4		0.0		3.2		0.0					
	その他	1.3		2.9		2.9		1.6		1.2		0.0		0.0		3.5					
特になし	5.1		5.9		1.5		6.6		2.4		4.6		4.8		7.0						
有効回答事業所数		81		69		75		77		83		85		79		75					

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R5		対 前期比	R5 4～6月期	
			4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期				1～3月期
業況	良い	8.6	8.1	12.7	12.0	18.9	10.1	18.4	14.9	10.8	10.7	12.7	19.6	11.4	12.7	16.0	11.7		13.2
	普通	29.0	39.2	24.1	22.8	33.8	35.4	32.9	40.5	29.4	34.7	34.2	31.4	36.7	45.6	38.7	40.3		31.6
	悪い	62.4	52.7	63.3	65.2	47.3	54.4	48.7	44.6	59.8	54.7	53.2	49.0	51.9	41.8	45.3	48.1		55.3
	D・I	-53.8	-44.6	-50.6	-53.3	-28.4	-44.3	-30.3	-29.7	-49.0	-44.0	-40.5	-29.4	-40.5	-29.1	-29.3	-36.4		-42.1
	修正値	-42.4	-37.3	-43.7	-46.4	-35.6	-47.5	-38.4	-37.0	-35.6	-38.3	-32.6	-17.9	-43.9	-32.2	-36.7	-40.1	7.0	-36.2
	傾向値	-57.9		-53.3		-47.8		-42.6		-40.2		-38.3		-38.6		-40.0			
売上額	増加	11.8	14.9	17.7	18.5	28.4	17.7	18.2	20.3	9.8	14.7	19.0	23.5	15.2	19.0	18.4	9.0		21.1
	変らず	25.8	27.0	21.5	27.2	25.7	30.4	36.4	31.1	28.4	36.0	30.4	29.4	39.2	30.4	38.2	46.2		26.3
	減少	62.4	58.1	60.8	54.3	45.9	51.9	45.5	48.6	61.8	49.3	50.6	47.1	45.6	50.6	43.4	44.9		52.6
	D・I	-50.5	-43.2	-43.0	-35.9	-17.6	-34.2	-27.3	-28.4	-52.0	-34.7	-31.6	-23.5	-30.4	-31.6	-25.0	-35.9		-31.6
	修正値	-31.5	-22.2	-39.4	-35.1	-29.8	-43.9	-36.4	-33.7	-32.5	-12.9	-26.2	-20.6	-38.6	-39.1	-33.6	-39.6	5.0	-13.9
	傾向値	-43.4		-40.2		-37.4		-35.0		-34.8		-33.5		-33.7		-35.0			
受注残	増加	8.7	13.5	18.2	12.2	24.7	15.6	10.5	13.7	9.9	10.7	7.6	19.8	10.1	13.9	7.9	10.3		15.8
	変らず	38.0	35.1	33.8	34.4	37.0	44.2	48.7	43.8	36.6	40.0	38.0	33.7	55.7	40.5	51.3	57.7		34.2
	減少	53.3	51.4	48.1	53.3	38.4	40.3	40.8	42.5	53.5	49.3	54.4	46.5	34.2	45.6	40.8	32.1		50.0
	D・I	-44.6	-37.8	-29.9	-41.1	-13.7	-24.7	-30.3	-28.8	-43.6	-38.7	-46.8	-26.7	-24.1	-31.6	-32.9	-21.8		-34.2
	修正値	-33.7	-23.0	-27.0	-40.7	-26.4	-32.9	-32.0	-31.8	-29.7	-25.6	-41.4	-24.5	-34.6	-38.2	-35.4	-24.9	-1.0	-21.4
	傾向値	-43.1		-37.4		-32.4		-29.9		-29.5		-31.5		-34.9		-36.5			
施工高	増加	9.9	13.5	17.9	20.9	23.3	21.8	18.2	19.2	11.0	10.5	20.3	25.0	19.2	16.5	19.7	10.4		17.1
	変らず	26.4	25.7	21.8	27.5	35.6	28.2	35.1	32.9	26.0	34.2	31.6	31.0	42.3	39.2	39.5	51.9		28.9
	減少	63.7	60.8	60.3	51.6	41.1	50.0	46.8	47.9	63.0	55.3	48.1	44.0	38.5	44.3	40.8	37.7		53.9
	D・I	-53.8	-47.3	-42.3	-30.8	-17.8	-28.2	-28.6	-28.8	-52.0	-44.7	-27.8	-19.0	-19.2	-27.8	-21.1	-27.3		-36.8
	修正値	-35.5	-29.6	-36.7	-30.8	-30.7	-37.5	-39.2	-32.7	-30.9	-26.5	-20.6	-19.0	-30.4	-35.5	-32.4	-29.8	-2.0	-17.9
	傾向値	-42.1		-38.4		-35.6		-34.8		-35.4		-33.4		-31.7		-31.0			
収益	増加	6.5	12.0	16.7	17.4	23.0	15.4	23.4	16.2	12.7	13.2	15.2	20.6	12.7	11.4	11.8	10.3		10.5
	変らず	31.2	29.3	26.9	28.3	33.8	34.6	27.3	33.8	26.5	25.0	36.7	33.3	32.9	43.0	39.5	37.2		32.9
	減少	62.4	58.7	56.4	54.3	43.2	50.0	49.4	50.0	60.8	61.8	48.1	46.1	54.4	45.6	48.7	52.6		56.6
	D・I	-55.9	-46.7	-39.7	-37.0	-20.3	-34.6	-26.0	-33.8	-48.0	-48.7	-32.9	-25.5	-41.8	-34.2	-36.8	-42.3		-46.1
	修正値	-40.9	-30.3	-35.5	-35.4	-34.2	-43.5	-34.5	-37.9	-29.9	-33.2	-25.9	-23.3	-48.7	-41.5	-42.8	-43.6	6.0	-32.3
	傾向値	-47.3		-43.7		-39.2		-36.0		-34.5		-32.7		-34.5		-38.5			
価格動向	請負価格	-23.7	-32.0	-28.2	-31.5	-28.4	-29.9	-23.4	-24.3	-34.7	-27.6	-22.8	-23.8	-12.8	-21.5	-10.5	-22.1		-21.1
	// 修正値	-17.1	-25.8	-23.4	-29.1	-32.7	-32.7	-28.2	-28.0	-29.0	-21.1	-18.2	-20.3	-17.2	-23.8	-15.3	-25.5	2.0	-15.7
	// 傾向値	-33.6		-28.7		-27.0		-26.4		-27.3		-28.0		-25.4		-21.8			
	材料価格	34.4	23.3	37.3	37.1	58.3	38.7	61.6	58.3	80.6	68.5	82.1	81.6	83.1	80.8	71.1	67.5		68.4
	// 修正値	34.2	21.5	33.6	37.0	54.6	35.6	57.6	53.8	75.3	62.8	75.7	76.9	77.8	76.3	70.0	65.0	-8.0	65.2
// 傾向値	20.4		24.7		32.3		42.8		53.7		65.1		73.8		78.0				
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	5.6	-5.6	5.3	2.3	-7.0	1.3	-2.8	-7.0	-18.3	-5.6	-1.3	-18.3	1.3	-9.3	-8.0	1.3		-5.3
	// 修正値	6.8	-4.8	3.4	4.4	-7.1	-0.1	1.1	-7.1	-15.9	-3.6	-4.3	-15.0	-0.6	-10.8	-4.0	-1.1	-3.0	-2.9
	資金繰り	-30.1	-22.7	-27.8	-26.1	-29.7	-34.2	-30.3	-28.4	-27.0	-30.7	-25.0	-27.0	-32.9	-32.5	-26.3	-25.3		-26.3
// 修正値	-26.2	-18.4	-29.4	-22.9	-28.5	-36.8	-30.0	-29.1	-23.9	-27.1	-26.9	-24.8	-31.2	-34.0	-25.7	-28.1	6.0	-23.4	
前年同期比	売上額	-40.2		-38.0		-29.7		-22.4		-34.3		-35.0		-31.9		-27.9			
	収益	-49.5		-43.0		-37.8		-29.7		-39.0		-46.3		-35.7		-36.8			
雇用	残業時間	-26.9	-29.9	-25.3	-19.6	-13.5	-19.0	-14.7	-21.6	-28.7	-27.0	-21.3	-15.8	-9.7	-13.8	-11.8	-12.5		-23.5
	人手	-25.8	-20.6	-25.3	-30.4	-36.5	-32.9	-35.5	-37.8	-29.4	-28.0	-32.5	-40.2	-56.9	-43.8	-45.6	-48.6		-51.5
借入金	借入難易度	-3.4		-5.3		-8.2		-2.8		2.0		-3.8		-2.9		-6.1			
	借入をした(%)	36.3	25.0	31.2	17.2	35.6	21.9	33.3	22.9	31.3	12.7	35.1	25.3	38.9	17.8	31.7	17.2		18.0
	借入をしな(%)	63.7	75.0	68.8	82.8	64.4	78.1	66.7	77.1	68.7	87.3	64.9	74.7	61.1	82.2	68.3	82.8		82.0
有効回答事業所数		93		79		74		77		102		80		80		76			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R3		R4		R4		R4		R5		対 前期比	R5 4～6月期
	R3 4～6月期	R3 7～9月期	7～9月期	10～12月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期				
設備投資動向（％）	現在の設備	-13.6	-7.5	-11.8	-16.1	-11.3	-13.2	-10.8	-14.1	-17.3	-8.0	-5.4	-12.4	-10.1	-8.2	-9.0	-8.7	-10.4
	実施した	23.5	24.2	26.4	18.4	31.4	26.8	25.0	28.4	39.0	25.4	35.9	29.8	33.8	20.0	30.9	26.1	24.6
	事業用地・建物	3.5	1.5	1.4	3.4	4.3	4.2	5.6	3.0	4.0	4.2	1.3	3.2	4.2	0.0	2.9	1.4	4.6
	機械・設備の新・増設	4.7	6.1	4.2	4.6	5.7	1.4	5.6	4.5	9.0	4.2	11.5	6.4	9.9	4.0	8.8	4.3	4.6
	機械・設備の更改	2.4	4.5	2.8	4.6	5.7	7.0	2.8	6.0	7.0	2.8	10.3	6.4	8.5	6.7	10.3	10.1	6.2
	事務機器	11.8	12.1	13.9	10.3	15.7	11.3	12.5	14.9	13.0	12.7	15.4	11.7	12.7	10.7	10.3	8.7	10.8
	車両	11.8	15.2	16.7	4.6	11.4	14.1	11.1	11.9	23.0	9.9	19.2	18.1	12.7	9.3	10.3	11.6	9.2
	その他	1.2	0.0	1.4	1.1	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	1.3	0.0	2.8	1.3	1.5	2.9	0.0
実施しない	76.5	75.8	73.6	81.6	68.6	73.2	75.0	71.6	61.0	74.6	64.1	70.2	66.2	80.0	69.1	73.9	75.4	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	53.8		47.4		45.9		45.3		53.6		53.2		46.4		41.2		
	人手不足	31.9		43.4		35.1		38.7		34.0		35.4		44.9		44.1		
	大手企業との競争の激化	1.1		2.6		1.4		1.3		0.0		3.8		0.0		1.5		
	同業者間の競争の激化	15.4		11.8		14.9		18.7		13.4		12.7		10.1		10.3		
	親企業による差別の強化	1.1		1.3		1.4		5.3		4.1		1.3		2.9		2.9		
	合理化の不足	6.6		2.6		4.1		0.0		1.0		0.0		4.3		4.4		
	利幅の縮小	38.5		25.0		24.3		33.3		35.1		30.4		27.5		23.5		
	材料価格の上昇	17.6		23.7		47.3		54.7		56.7		63.3		53.6		60.3		
	下請の確保難	12.1		13.2		25.7		16.0		16.5		11.4		23.2		22.1		
	駐車場・資材置場の確保難	6.6		2.6		5.4		2.7		2.1		3.8		2.9		2.9		
	人件費の増加	11.0		14.5		12.2		6.7		4.1		8.9		20.3		19.1		
	人件費以外の経費の増加	5.5		6.6		9.5		9.3		8.2		10.1		8.7		8.8		
	技術力の不足	6.6		9.2		16.2		4.0		8.2		12.7		5.8		2.9		
	代金回収の悪化	2.2		0.0		0.0		1.3		0.0		2.5		0.0		1.5		
	天候の不順	7.7		7.9		1.4		1.3		4.1		3.8		1.4		0.0		
地場産業の衰退	2.2		2.6		1.4		1.3		2.1		1.3		2.9		1.5			
大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		0.0		2.7		2.1		1.3		0.0		0.0			
その他	1.1		6.6		4.1		1.3		2.1		3.8		0.0		4.4			
問題なし	5.5		5.3		1.4		2.7		1.0		1.3		2.9		1.5			
重点経営施策（％）	販路を広げる	38.5		26.0		33.8		35.5		27.3		27.8		38.9		31.3		
	経費を削減する	38.5		33.8		40.5		38.2		41.4		40.5		50.0		40.3		
	情報力を強化する	25.3		24.7		20.3		25.0		20.2		25.3		13.9		17.9		
	新しい工法を導入する	2.2		5.2		6.8		3.9		4.0		7.6		5.6		3.0		
	新しい事業を始める	7.7		3.9		5.4		6.6		7.1		3.8		6.9		4.5		
	技術力を高める	30.8		23.4		39.2		25.0		31.3		29.1		18.1		25.4		
	人材を確保する	39.6		45.5		47.3		50.0		46.5		40.5		47.2		50.7		
	パート化を図る	1.1		1.3		0.0		0.0		2.0		0.0		1.4		1.5		
	教育訓練を強化する	9.9		10.4		9.5		14.5		12.1		15.2		13.9		11.9		
	労働条件を改善する	8.8		9.1		16.2		7.9		9.1		5.1		9.7		11.9		
不動産の有効活用を図る	3.3		3.9		1.4		1.3		2.0		2.5		5.6		6.0			
その他	0.0		0.0		0.0		2.6		0.0		0.0		0.0		1.5			
特になし	9.9		9.1		8.1		7.9		10.1		7.6		8.3		7.5			
有効回答事業所数	93		79		74		77		102		80		80		76			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	R3			R4			R4			R5			対 前期比	R5 4～6月期
		4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期		
業況	良い					30.0	23.7	24.3	18.0	20.3	21.9	24.6		23.4	
	普通					48.6	49.2	54.3	62.3	54.2	54.7	57.4		62.5	
	悪い					21.4	27.1	21.4	19.7	25.4	23.4	18.0		14.1	
	D・I					8.6	-3.4	2.9	-1.6	-5.1	-1.6	6.6		9.4	
	修正値					8.6	-3.4	2.9	-1.6	-5.1	-1.6	6.6	0.0	9.4	
傾向値															
売上額	増加					30.4	30.5	36.8	24.6	25.4	21.5	31.1		18.8	
	変らず					40.6	42.4	36.8	54.1	49.2	56.9	55.7		60.9	
	減少					29.0	27.1	26.5	21.3	25.4	21.5	13.1		20.3	
	D・I					1.4	3.4	10.3	3.3	0.0	0.0	18.0		-1.6	
	修正値					1.4	3.4	10.3	3.3	0.0	0.0	18.0	-3.0	-1.6	
傾向値															
収益	増加					31.4	25.4	32.4	18.0	23.7	23.4	18.0		18.5	
	変らず					40.0	40.7	39.7	59.0	44.1	54.7	65.6		63.1	
	減少					28.6	33.9	27.9	23.0	32.2	21.9	16.4		18.5	
	D・I					2.9	-8.5	4.4	-4.9	-8.5	1.6	1.6		0.0	
	修正値					2.9	-8.5	4.4	-4.9	-8.5	1.6	1.6	6.0	0.0	
傾向値															
価格動向	システム提供価格					7.4	0.0	0.0	15.5	7.0	15.9	13.8		19.0	
	修正値					7.4	0.0	0.0	15.5	7.0	15.9	13.8	0.0	19.0	
	" 傾向値														
	人件費					32.9	27.1	23.5	23.0	30.5	18.5	27.9		33.8	
	修正値					32.9	27.1	23.5	23.0	30.5	18.5	27.9	-4.0	33.8	
" 傾向値															
在庫・資金繰り	資金繰り					-5.7	-3.4	-8.8	-4.9	-6.8	-1.5	-8.2		0.0	
	修正値					-5.7	-3.4	-8.8	-4.9	-6.8	-1.5	-8.2	3.0	0.0	
前年同期比	売上額					16.7	3.1		5.9		12.5				
	収益					12.5	-15.6		-20.6		12.5				
雇用	残業時間					-2.1	-6.5	0.0	0.0	3.2	7.5	5.7		10.0	
	人手					-40.4	-34.4	-44.7	-57.1	-37.5	-67.5	-62.9		-57.5	
借入金	借入難易度					-13.0	0.0		-11.8		-2.6				
	借入をした(%)					33.3	28.1	16.7	14.3	16.1	22.5	12.1		15.0	
	借入をしない(%)					66.7	71.9	83.3	85.7	83.9	77.5	87.9		85.0	
有効回答事業所数						71	59	61	65						

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		R3		R3		R4		R4		R5		対前期比	R5			
	R3	R3	R3	R3	R4	R4	R4	R4	R5	R5	R5	R5					
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期		4～6月期			
設備投資動向（％）	現在の設備								-14.9	-9.4	-17.0	-17.1	-9.4	-22.5	-20.0		-22.5
	実施した								42.2	43.8	43.5	32.4	46.7	50.0	31.4		52.5
	事業用地・建物								8.9	0.0	13.0	0.0	0.0	7.5	0.0		5.0
	機械・設備の新・増設								8.9	9.4	17.4	11.8	10.0	12.5	14.3		12.5
	機械・設備の更改								13.3	18.8	13.0	11.8	23.3	7.5	17.1		17.5
	事務機器								26.7	18.8	26.1	17.6	20.0	35.0	8.6		40.0
	車両								4.4	0.0	2.2	2.9	0.0	10.0	0.0		0.0
	その他								4.4	6.3	2.2	0.0	6.7	0.0	0.0		2.5
	実施しない								57.8	56.3	56.5	67.6	53.3	50.0	68.6		47.5
	経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少								33.3	35.5		32.3		28.2		
人手不足									40.0	48.4		58.1		59.0			
同業者間の競争の激化									20.0	16.1		16.1		7.7			
大手企業との競争の激化									2.2	0.0		3.2		7.7			
利幅の縮小									17.8	19.4		6.5		12.8			
取扱サービスの陳腐化									15.6	3.2		3.2		12.8			
合理化の不足									0.0	3.2		0.0		5.1			
料金の値下げ要請									0.0	0.0		0.0		2.6			
人件費の増加									24.4	41.9		19.4		43.6			
通信価格の上昇									0.0	0.0		0.0		2.6			
技術力の不足									26.7	38.7		12.9		15.4			
取引先の減少									8.9	9.7		6.5		12.8			
人件費以外の経費の増加									20.0	9.7		16.1		20.5			
地価の高騰									0.0	0.0		0.0		0.0			
駐車場の確保難									2.2	0.0		0.0		0.0			
代金回収の悪化									2.2	0.0		3.2		0.0			
設備の狭小・老朽化									4.4	0.0		9.7		2.6			
大手企業の縮小・撤退									6.7	0.0		3.2		2.6			
為替レートの変動									8.9	6.5		6.5		5.1			
その他									0.0	0.0		6.5		0.0			
問題なし								4.4	3.2		6.5		0.0				
重点経営施策（％）	販路を広げる								50.0	58.6		50.0		38.5			
	経費を節減する								15.2	20.7		9.4		10.3			
	宣伝・広告を強化する								15.2	20.7		6.3		5.1			
	新しい事業を始める								23.9	27.6		15.6		25.6			
	設備を改装する								4.3	3.4		3.1		7.7			
	提携先を見つける								15.2	10.3		12.5		17.9			
	技術力を強化する								50.0	44.8		25.0		51.3			
	人材を確保する								54.3	51.7		62.5		66.7			
	パート化を図る								0.0	0.0		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する								21.7	24.1		28.1		15.4			
	労働条件を改善する								6.5	3.4		12.5		7.7			
	不動産の有効活用を図る								0.0	0.0		0.0		0.0			
	その他								0.0	3.4		0.0		0.0			
特になし								2.2	0.0		6.3		2.6				
有効回答事業所数									71	59		61		65			

調査の概要

1. 調査時期 令和5年1～3月期
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	102	76
卸売業	102	80
小売業	102	72
サービス業	102	75
建設業	102	76
情報通信業	102	65
合計	612	444